
平成 29 年度

子ども・子育て県民意識調査報告書



平成 30 年 2 月

大分県福祉保健部 こども未来課

このページは白紙です

《目 次》

第1章 調査の概要	1
1. 調査の目的	2
2. 調査期間	2
3. 調査方法	2
4. 調査対象者	2
5. 回収率	3
6. 報告書の見方	4
7. 回答者の属性	5
第2章 調査結果	7
1 子どもと家族の状況	
同居・近居の状況	8
日頃、子どもを預かってもらえる人の有無	9
子どもの身の回りの世話などを主にしている人	9
2 生活状況や子育て環境	
(1) 少子化・子育てに対する意識	
理想とする子どもの数と実際に予定している子どもの数	10
理想よりも予定の子ども数の方が少ない理由	11
ゆったりとした気分で、お母さんが子どもと過ごす時間の有無	12
週に朝食を食べる回数	12
朝食・夕食を一緒に食べる相手	13
(2) 子育てについての不安・悩み・地域のかかわり	
子育てについて、気軽に相談できる人の有無	14
子育てが地域の人に支えられていると感じている割合	14
希望した時期や時間での保育・子育て支援サービスの利用の可否	15
子どもを育てていて良かったと思うこと	16
妊娠期から出産までの期間の満足感・充実感	17
乳幼児健診を受けての安心感や満足感の有無	17
子どもが生まれる前におむつ替えや食事をさせた経験の有無	18
子育てに関する情報の入手先	18

(3) 子育てと仕事の両立の推進	
「ワーク・ライフ・バランス」という言葉の周知度	19
現在の就労状況	19
勤務先における産前産後休暇や育児休業制度の有無と利用のしやすさ	20
育児休業制度の利用状況	21
病気の回復期の対応	21
父親・母親の子育てに関する役割分担の理想と現実の姿	22
父親の育児・家事の参加分野	23
父親の育児・家事の参加時間	24
父親の子育てへの参画の割合が低い理由	25
父親の子育てへの参画を進めるために必要なこと	26
(4) 子育て支援策の評価・期待	
子育て支援サービスの周知度	27
住んでいる地域の子育てのしやすさ	29
住んでいる地域が子育てしやすいと感じる理由	29
住んでいる地域が子育てしやすいと感じない理由	30
子ども・子育て支援において重要であると考えるもの	31
「結婚・子育てポジティブキャンペーン」の認知度	32
(5) その他の具体的内容	
問3「その他」の具体的内容	33
問5「その他」の具体的内容	33
問15「その他」の具体的内容	34
問19「その他」の具体的内容	34
問24「その他」の具体的内容	35
問26「その他」の具体的内容	40
問28「その他」の具体的内容	41
問29「その他」の具体的内容	42
問32「その他」の具体的内容	43
問33「その他」の具体的内容	44
問34「その他」の具体的内容	46
第3章 資料	47
調査結果データ	48
調査依頼状（就学前児童・小学生用）	79
調査票（就学前児童用）	80
調査票（小学生用）	97

このページは白紙です

第1章 調査の概要

1. 調査の目的

子育て満足度日本一の実現に向け、「おおいた子ども・子育て応援プラン（第3期計画）」に基づく各種施策の充実を図るため、子どもの育ちや子育てに関する県民意識調査を実施し、プランの総合的な評価等の進捗状況を把握することを目的に実施しました。

2. 調査期間

平成30年1月5日～平成30年2月2日

3. 調査方法

郵送による配布・回収

4. 調査対象者

就学前児童の保護者および小学生（就学児童）の保護者 計3,000名

<就学前児童の保護者>

県下18市町村において、0歳～5歳までの未就学児童2,020人の保護者を無作為抽出

<小学生（就学児童）の保護者>

県下18市町村において、小学校1年～6年生までの児童980人の保護者を無作為抽出

5. 回収率

回収率は下記のとおりとなっています。

今回調査 (H30年1月)	配布部数	回収数	有効回答数	回収率	有効回収率
就学前児童の保護者	2,020	1,016	1,015	50.3%	50.2%
小学生の保護者	980	436	436	44.5%	44.5%
計	3,000	1,452	1,451	48.4%	48.4%

H28調査 (H29年1月)	配布部数	回収数	有効回答数	回収率	有効回収率
就学前児童の保護者	2,020	1,002	1,002	49.6%	49.6%
小学生の保護者	980	446	446	45.5%	45.5%
計	3,000	1,448	1,448	48.3%	48.3%

H27調査 (H28年1月)	配布部数	回収数	有効回答数	回収率	有効回収率
就学前児童の保護者	2,020	1,076	1,076	53.3%	53.3%
小学生の保護者	980	523	523	53.4%	53.4%
計	3,000	1,599	1,599	53.3%	53.3%

H23調査 (H23年12月)	配布部数	回収数	有効回答数	回収率	有効回収率
就学前児童の保護者	1,600	760	759	47.5%	47.4%
小学生の保護者	1,400	657	652	46.9%	46.6%
計	3,000	1,417	1,411	47.2%	47.0%

(今回調査における市町村内訳)

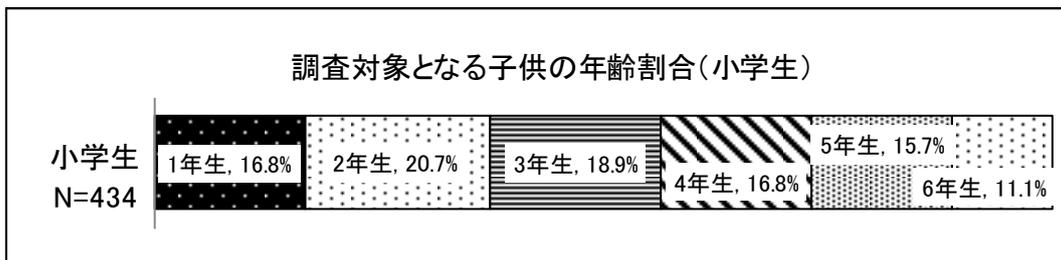
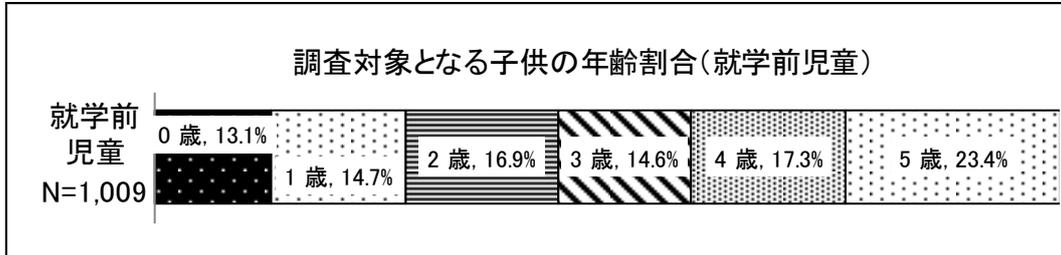
市町村名	就学前児童			小学生		
	配布数	有効回答数	有効回収率	配布数	有効回答数	有効回収率
大分市	260	147	56.5%	140	77	55.0%
別府市	200	96	48.0%	100	46	46.0%
中津市	200	102	51.0%	100	58	58.0%
日田市	200	108	54.0%	100	44	44.0%
佐伯市	200	93	46.5%	100	37	37.0%
臼杵市	70	34	48.6%	30	11	36.7%
津久見市	70	28	40.0%	30	13	43.3%
竹田市	70	24	34.3%	30	8	26.7%
豊後高田市	70	35	50.0%	30	12	40.0%
杵築市	70	34	48.6%	30	11	36.7%
宇佐市	200	99	49.5%	100	47	47.0%
豊後大野市	70	37	52.9%	30	14	46.7%
由布市	70	42	60.0%	30	5	16.7%
国東市	70	39	55.7%	30	13	43.3%
姫島村	10	6	60.0%	10	5	50.0%
日出町	70	37	52.9%	30	12	40.0%
九重町	50	18	36.0%	30	11	36.7%
玖珠町	70	25	35.7%	30	9	30.0%
不明	0	11	-	0	3	-
大分県全体	2,020	1,015	50.2%	980	436	44.5%

6. 報告書の見方

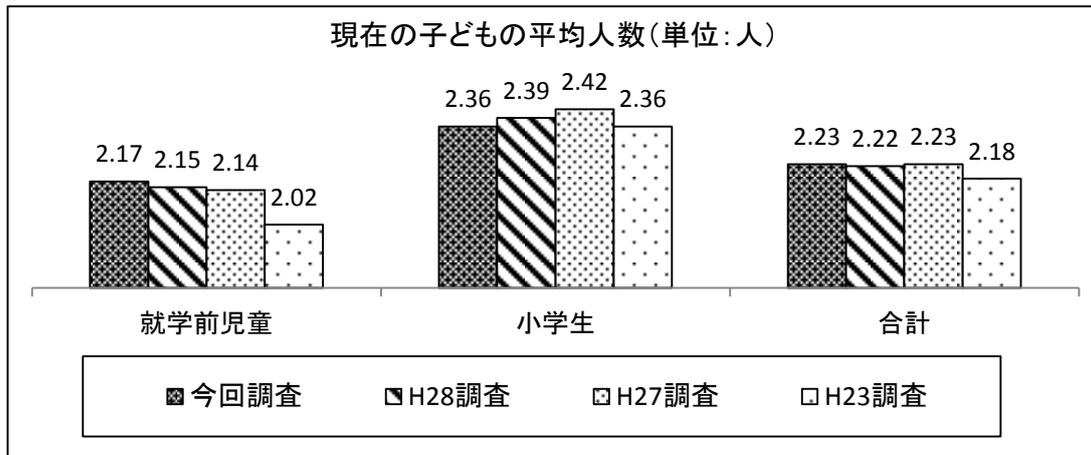
- (1) 回答結果の割合(%)は有効回答数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、合計値が100.0%にならない場合があります。
- (2) 複数回答(複数の回答選択肢から二つ以上の選択肢を選ぶ)の設問の場合、選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- (3) 表、グラフにおいて「無回答」とあるものは、回答がない、もしくは回答の判別が困難なものです。
- (4) グラフに表示している「N」は、有効回答総数、もしくはその設問に答えるべき該当者数を表しています。
- (5) 本文中の表、グラフにおいて、設問の選択肢が長い文章の場合、簡略化して表示している場合があります。
- (6) 本文中の表、グラフにおいて、平成23年12月、平成28年1月、平成29年1月実施の「子ども・子育て県民意識調査」を参考データとして表示しています。
- (7) 今回の調査結果を(6)の過去3回の調査と比較している所がありますが、標本数が異なる点に留意する必要があります。

7. 回答者の属性

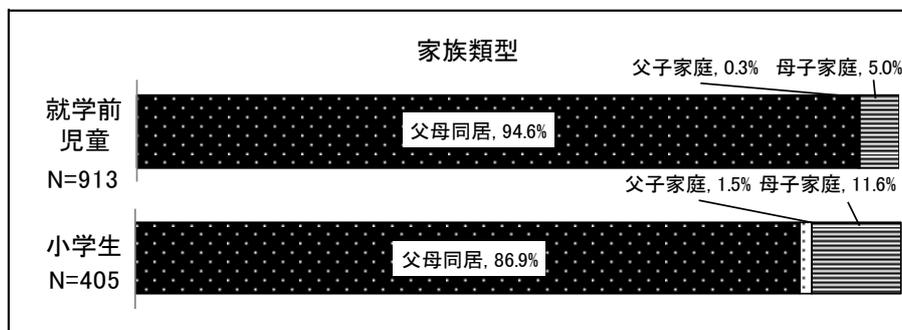
(1) 調査対象となる子どもの年齢と学年



(2) 現在の子どもの平均人数



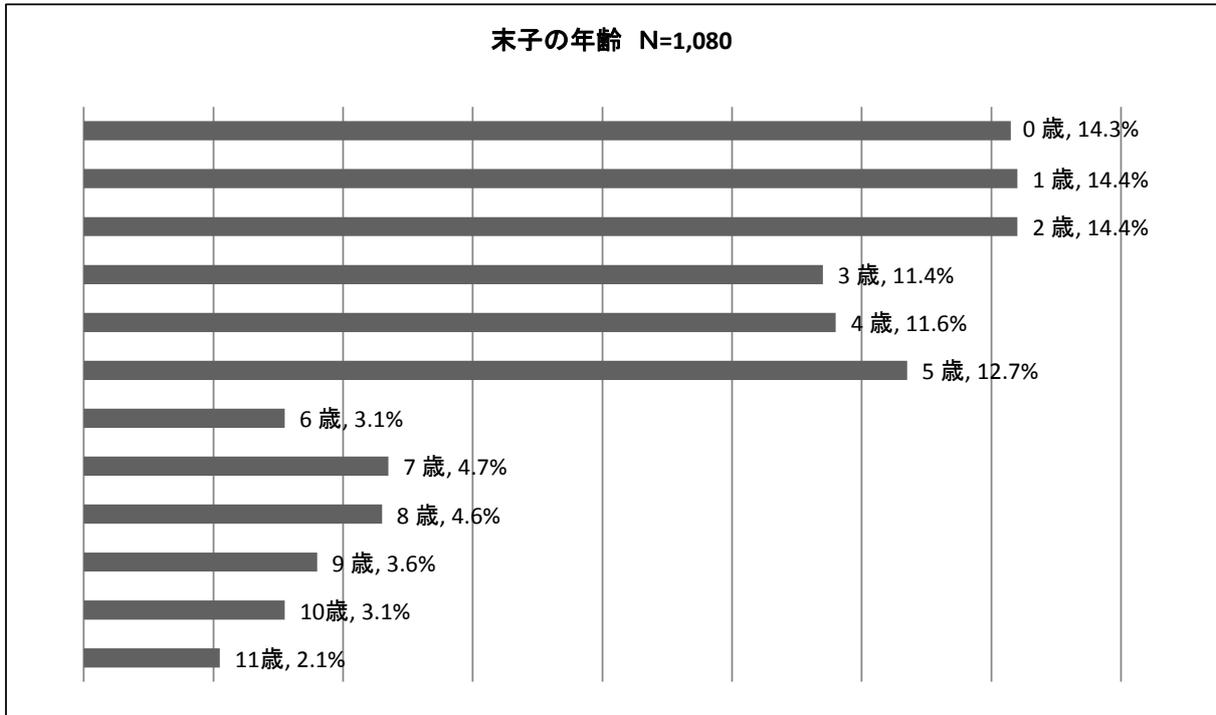
(3) 家族類型



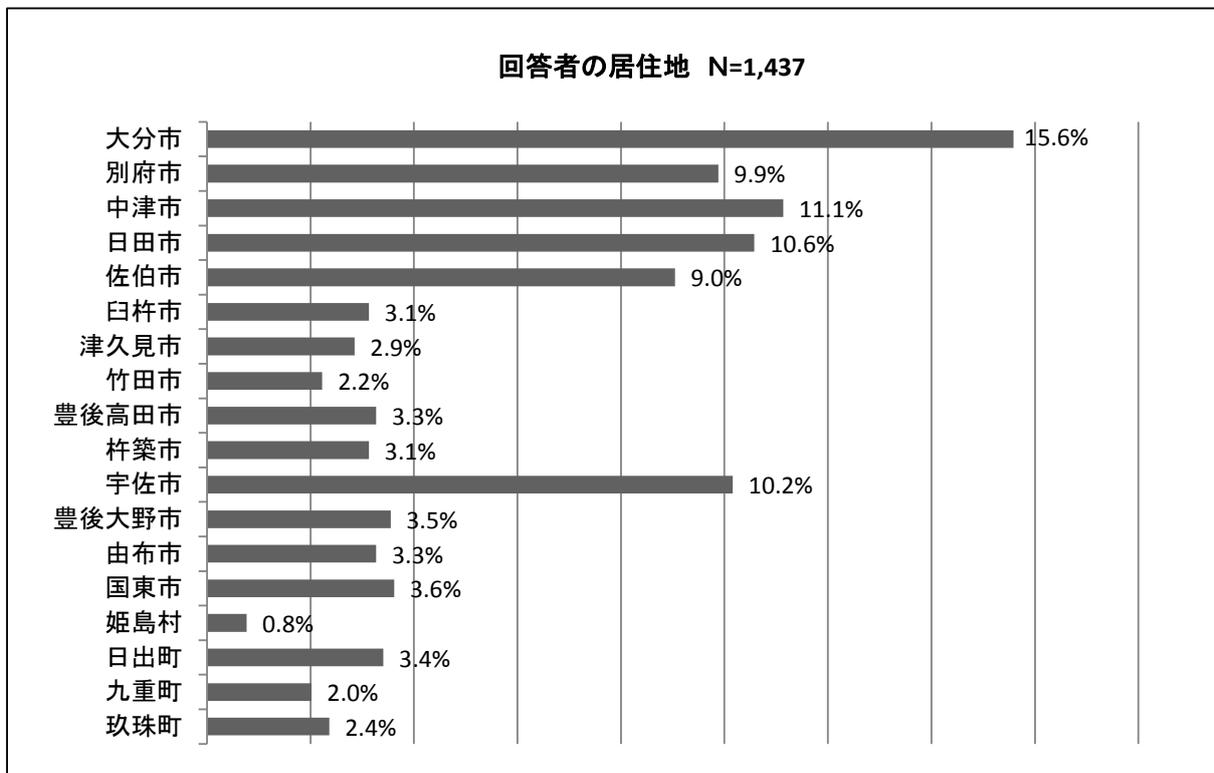
※複数回答の設問を選択肢 1 (父母同居)、2 (父子家庭) 3 (母子家庭) の単一回答として再計算している。

(4) 末子の年齢

本設問は、「お子さんが2人以上いる場合」を対象とした設問です。就学前児童 768 人のうち無回答 37 人を除く「731 人」、小学生 366 人のうち無回答 17 人を除く「349 人」、合計 1,080 人を対象者としています。



(5) 回答者の居住地

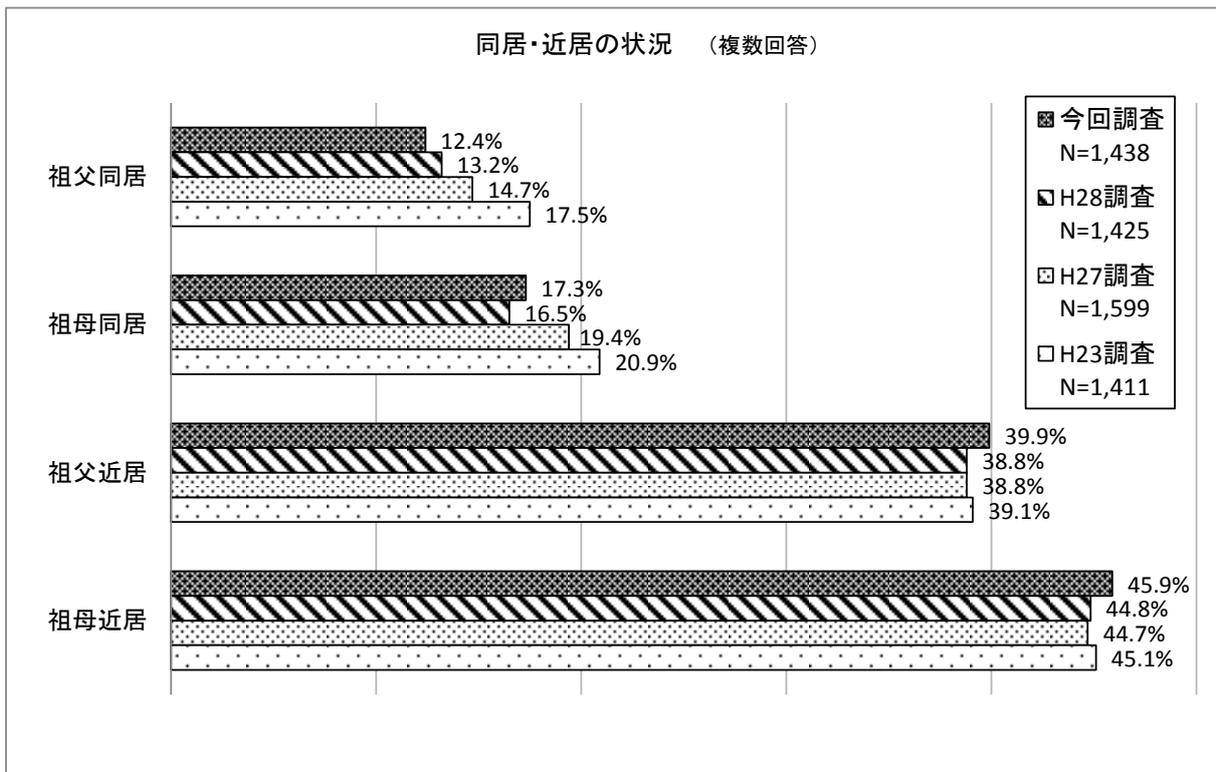


第2章 調査結果

1 子どもと家族の状況

同居・近居の状況（問3 複数回答）

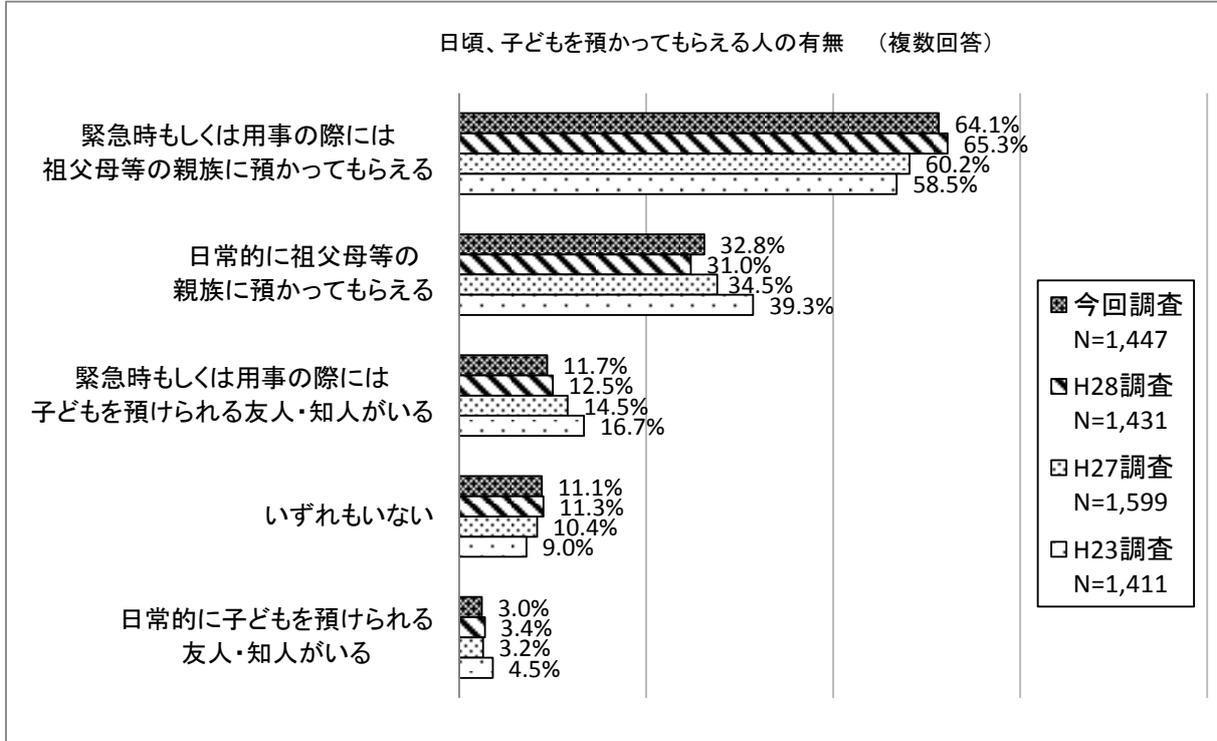
- ◆ 同居状況をみると、祖父同居は12.4%と調査ごとに減少しています。祖母同居は17.3%と、H28調査よりやや増加しましたが、H27調査、H23調査に比べると減少しています。
- ◆ 近居状況をみると、祖父近居は39.9%、祖母近居は45.9%と過去3回の調査に比べてやや増加しています。



※「その他」の具体的内容は33ページ

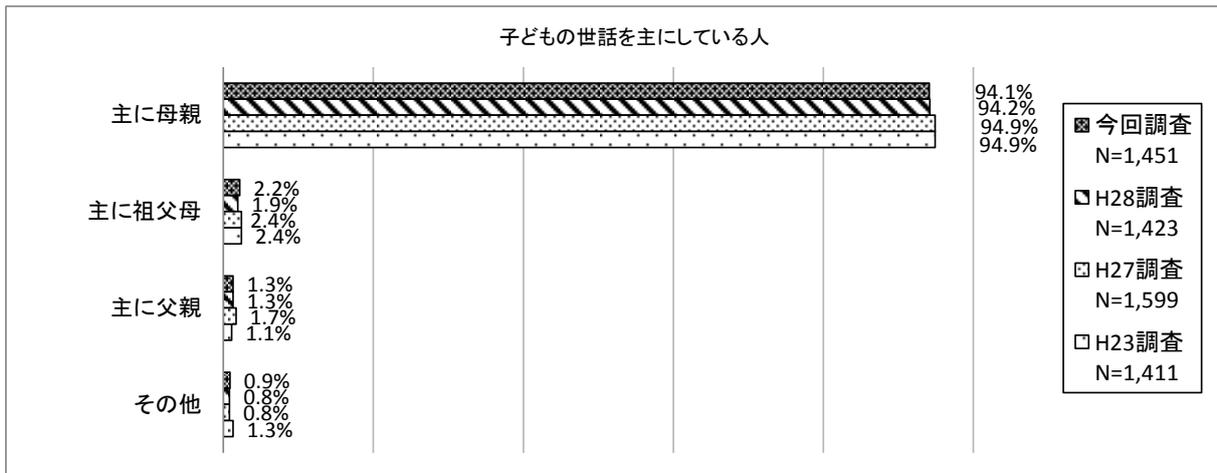
日頃、子どもを預かってもらえる人の有無（問4 複数回答）

- ◆ 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預けられるという回答は64.1%と、H28調査よりやや減少しましたが、H27調査、H23調査に比べると増加しています。一方で、預ける人がいないという回答は1割強となっています。



子どもの身の回りの世話などを主にしている人（問5）

- ◆ 子どもの身の回りの世話などを主にしている人は母親が94.1%と、過去3回の調査とほぼ同様となっています。



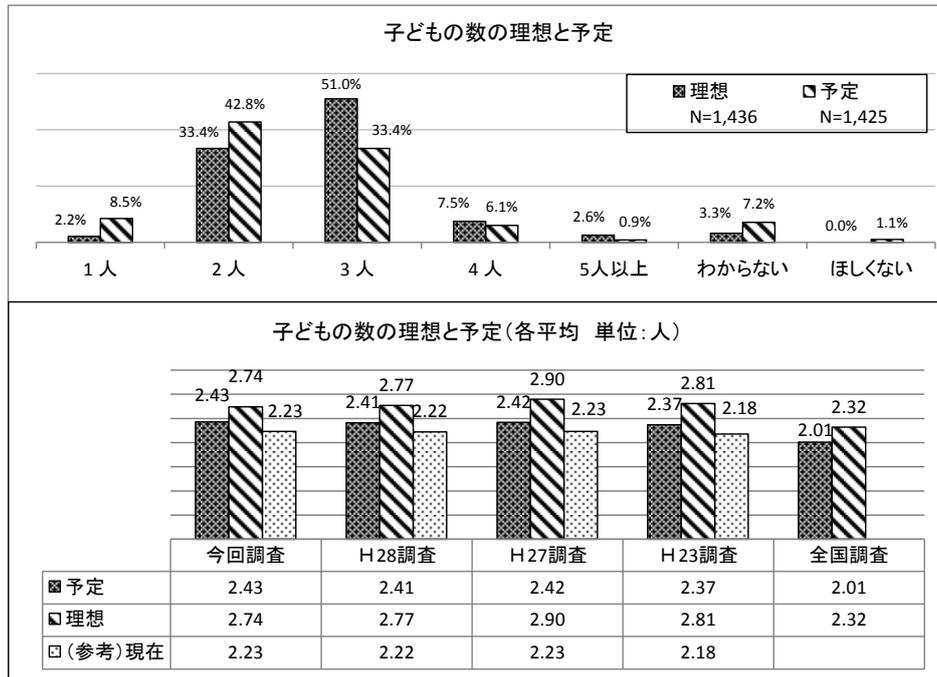
※「その他」の具体的な内容は33ページ

2 生活状況や子育て環境

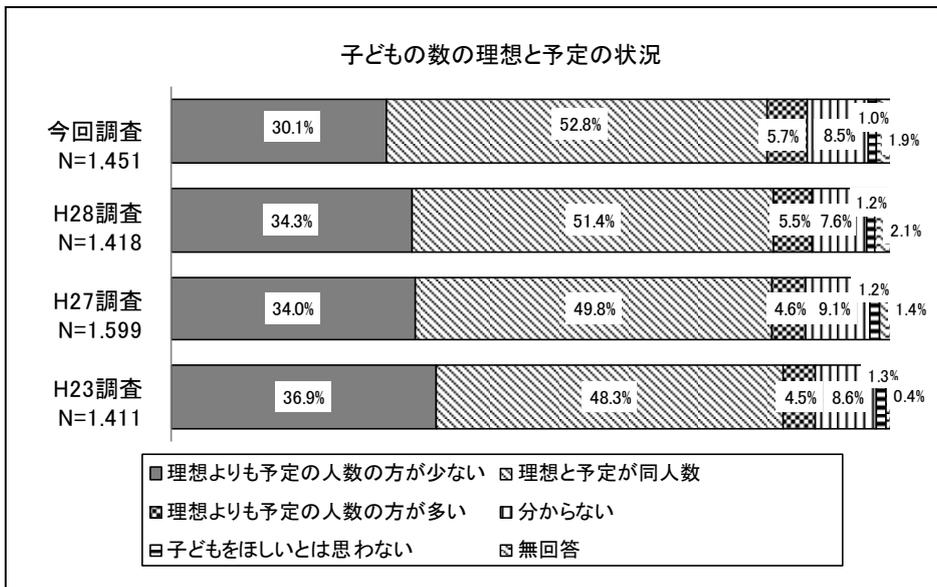
(1) 少子化・子育てに対する意識

理想とする子どもの数と実際に予定している子どもの数（問7）

- ◆ 過去3回の調査同様に、子どもの人数については、理想は3人が最も多く、予定は2人が最も多くなっています。
- ◆ 予定している子どもの数の平均は2.43人、理想の平均は2.74人となっています。
- ◆ 子どもの数について、半数以上(52.8%)の夫婦が理想の数と同人数を予定しています。

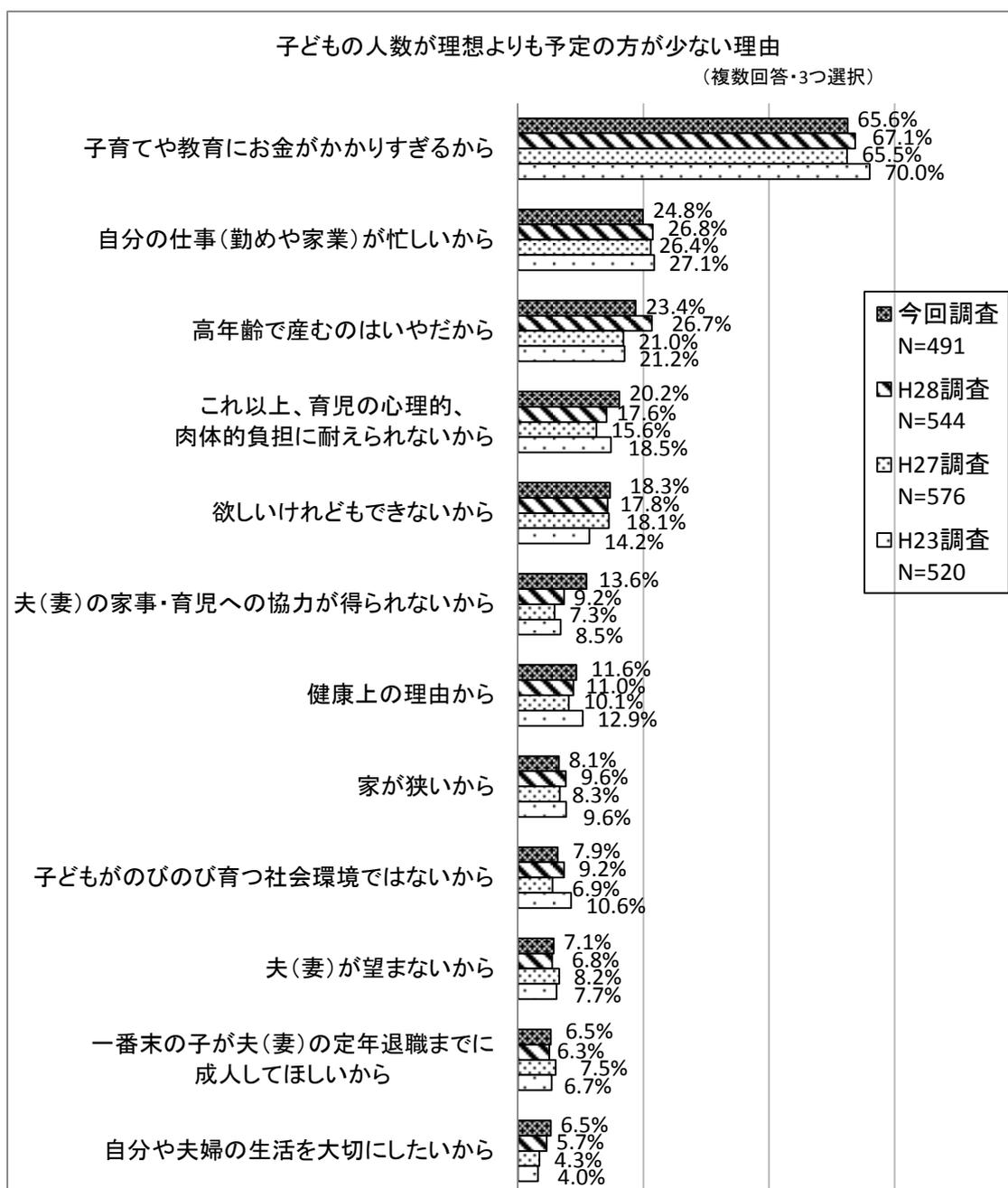


出典：全国は「第15回出生動向基本調査（国立社会保障・人口問題研究所）」2015年より抜粋



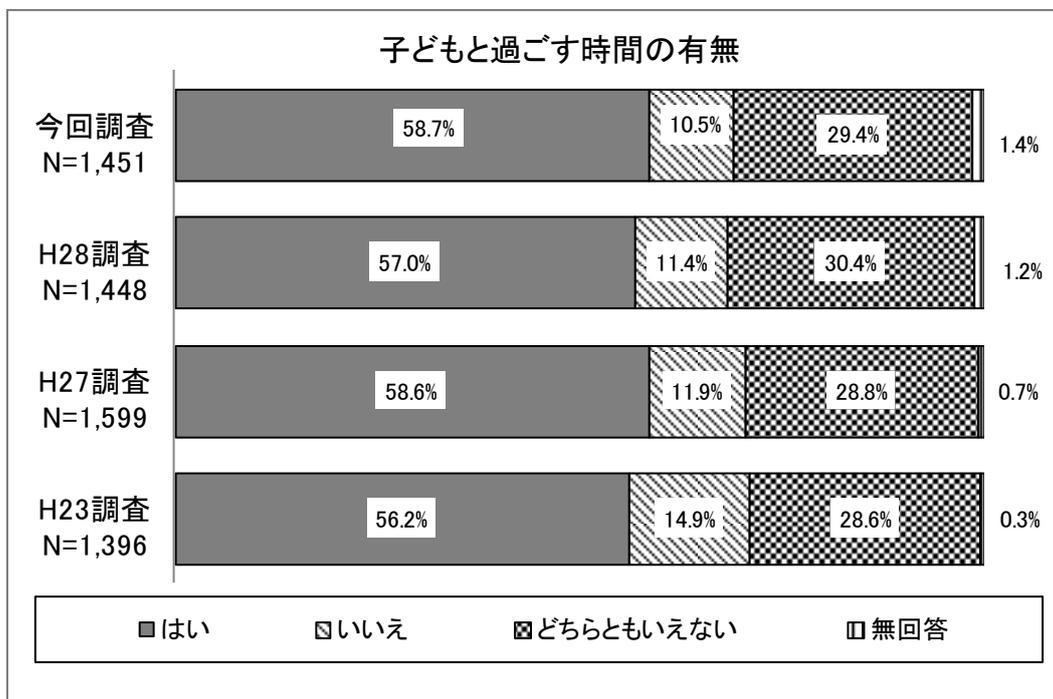
理想よりも予定の子どもの人数の方が少ない理由（問 8 複数回答）

- ◆ 子どもの数が理想よりも予定の方が少ない理由は、「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」が過去 3 回の調査同様に最も多く 65.6%となり、次いで「自分の仕事（勤めや家業）が忙しいから」が 24.8%、「高年齢で産むのはいやだから」が 23.4%となっています。「これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから」は H28 調査より 2.6 ポイント増加しています。



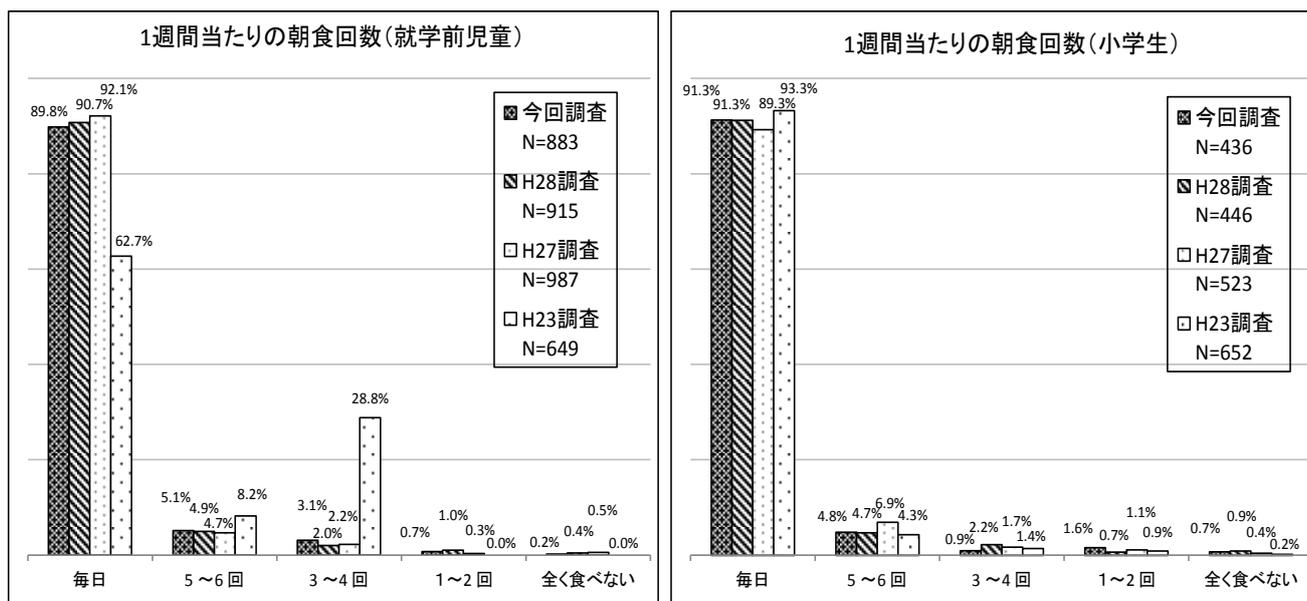
ゆったりとした気分で、お母さんが子どもと過ごす時間の有無（問 9）

- ◆ ゆったりとした気分で、子どもと過ごす時間があると答えた人は、今回調査では 58.7% で H28 調査に比べてやや増加しました。



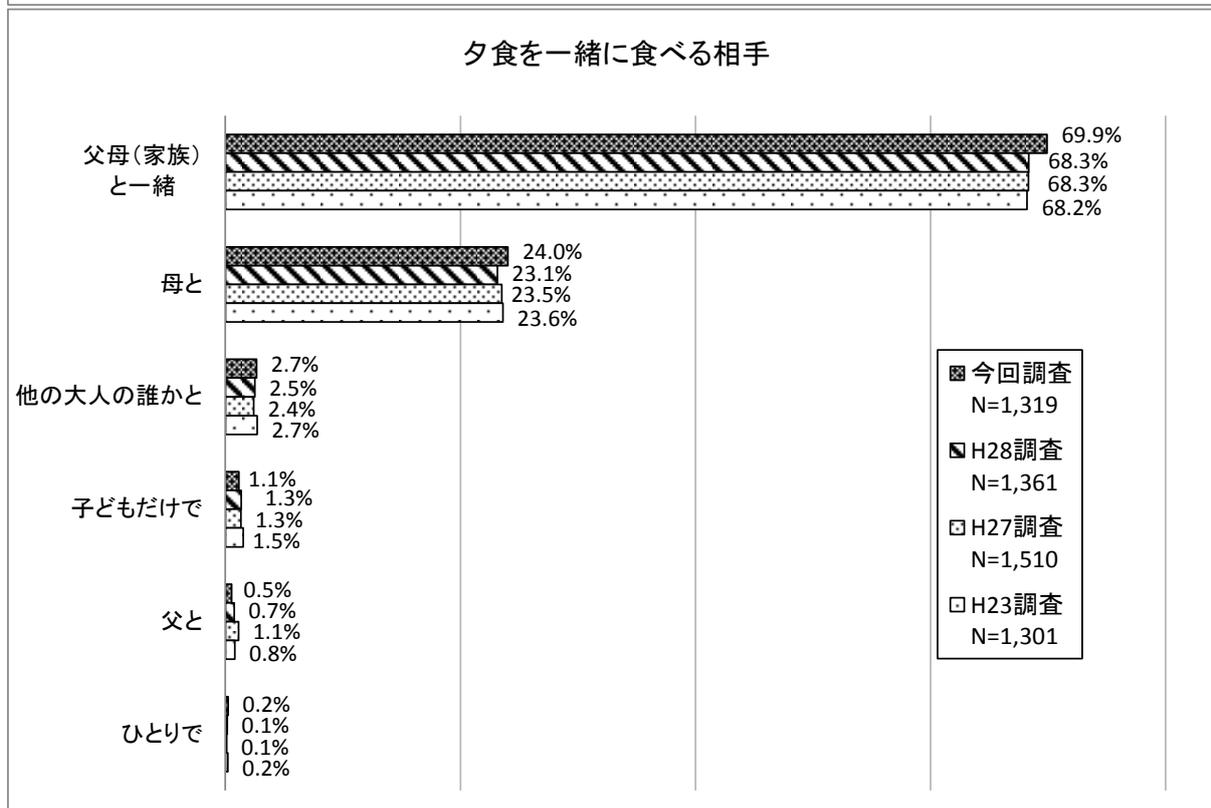
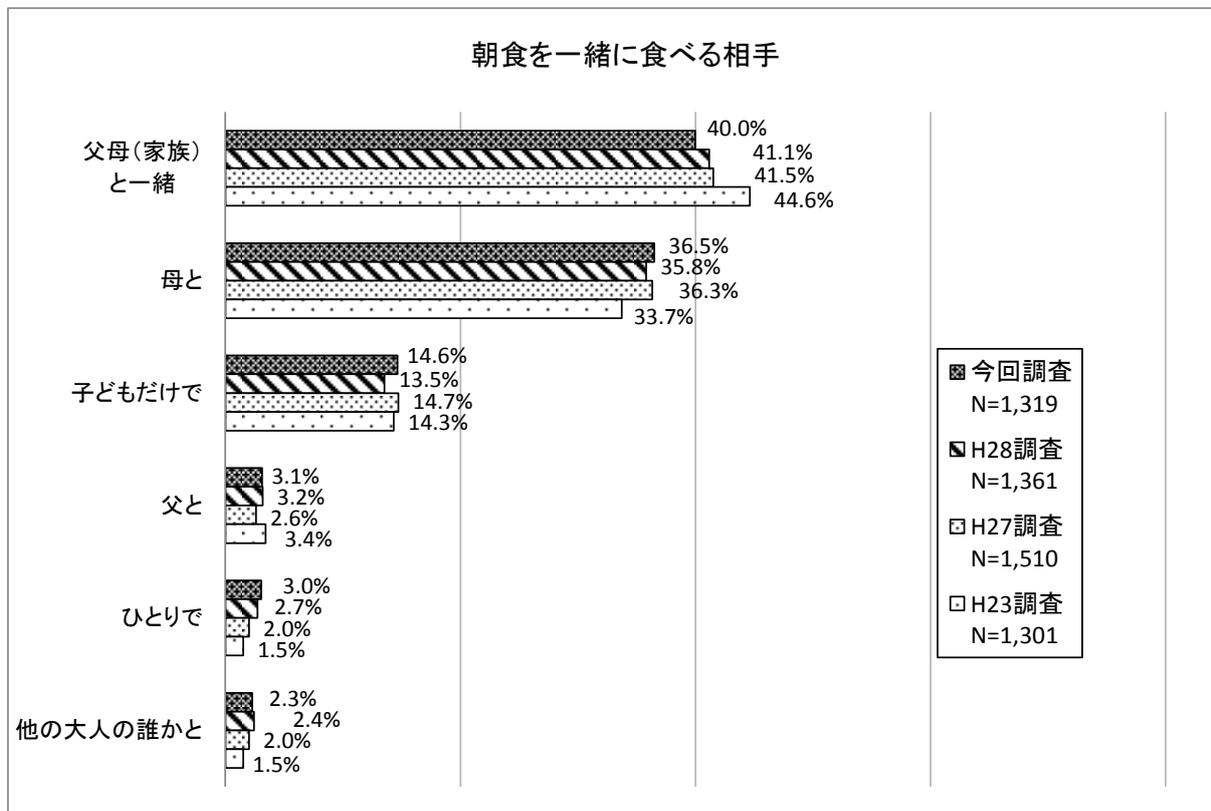
週に朝食を食べる回数（問 10）

- ◆ 朝食を毎日食べるとの回答は、就学前児童では H27 調査以降、減少傾向にあります。小学生では、H28 調査と同様になっています。



朝食・夕食を一緒に食べる相手（問 11）

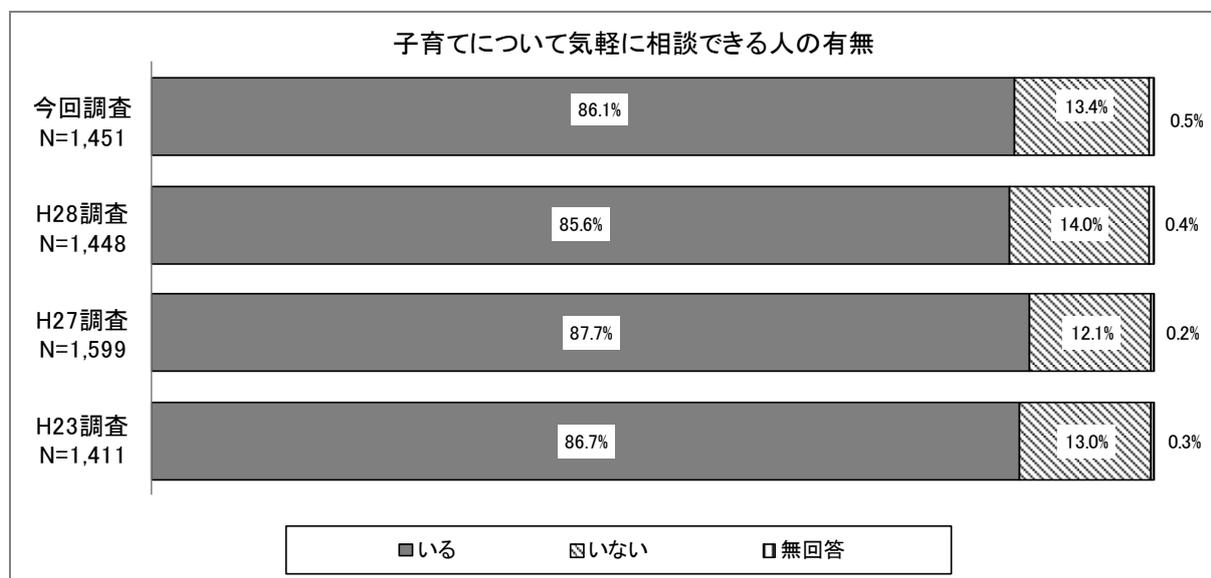
- ◆ 朝食を父母（家族）と一緒に食べているのは 40.0%で、調査ごとに減少しています。子どもだけで朝食を食べているのは 14.6%となっています。夕食を父母（家族）と一緒に食べているのは 69.9%で、H28 調査より 1.6 ポイント増加しています。



(2) 子育てについての不安・悩み・地域のかかわり

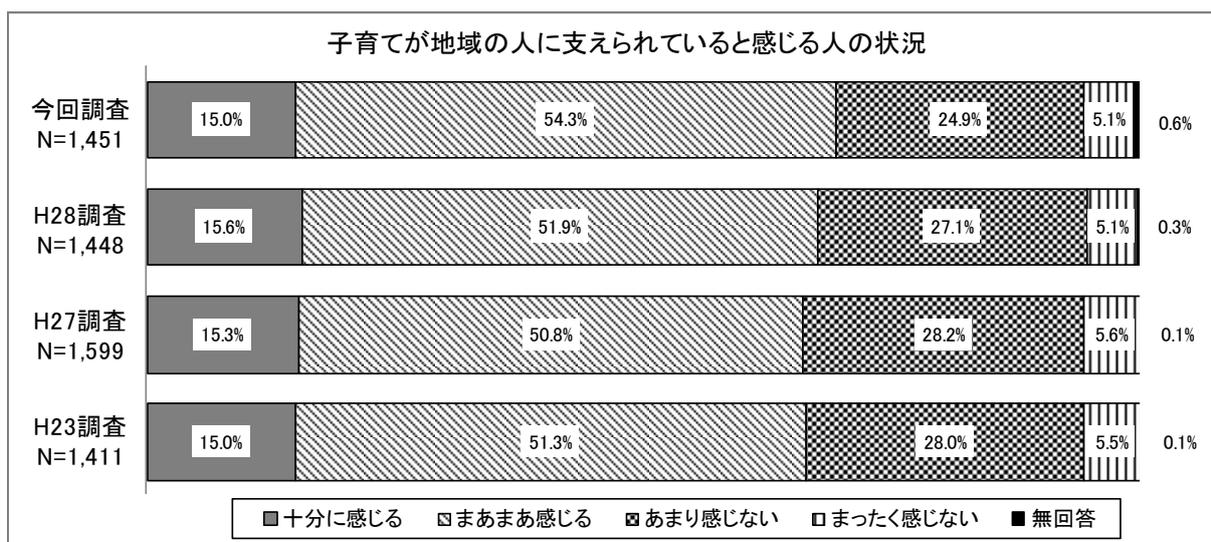
子育てについて、気軽に相談できる人の有無（問 12）

- ◆ 過去 3 回の調査同様に、1 割以上の方は、気軽に相談できる近所の人や友人がいないと回答しています。



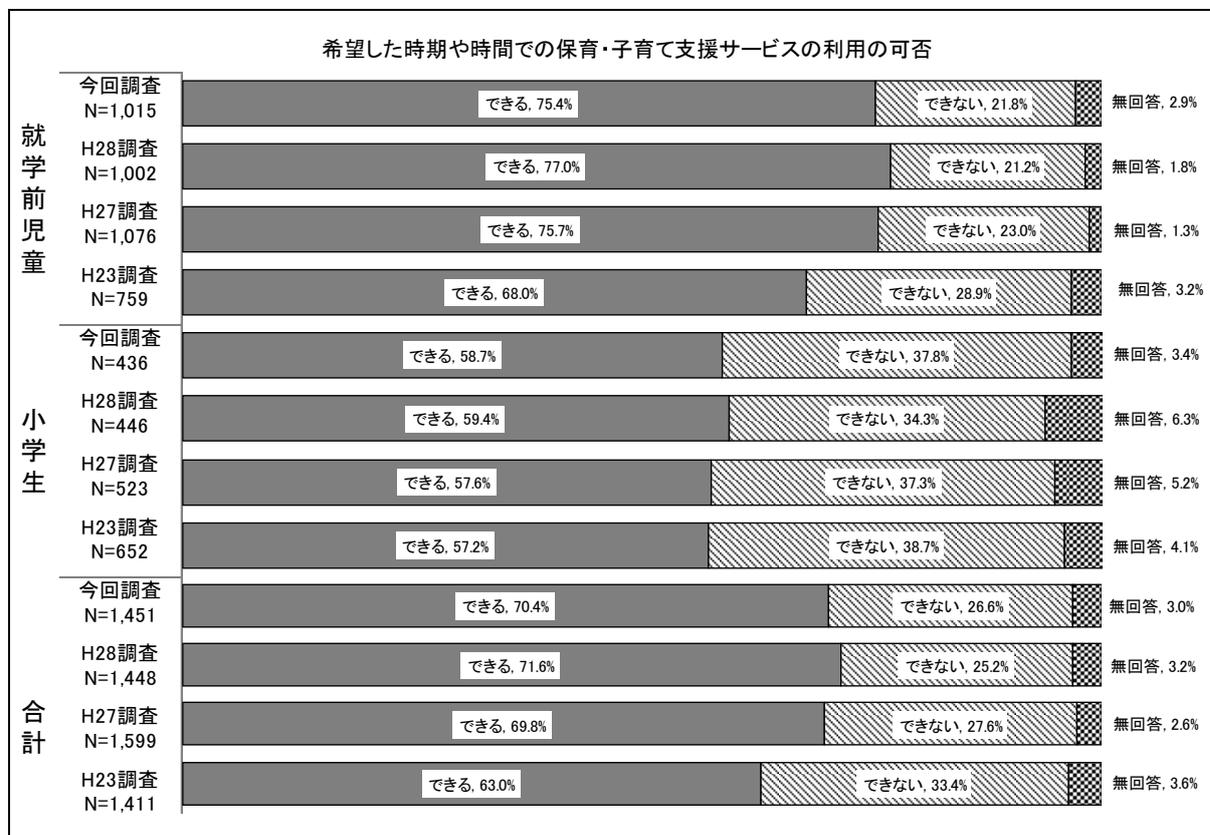
子育てが地域の人に支えられていると感じている割合（問 13）

- ◆ 子育てが地域の人に支えられていると感じている（十分に感じる+まあまあ感じる）人は 69.3%で、過去 3 回の調査と比較すると増加しています。感じていない（あまり感じない+まったく感じない）人は 30.0%で、過去 3 回の調査より減少しています。



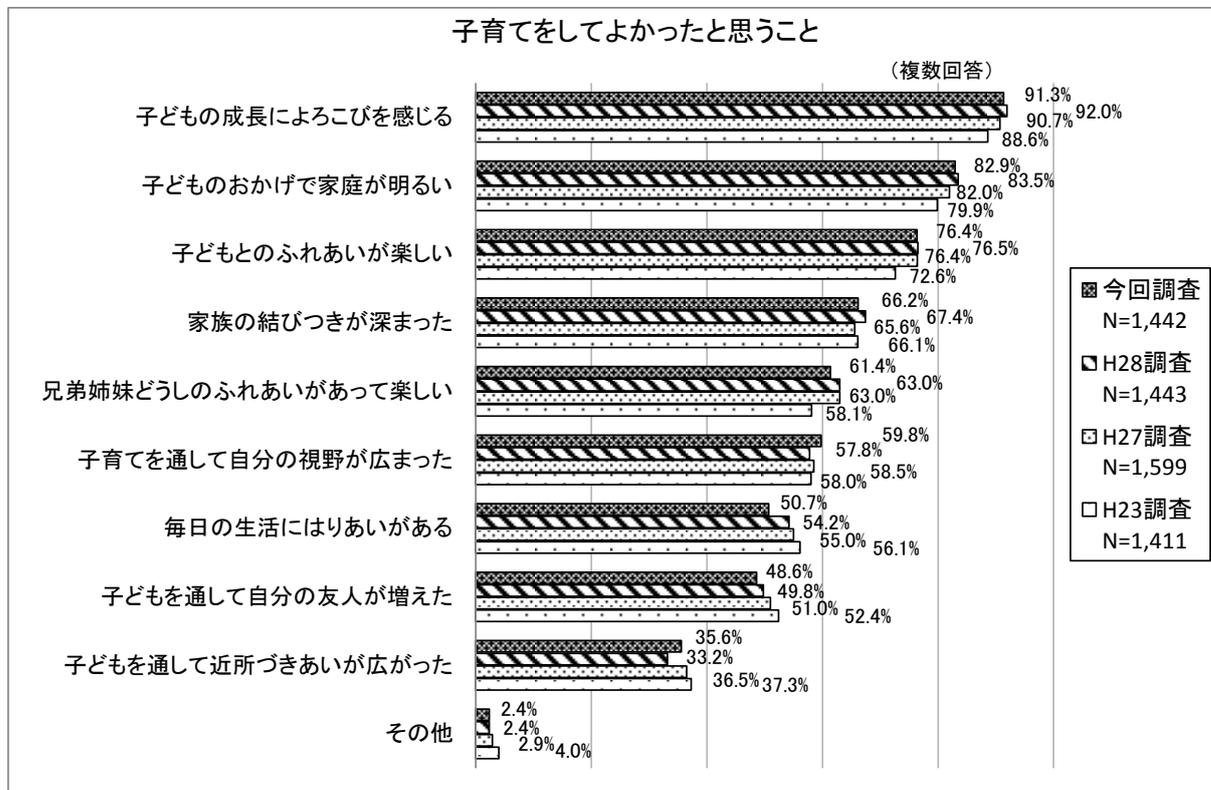
希望した時期や時間での保育・子育て支援サービスの利用の可否（問 14）

- ◆ 今回調査では、希望した時期や時間に保育・子育て支援サービスが利用できると答えた人は就学前 75.4%、小学生 58.7%で、それぞれ H28 調査より減少しています。
- ◆ 利用できないと答えた割合は、H28 調査よりそれぞれやや増加しています。



子どもを育てて良かったと思うこと（問 15 複数回答）

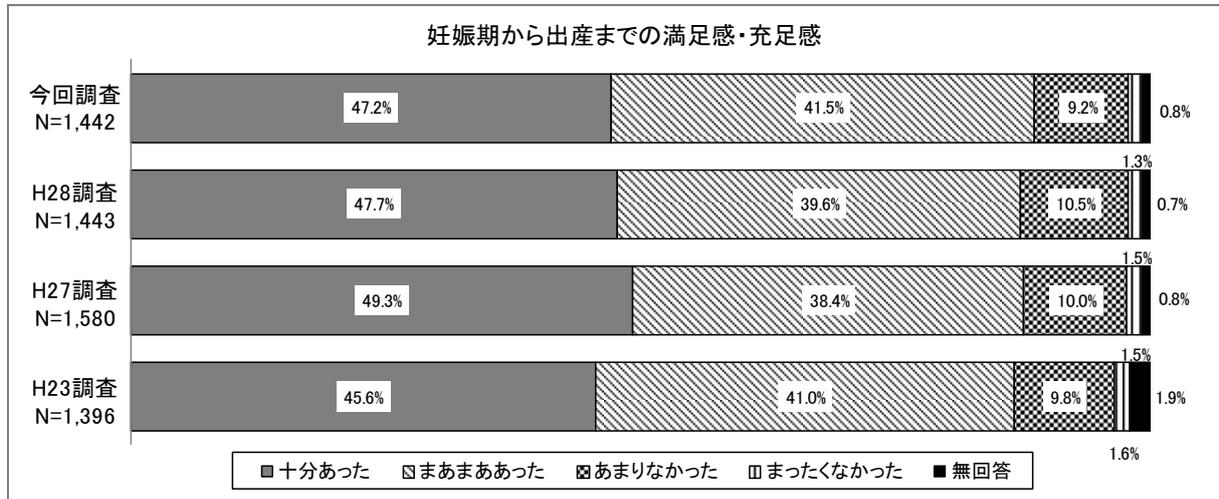
- ◆ 最も多い回答は、「子どもの成長によろこびを感じる」の91.3%で、次いで「子どものおかげで家庭が明るい」が82.9%、「子どもとのふれあいが楽しい」が76.4%となっています。



※「その他」の具体的内容は 34 ページ

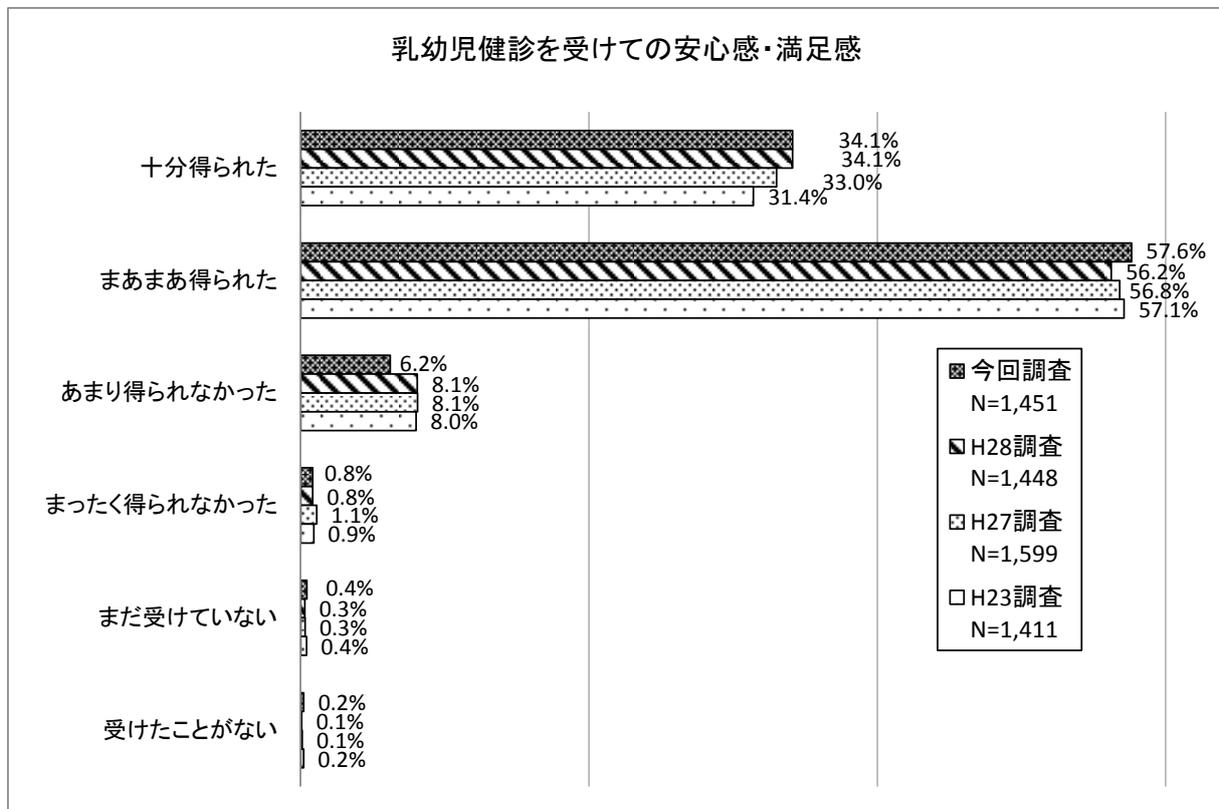
妊娠期から出産までの期間の満足感・充実感（問 16）

- ◆ 妊娠期から出産までの期間の満足感・充実感があった（十分あった+まあまああった）人は 88.7%で、H28 調査より増加しています。



乳幼児健診を受けての安心感や満足感の有無（問 17）

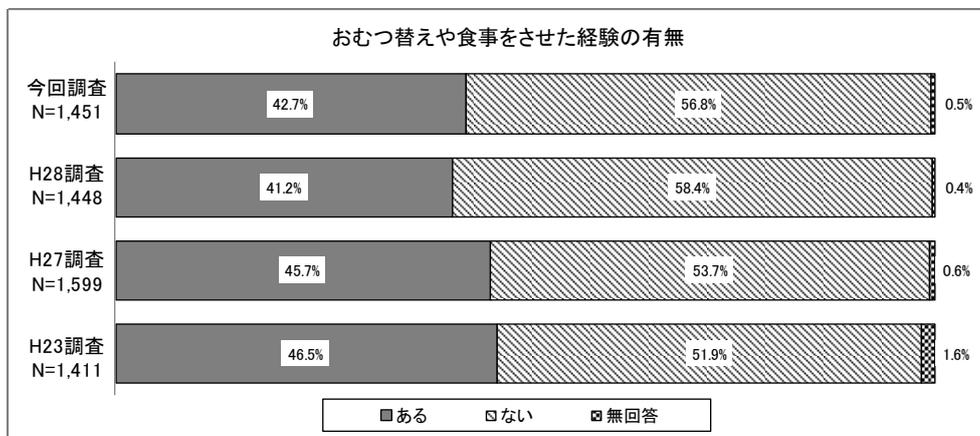
- ◆ 乳幼児健診を受け、安心感や満足感が得られた（十分得られた+まあまあ得られた）人は 91.7%で、過去 3 回の調査よりも高く、9 割超の人が安心感や満足感を得ています。



※選択肢「まだ受けていない」は「就学前児童用」のみに設けた選択肢

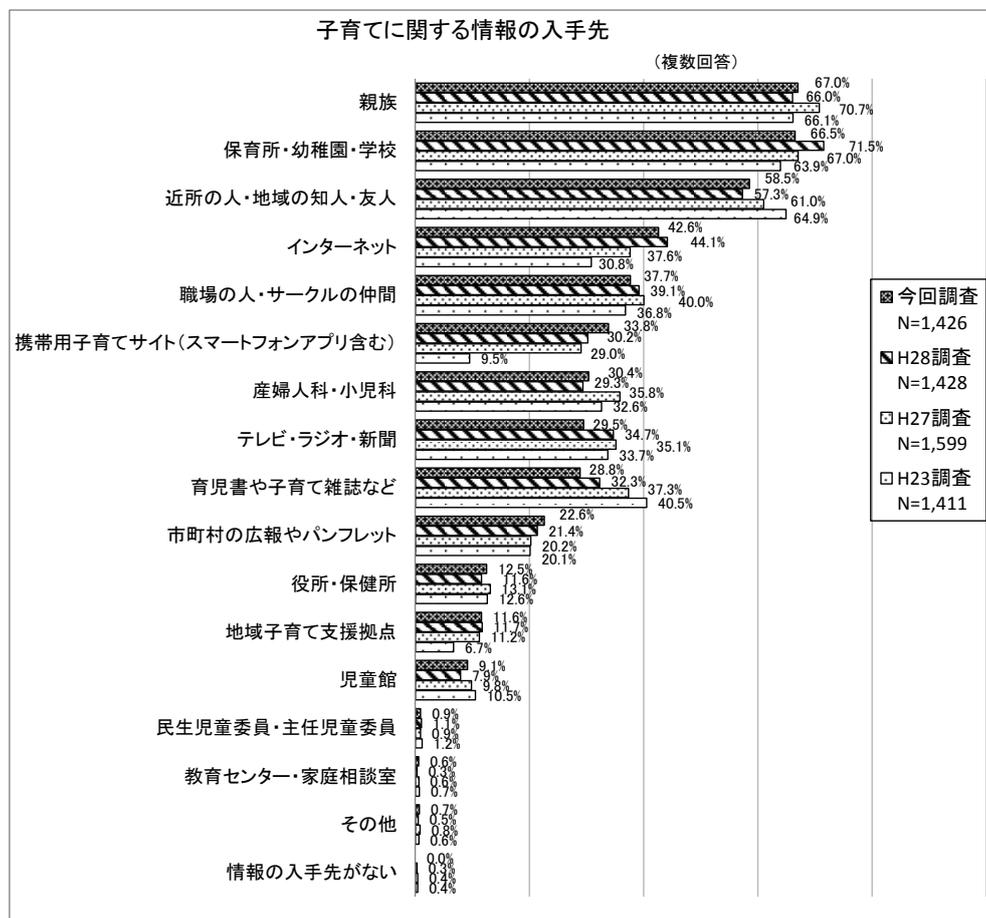
子どもが生まれる前におむつ替えや食事をさせた経験の有無（問 18）

- ◆ 子どもが生まれる前に、おむつ替えや食事をさせた経験のない人は 56.8%と、H28 調査より減少しています。



子育てに関する情報の入手先（問 19 複数回答）

- ◆ 最大の情報源は、「親族（親・兄弟など）」が 67.0%、次いで「保育所・幼稚園・学校」が 66.5%となっています。H28 調査では「保育所・幼稚園・学校」が一番に挙げられましたが、順番が逆転しています。

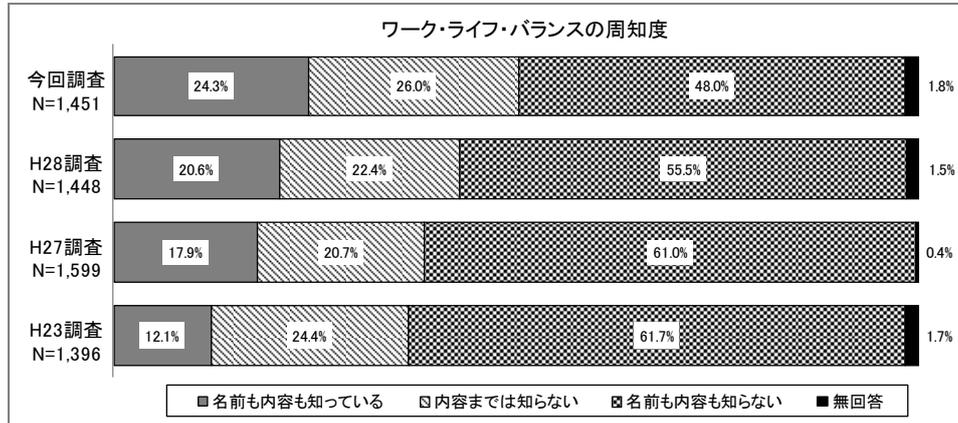


※「その他」の具体的内容は 34 ページ

(3) 子育てと仕事の両立の推進

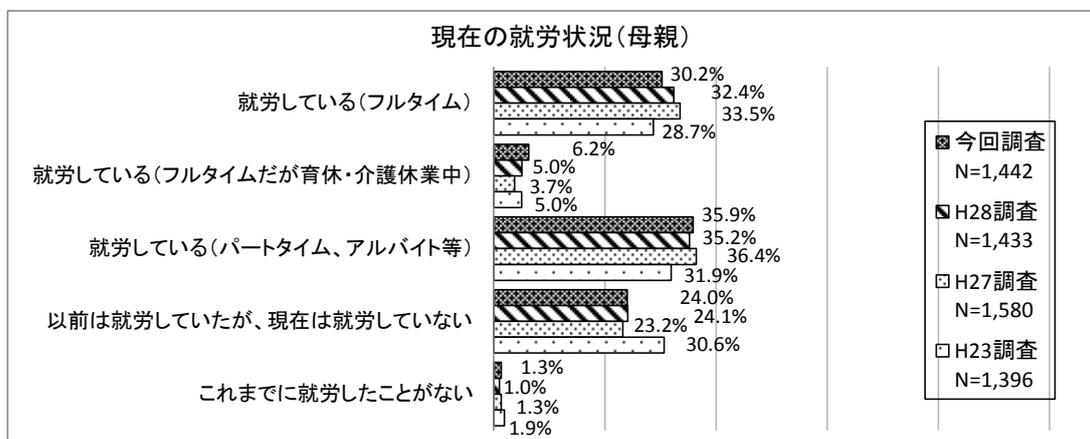
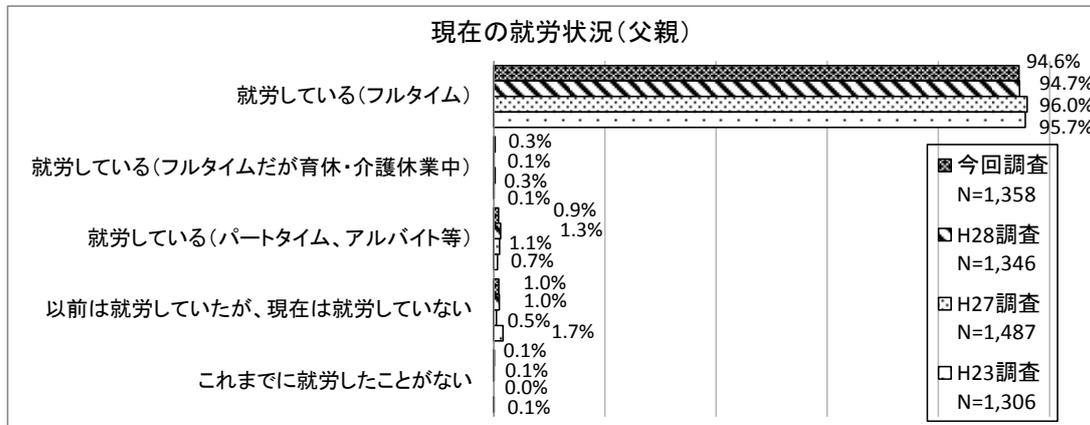
「ワーク・ライフ・バランス」という言葉の周知度 (問 20)

- ◆ 「ワーク・ライフ・バランス」を「名前も内容も知っている」は 24.3%で、調査ごとに増加しています。今回調査において、「名前も内容も知らない」は初めて 5 割を下回りました。



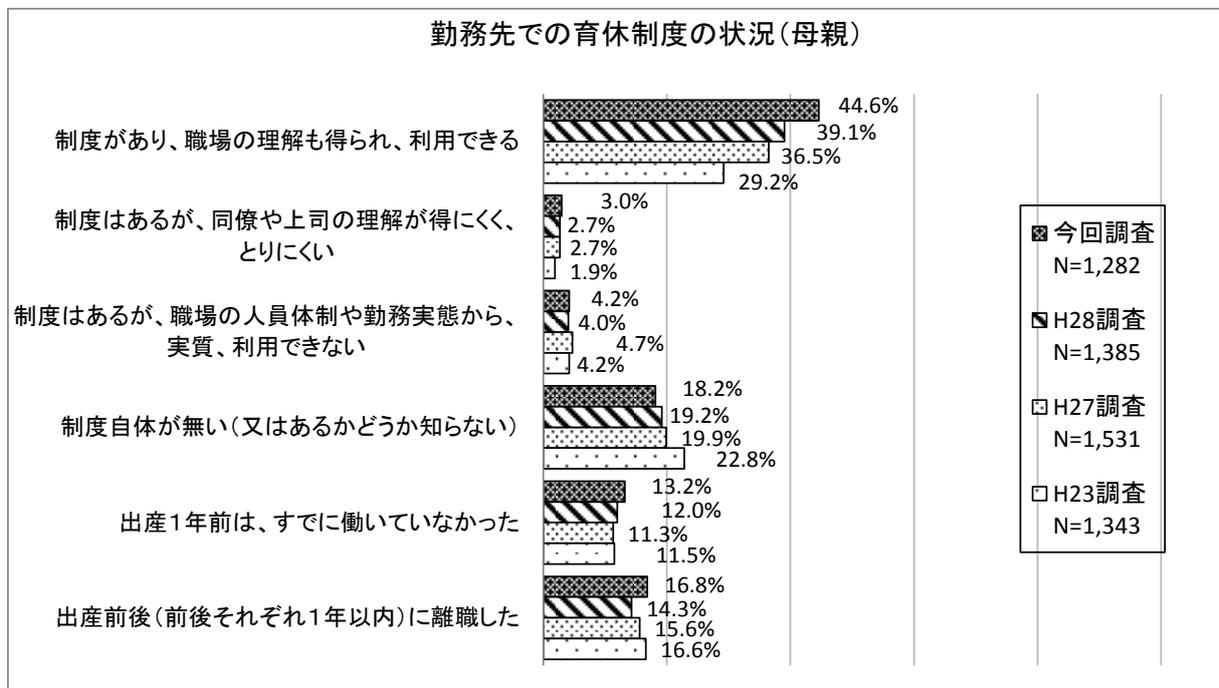
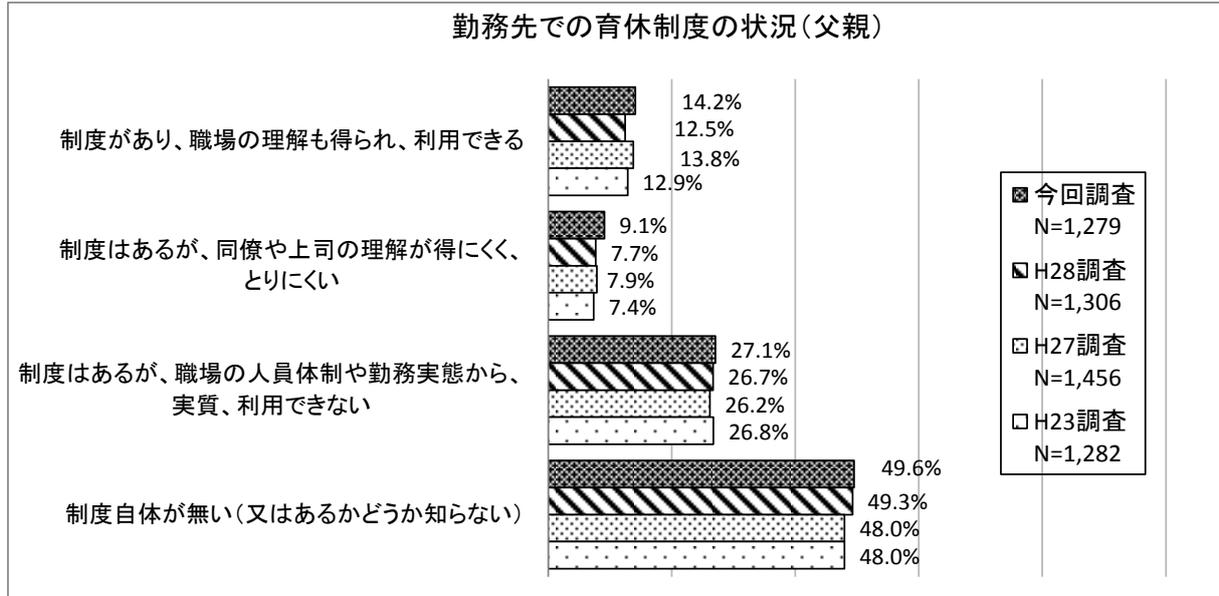
現在の就労状況 (問 21)

- ◆ 母親が「就労している(フルタイム)」は H27 調査以降、減少傾向にあります。一方で、育児・介護休業中の母親は H27 調査以降、増加傾向にあります。



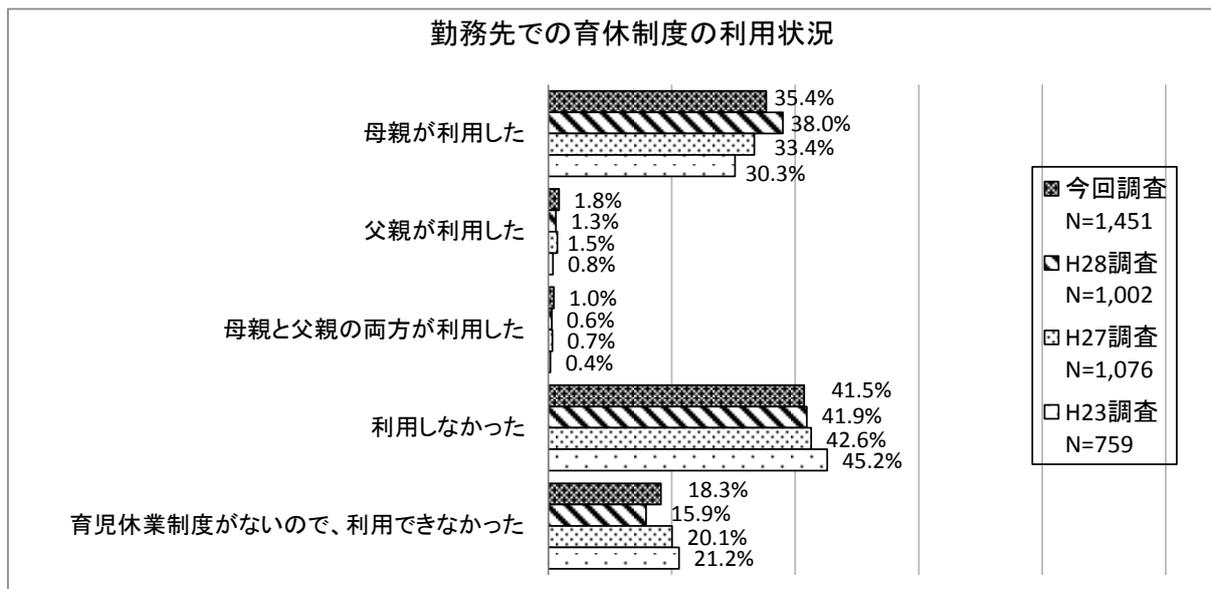
勤務先における産前産後休暇や育児休業制度の有無と利用のしやすさ(問22)

- ◆ 父親では、「制度があり、職場の理解も得られ、利用できる」と回答した人は 14.2%で H28 調査より増加しています。
- ◆ 母親では、「制度があり、職場の理解も得られ、利用できる」と回答した人が 44.6%で、調査ごとに増加しており、H28 調査よりも 5.5 ポイント増加しています。



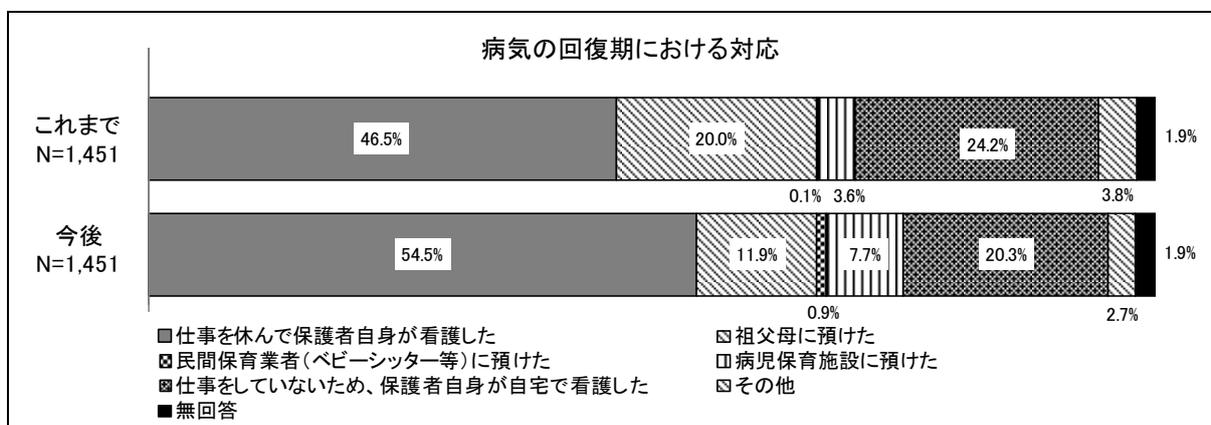
育児休業制度の利用状況（問 23）

- ◆ 母親の 35.4%が育児休業制度を利用しており、利用状況は H28 調査より減少していますが、H27 調査、H23 調査に比べると増加しています。父親では 1.8%となっており、H28 調査より利用状況は若干増加しています。また、41.5%の方が育児休業制度を利用せずに、子育てをしている状況です。
- ◆ 「育児休業制度がないので、利用できなかった」は 18.3%で、H28 調査より増加していますが、H27 調査、H23 調査に比べると減少しています。



病気の回復期の対応（問 24）

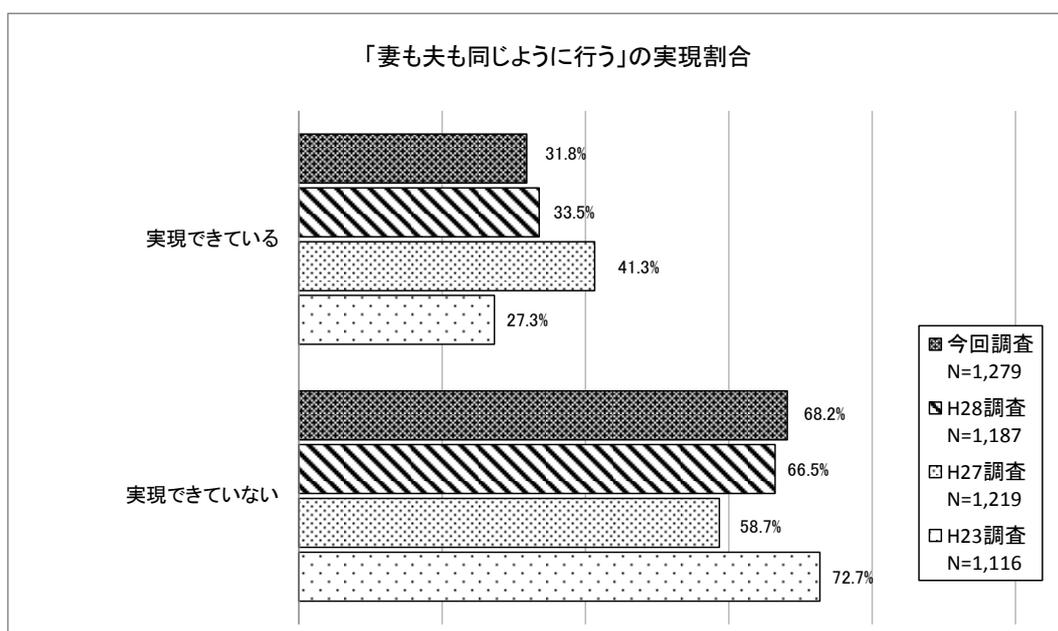
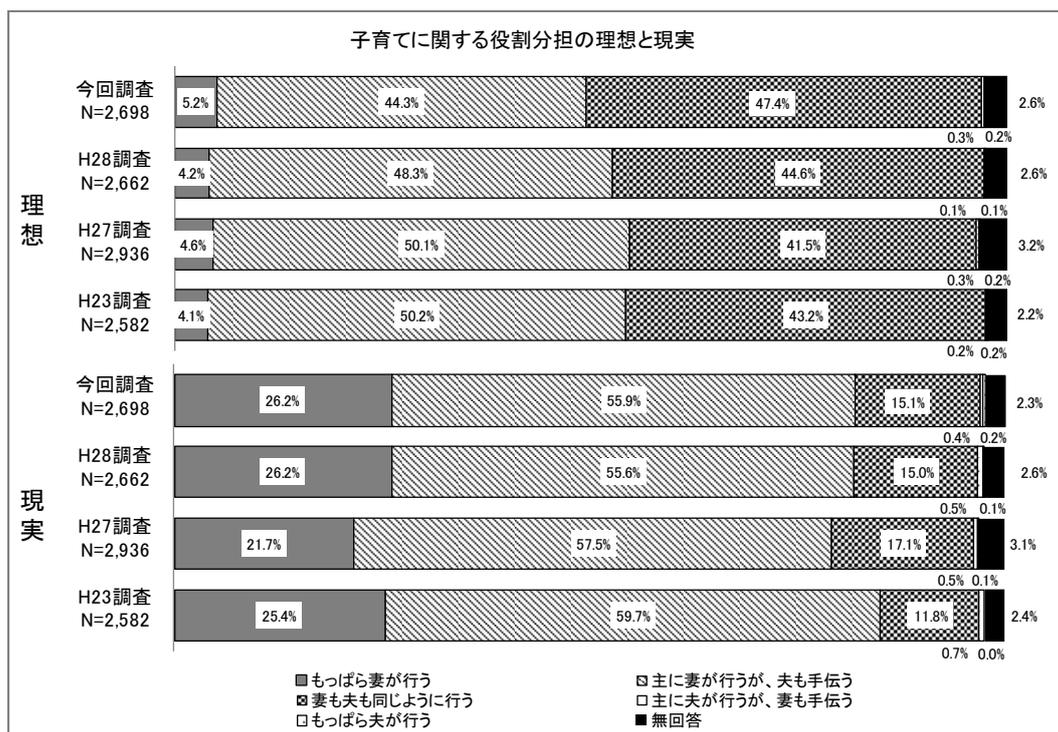
- ◆ 「仕事を休んで保護者自身が看護した（したい）」「病児保育施設に預けた」は今後対応したいとする希望割合がこれまでに対応したとする割合を上回っています。
- ◆ 「祖父母に預けた（預けたい）」はこれまでの対応の割合が今後の希望割合を上回っています。



※「その他」の具体的内容は 35 ページ

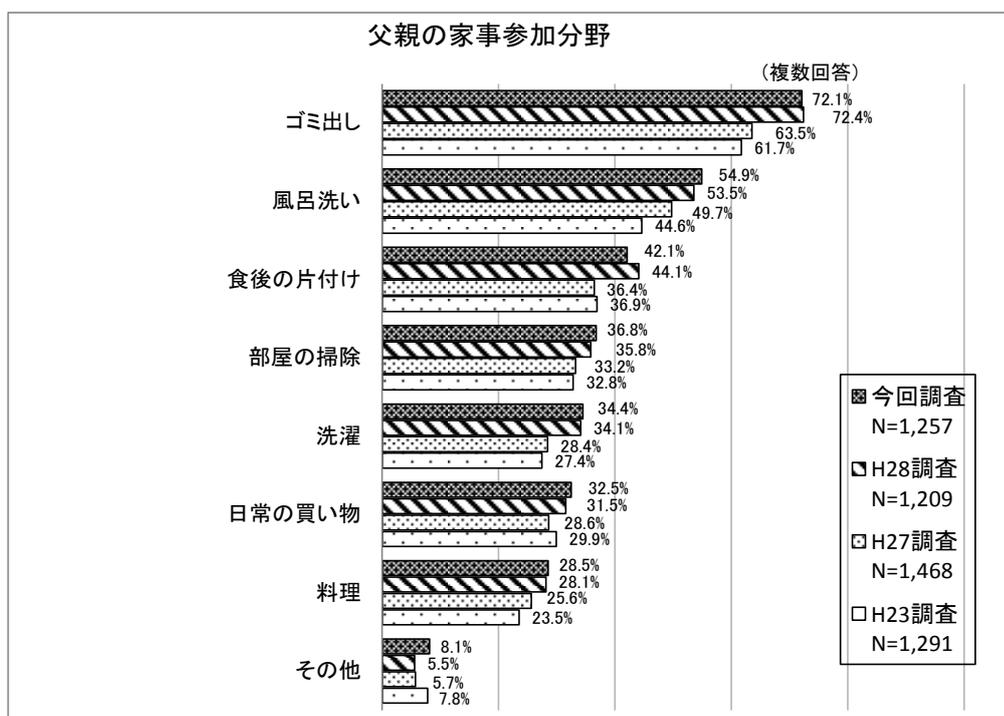
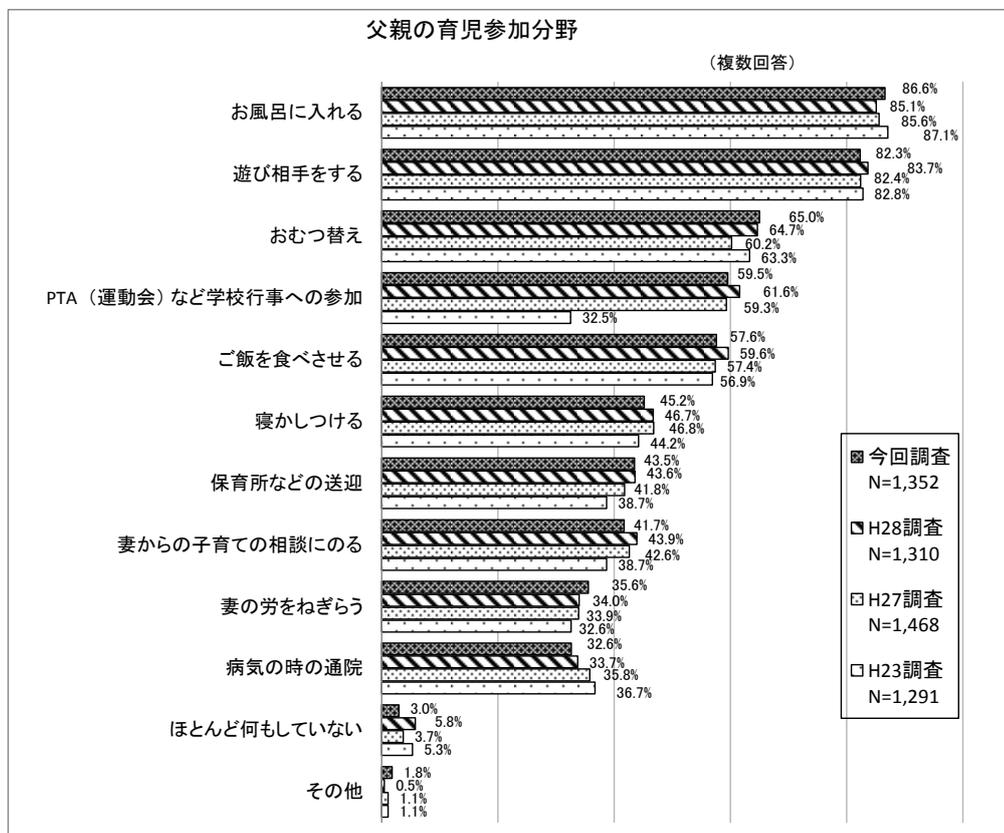
父親・母親の子育てに関する役割分担の理想と現実の姿（問 25）

- ◆ 理想では、「妻も夫も同じように行う」が47.4%で最も高く、次いで「主に妻が行うが、夫も手伝う」が44.3%となっており、過去3回の調査と違って順位が入れ替わっています。
- ◆ 現実では、「主に妻が行うが、夫も手伝う」が55.9%で最も高く、次いで「もっぱら妻が行う」が26.2%となっています。
- ◆ 「妻も夫も同じように行う」が理想と答えた人数に対して、実現できていると答えた人の割合は31.8%となっています。



父親の育児・家事の参加分野（問 26 複数回答）

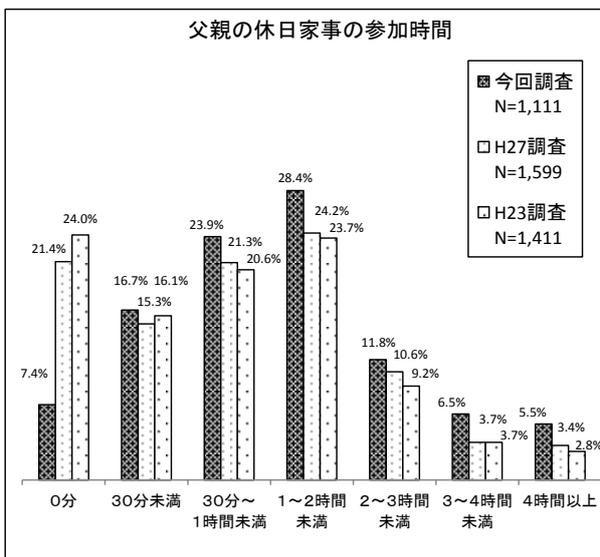
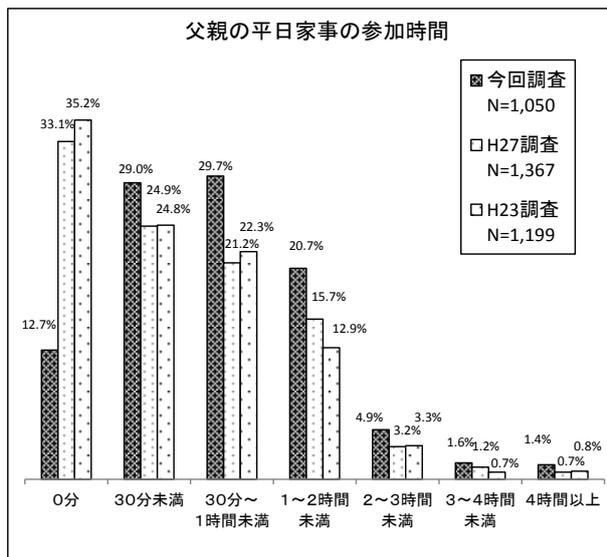
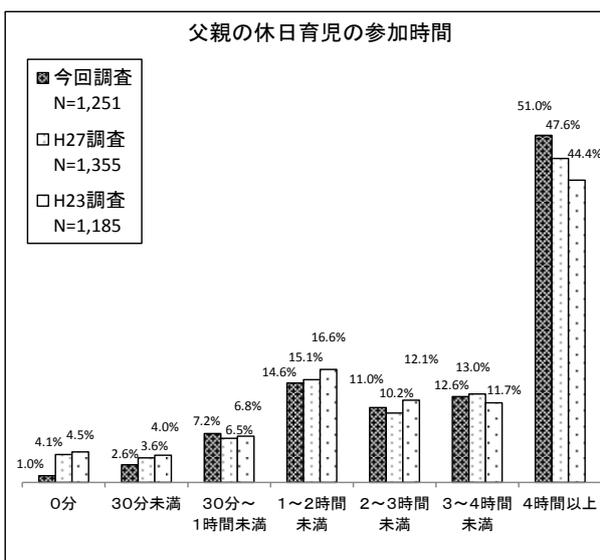
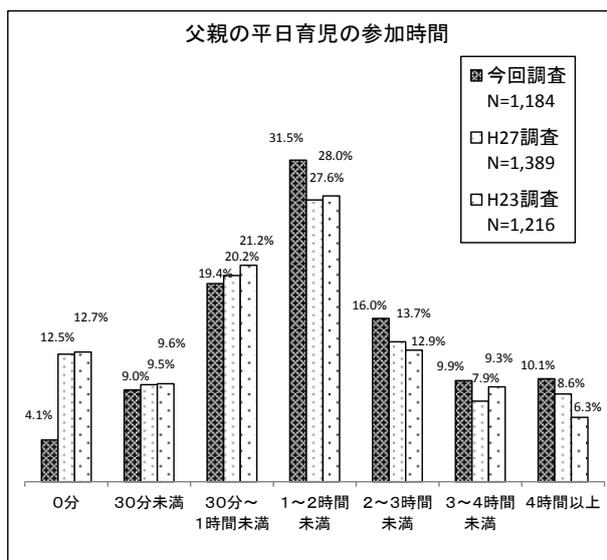
- ◆ 父親の育児参加で最も多いのは「お風呂に入れる」86.6%、次いで「遊び相手をする」82.3%となっています。
- ◆ 家事では、「ゴミ出し」72.1%、次いで「風呂洗い」54.9%となっています。



※「その他」の具体的内容は 40 ページ

父親の育児・家事の参加時間（問 27）

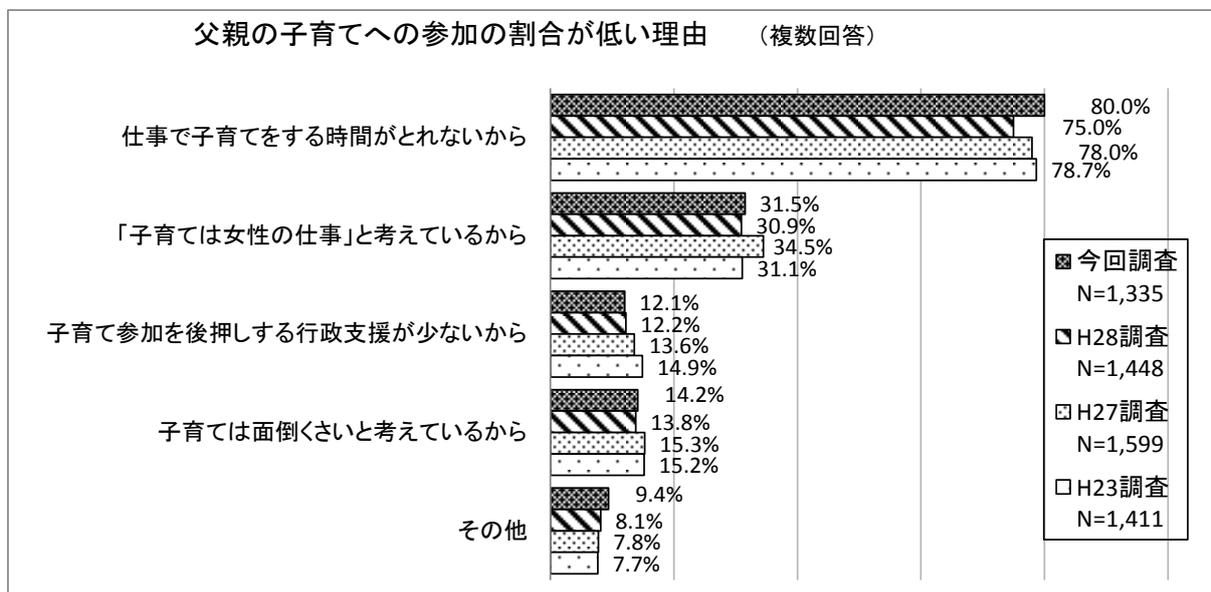
- ◆ 父親の平日育児の参加時間は、「1～2 時間未満」が 31.5%で最も高くなっています。
- ◆ 休日に「4 時間以上」育児へ参加する父親は調査ごとに増加しており、5 割を超えています。
- ◆ 父親の平日家事への参加時間は、「30 分～1 時間未満」が 29.7%と最も高くなっています。
- ◆ 父親の休日家事への参加時間は、「1～2 時間未満」が 28.4%と最も高くなっています。



※設問形式を変更したため、H28 調査の結果については表示していません。

父親の子育てへの参画の割合が低い理由（問 28 複数回答）

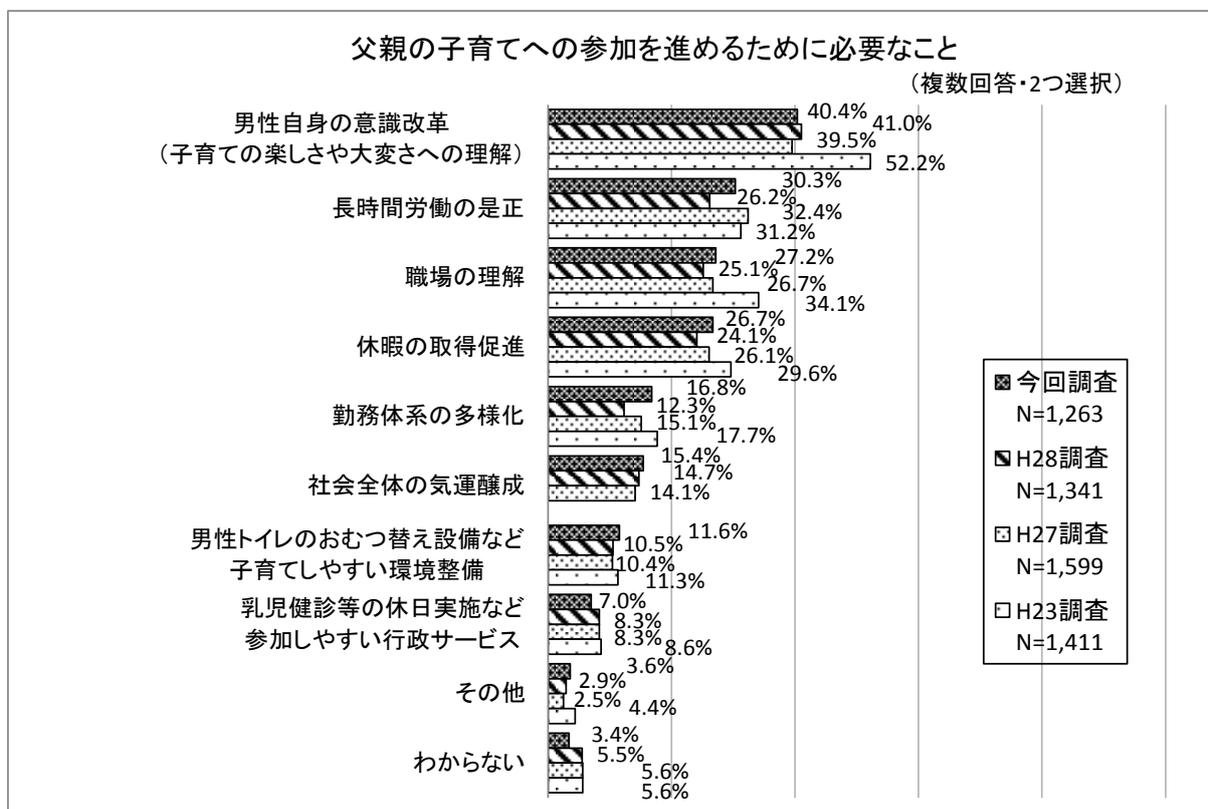
- ◆ 「仕事で子育てをする時間がとれないから」が 80.0%で最も高く、過去 3 回の調査より増加しています。



※「その他」の具体的内容は 41 ページ

父親の子育てへの参画を進めるために必要なこと（問 29 複数回答）

- ◆ 「男性自身の意識改革」が 40.4%で最も高く、次いで「長時間労働の是正」30.3%となっています。H28 調査と比較すると、「長時間労働の是正」が 4.1 ポイント、「勤務体系の多様化」が 4.5 ポイントそれぞれ増加しています。

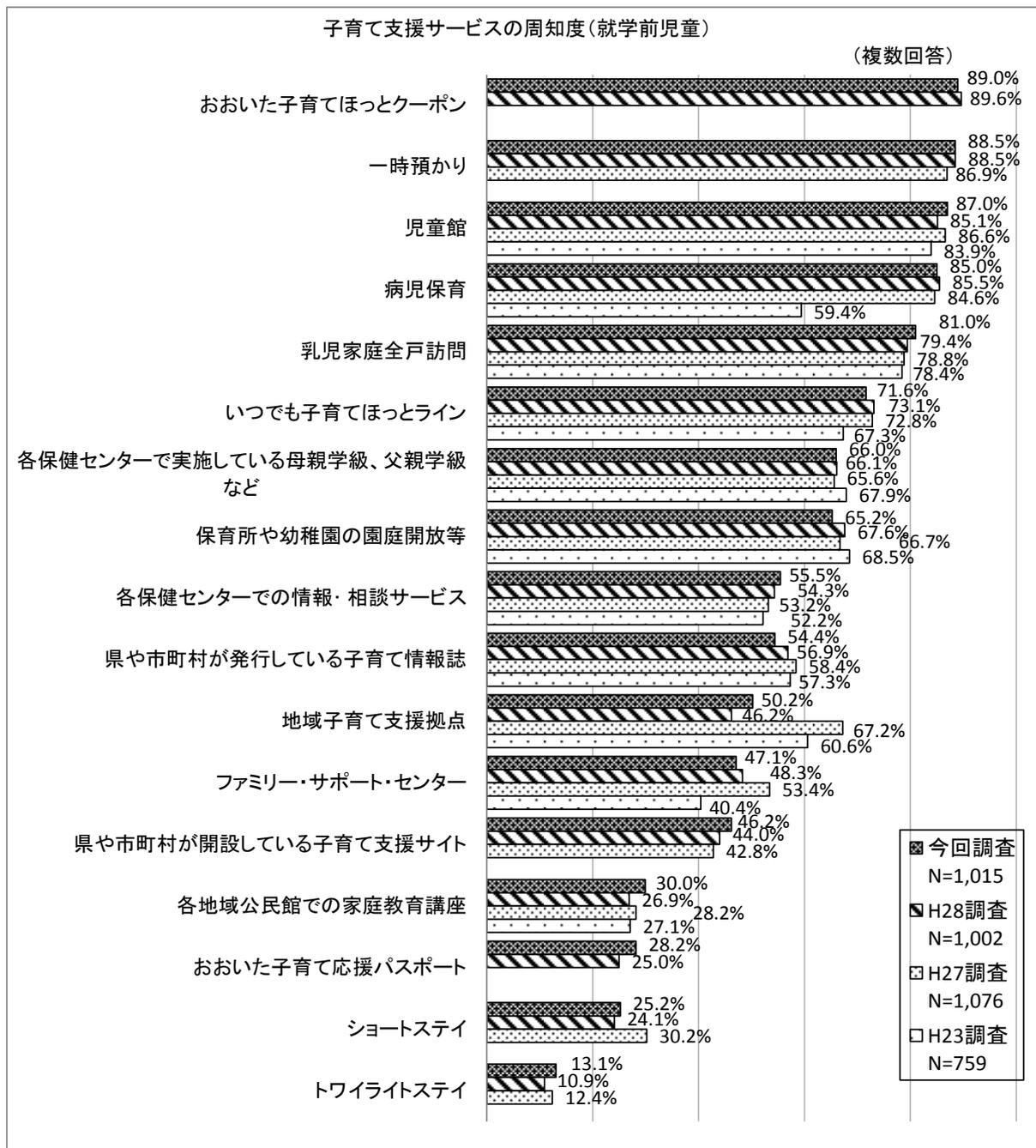


※「その他」の具体的内容は 42 ページ

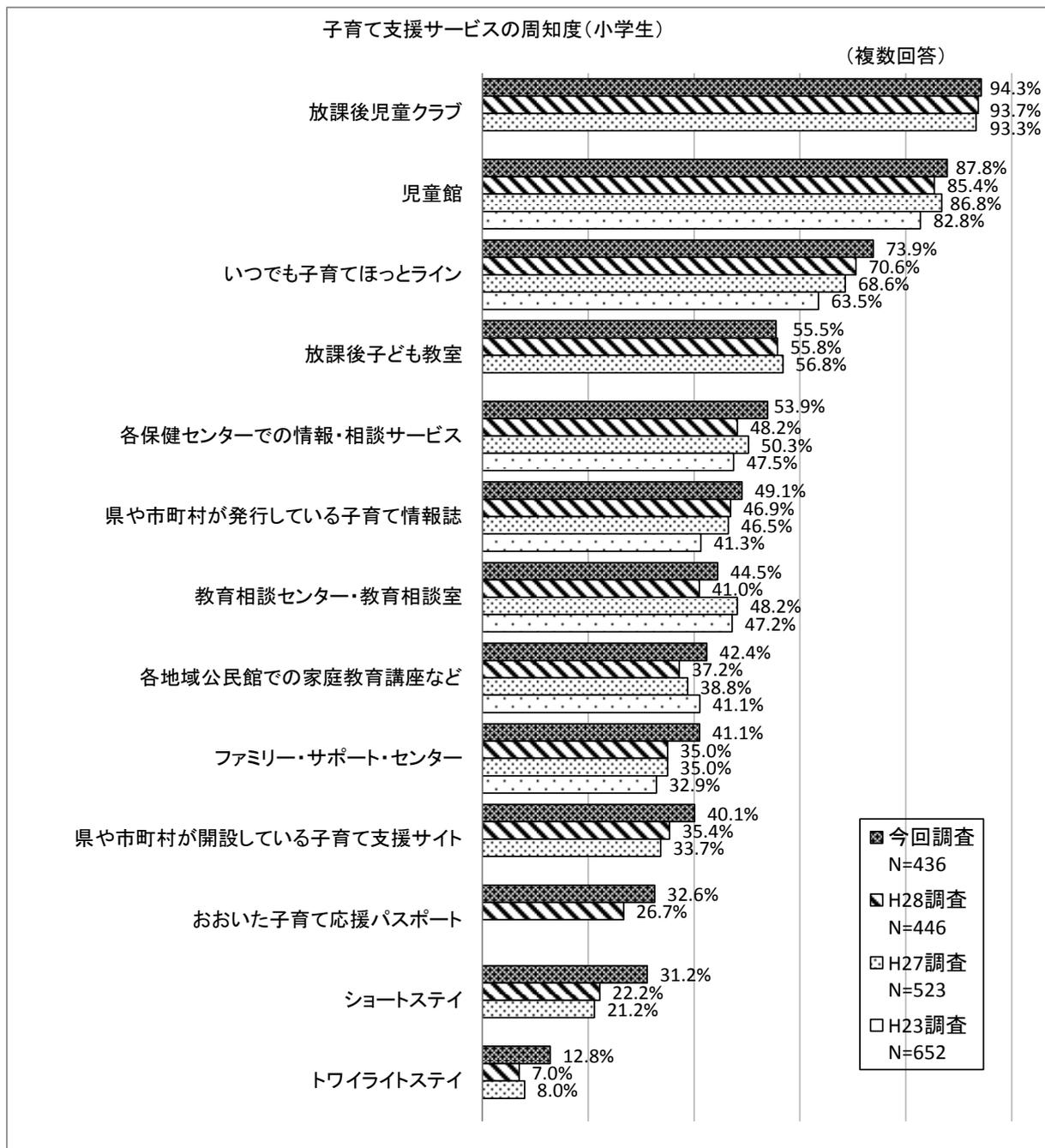
(4) 子育て支援策の評価・期待

子育て支援サービスの周知度（問 30 複数回答）

- ◆ 就学前児童の親に周知されている子育て支援サービスは、「おおいた子育てホットクーポン」が89.0%で最も高くなっています。
- ◆ 全17項目のうち、7項目が過去調査のなかでもっとも認知度が高くなっています。

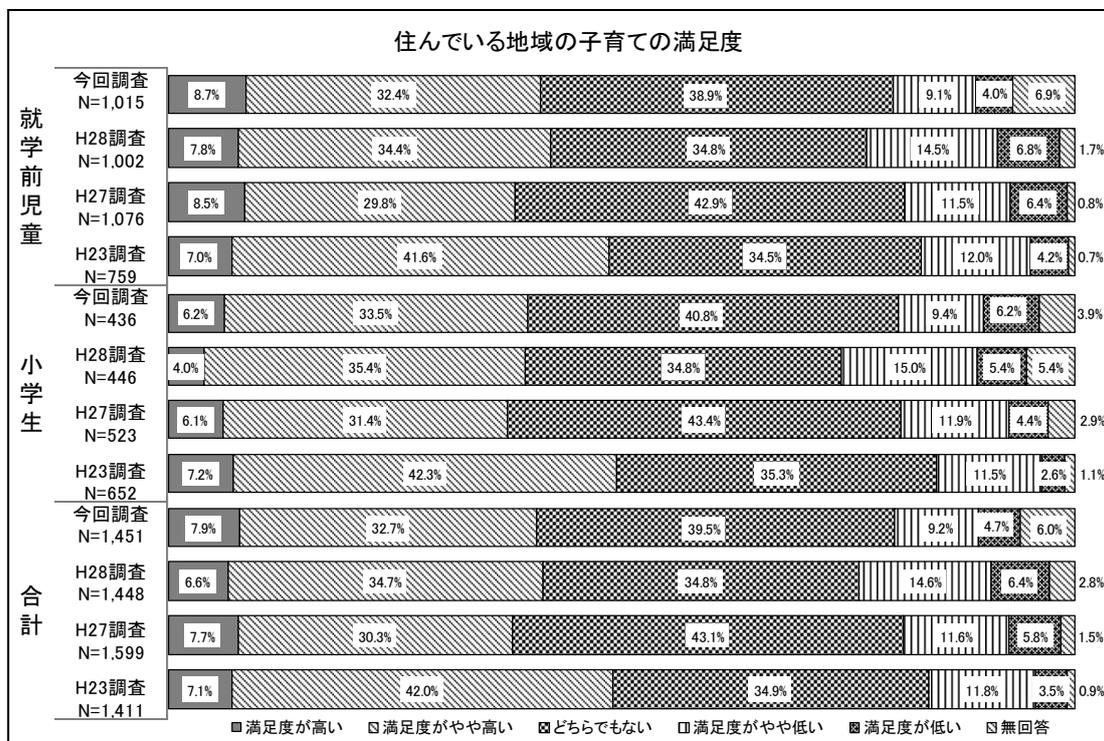


- ◆ 小学生の親に周知されている子育て支援サービスは、「放課後児童クラブ」「いつでも子育てほっとライン」「県や市町村が発行している子育て情報誌」「ファミリー・サポート・センター」「県や市町村が開設している子育て支援サイト」「おおいた子育て応援パスポート」「ショートステイ」の7項目が調査ごとに増加しています。
- ◆ 全13項目のうち11項目が過去調査の中で最も周知度が高くなっています。



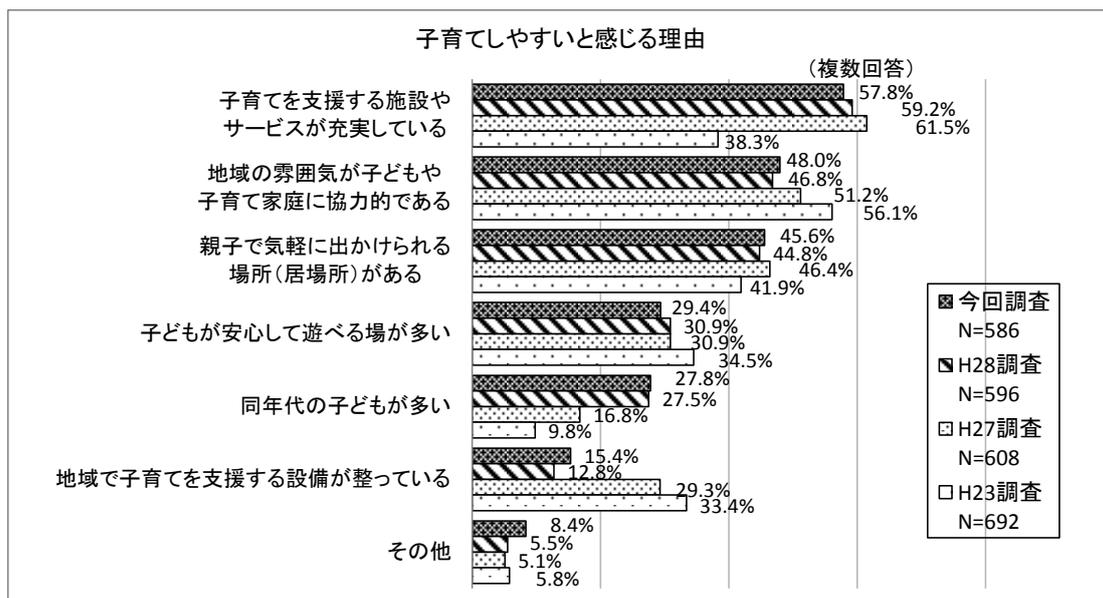
住んでいる地域の子育てのしやすさ（問 31）

- ◆ 子育てしやすい（満足度が高い+やや高い）と感じている人は、就学前児童で41.1%、小学生で39.7%となっています。



住んでいる地域が子育てしやすいと感じる理由（問 32 複数回答）

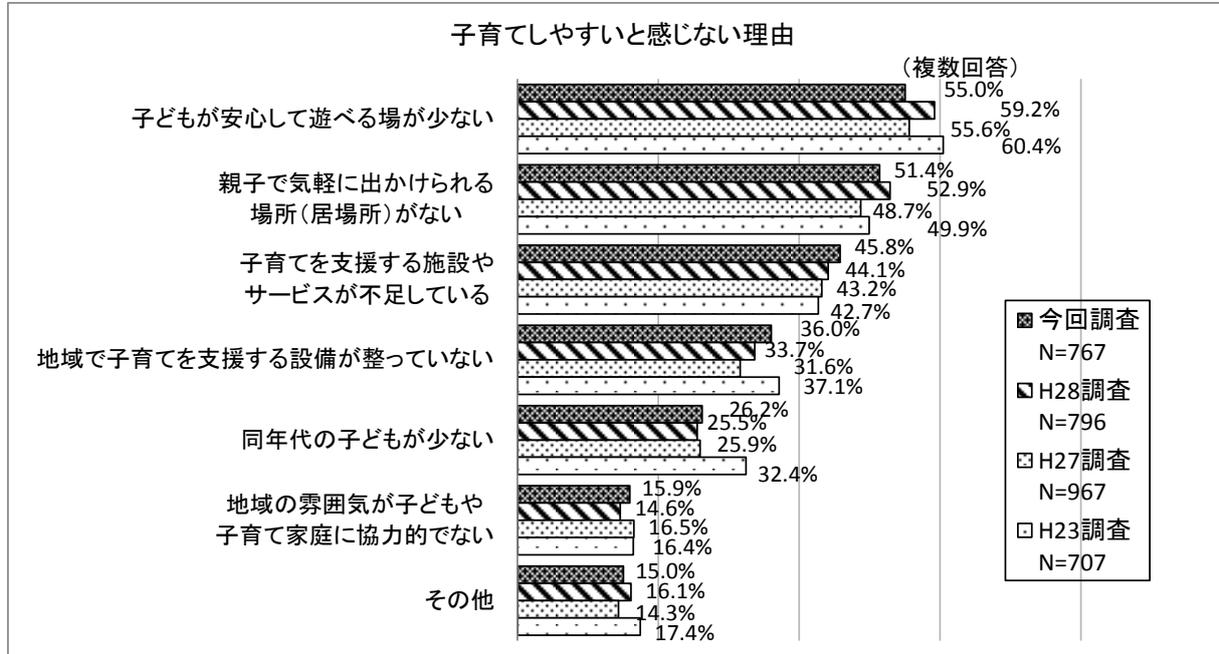
- ◆ H28 調査と比較すると、「地域の雰囲気子どもや子育て家庭に協力的である」は48.0%で H28 調査よりやや増加しています。一方で、「子育てを支援する施設やサービスが充実している」は57.8%で、H27 調査以降、減少傾向となっています。



※「その他」の具体的内容は 43 ページ

住んでいる地域が子育てしやすいと感じない理由（問 33 複数回答）

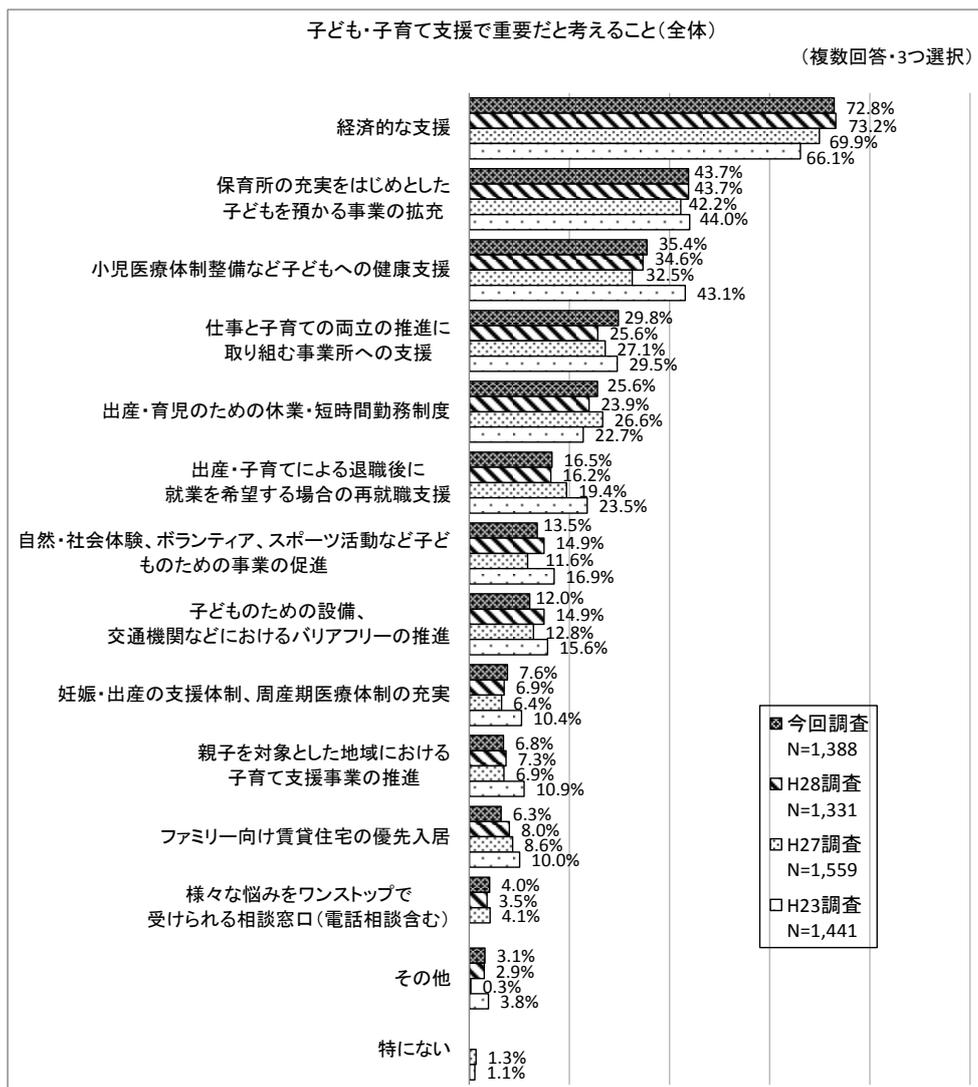
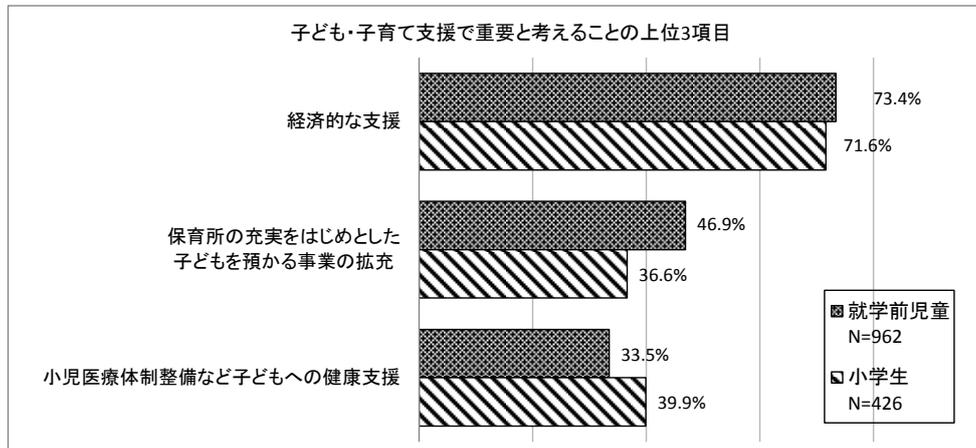
◆過去 3 回の調査に引き続き、住んでいる地域が子育てしやすいと感じない理由は、「子どもが安心して遊べる場が少ない」が 55.0%で最も高く、次いで「親子で気軽に出かけられる場所（居場所）がない」が 51.4%となっています。



※「その他」の具体的内容は 44 ページ

子ども・子育て支援において重要であると考えるもの（問 34 複数回答）

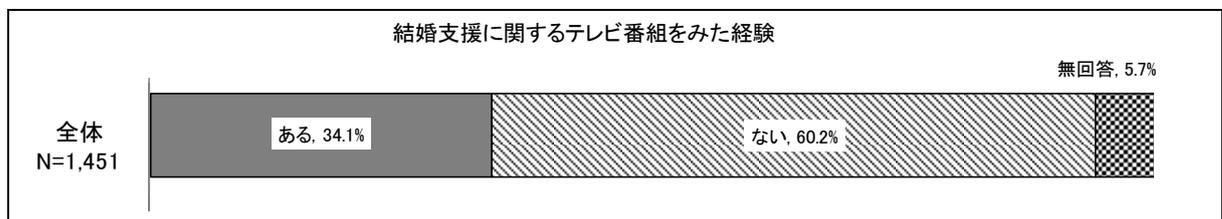
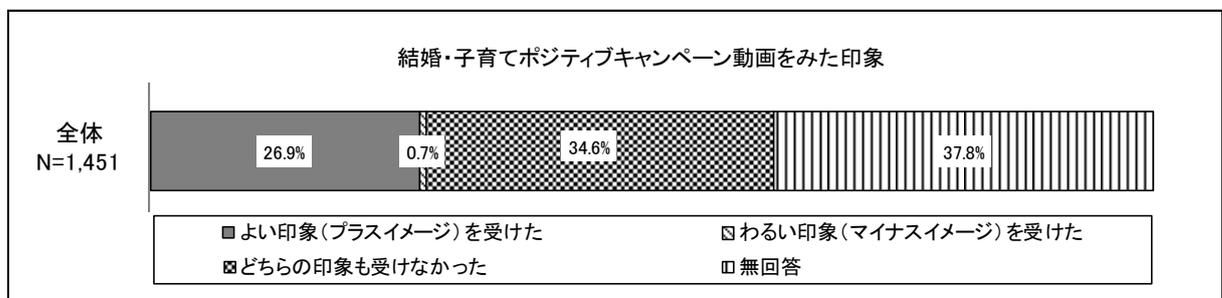
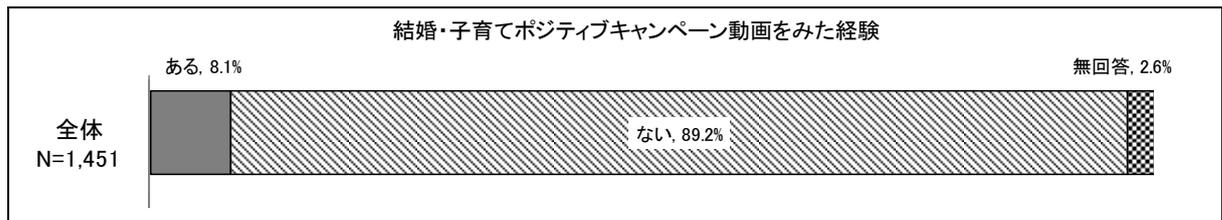
- ◆ 子ども・子育て支援において最も重要と考えているのは、「経済的な支援」でH28 調査とほぼ同様の割合となっています。次いで、就学前児童では「保育所の充実をはじめとした子どもを預かる事業の拡充」、小学生では「小児医療体制整備など子どもへの健康支援」の順となっています。



※「その他」の具体的な内容は46ページ

「結婚・子育てポジティブキャンペーン」の認知度（問 35）

- ◆ キャンペーン動画について、みたことが「ない」が89.2%で約9割となっています。
- ◆ 実際にキャンペーン動画をみた印象については、「どちらの印象も受けなかった」が34.6%と無回答を除いて最も高くなっています。
- ◆ 結婚支援に関するテレビ番組について、みたことが「ない」が60.2%で、「ある」の34.1%を上回っています。



(5) その他の具体的内容

問3 「その他」の具体的内容

問3 あて名のお子さんとの同居・近居(概ね30分以内程度に行き来できる範囲)の状況(その他記述)	
就学前 児童 ・ 小学生	曾祖父
	曾祖母
	おじ(伯父・叔父)
	おば(伯母・叔母)
	大叔母
	義叔母
	兄
	姉
	父方親族
	いとこ
	父単身赴任中
	30分以内でない
施設入所	

問5 「その他」の具体的内容

問5 あて名のお子さんの身の回りの世話などを主にしている人(その他記述)	
就学前 児童	父・母半分
	施設職員
小学生	該当なし

問 15 「その他」の具体的内容

問15 子どもを育てていて良かったと思うこと(その他記述)	
就学前 児童	自分自身の成長、知識の向上、愛情の増加発見。
	仕事で疲れても、子どもの関わりで癒される。
	祖父母や親戚の人たちも笑顔にしてくれる時がある。
	親への感謝が持てるようになった。
	子どものおかげで仕事を頑張れる。辛い事も乗り越えられる。
	生きがい、頑張る力を与えてくれる。
	単純に愛しい。
	辛い時も子供のおかげで元気づけられる。
	新しい発見がたくさんある。
	自分の親への感謝が深まった。
	今が幸せだと毎日感じられる。
	旦那の母を介護していて、子育てをしているからあてはまらない。
	不妊治療をしていたし、不妊歴が長かったので、子育てすることにありがたみがある。
	子どもがいるだけで幸せを感じる。
小学生	毎日が楽しい。
	とにかくかわいい。
	老後の不安(介護や死)の解消頼りにしている。
	子どもを通して夫婦がそれぞれ成長できた。
	自分や他人にやさしく思いやりをもてるようになった。
	子どもがいることで、この子たちを守るという点で、別れを決断できたこと。
	「子どもが成人するまでは頑張らない」と思うようになった。
	笑顔を毎日見ること頑張ろうと思う。
	子どもから教わることもある。
	自己の健康も気にして生活することになった。
自分の誕生日などのお祝いごとがあったとき、一番にそばでお祝いしてくれた。とても嬉しかった。子供を育てて良かったと心から思った。	

問 19 「その他」の具体的内容

問19 子育てに関する情報をどのように入手しているか(その他記述)	
就学前 児童	各種研修等
	市の保健師
	Facebook等
	学生時代の教育
小学生	言葉の教室
	講演会

問 24 「その他」の具体的内容

【これまで】

問24(1) お子さんが病気の回復期であった場合、これまでどのように対応してきたか(その他記述)	
就学前 児童	まだ病気をした事がない。
	親族に預けた。
	自営なので子どもを見ながら仕事をしていた。
	休める時と、休めない時があったりなど。その時は祖母に預けた。
	まだ復帰していないが、1(仕事を休んで保護者自身が看護)の予定。病気もまだしたことないです。
	家で一人で過ごした。
	まだ育休中なので自分で自宅で看護。
	母親が休んで看病した。
	その時に応じて父母どちらかが休みを取ったり、病児保育を利用したこともある。
	育休中のため、祖母についてきてもらい、病院、薬で数日様子見。
1(仕事を休んで保護者自身が看護)と2(祖父母に預けた)。	
小学生	自営業なので仕事をしながら看病した。
	仕事をしながら、途中で帰った。
	仕事の日に病気をしてない。
	自分が(保護者)が休んだり、祖母が休んだりして交互にみた。
	急性期は仕事を休むが、以後は家で留守番(子どもの希望)。
	1(仕事を休んで保護者自身が看護)または2(祖父母に預けた)。場合によって調整していた。
	姑の店で働いているため、休んで自宅で看護。
	子供だけで過ごす。
	仕事を休みにくいので、昼間は働かないようにしている。
	アルバイトの勤務は調整がきくので、支障はなく保護者自身が自宅で看護した。
家族従業者のため、見ながらの仕事。	
自営業のため、融通が利く。経営者側だから。しかし、休むのは母親のみ。	
家で留守番。	

【今後】

問24(2) お子さんが病気の回復期であった場合、今後どのように対応したいか(その他記述)	
就学前 児童	無理をいって祖母に頼むしかない。
	1(仕事を休んで保護者自身が看護)か4(病児保育施設に預ける)。病気内容による。
	役場がしてほしい。
	仕事を休みたくないが預ける環境がないため、仕方なく休む。
	役場がしてほしい。
	家で一人で過ごせる。
	職場に保育施設ができてほしい。
	1(仕事を休んで保護者自身が看護)と2(祖父母に預ける)。
	今まで通りでよい。
	自営のため働きながら看護する。
小学生	自分で看護したいが体調が落ち着けば預けたい。
	有給が減らないのであれば保護者自身で看護したい。
	民間保育・病児保育に預けたい。
	仕事をしながら途中で帰り看病したい。
	自営なのでその時の病状に応じて休みたい。
	もう大きいので留守番できる。
	1つだけの選択だけではなく子供の状況や、仕事の状況により選択できる余地があればいいと思う。
	看護優先でアルバイトを調整したい。
	自営業のため、融通が利く。経営者側だから。しかし、休むのは母親のみ。
	今まで通り。
自身がしたいが、できない。	

【これまでと今後の回答が異なった理由】

問24(3) これまでと今後の回答が異なった場合の理由(その他記述)			
	(1) の回答	(2) の回答	記述内容
就学前 児童	1	2	自分で看護したいが、仕事の休みをとりにくい。
	1	2	祖父母は60才になっても就労している。しないと生活できないらしい。昔みたいに祖父母に預けるという家庭は少ない。だからそんなご時世と社会に認知してもらいたい。休む母親は肩身が狭い。
	1	2	パートなので仕事を休めば収入が減るということと、祖母は時間に余裕があるため。
	1	2	自分で看護はしたいけど、何日も仕事を休むのは残業になったり、のちに遅くなったりして保育園に預けられないので(時間がオーバーするのだ)。
	1	3	自分で看護したいが、仕事を休みづらい。旦那の実家は見てくれず、私の実家に預けるまで遠い。
	1	3	自分で看護したいが仕事も休みづらく、働かなくてお給料がもらえないため。でもベビーシッターは高いので困ってしまう。
	1	3	病気の回復期でも預かってくれる民間のベビーシッターは中津市にはおりません。病児保育施設は、預けるまでがすごく大変(手続き・申請等)。
	1	3	民間保育業者がないため。
	1	3	仕事を休むといっても限度がある。職場の人達にも迷惑をかけるし、大変申し訳なく、次、出勤する際は色々と気を遣うし、周りの人の目も気になる。祖父母も働いているし、兄の子どもを見たりしているので頼めない。仕事でも責任ある仕事はできないし負い目を感じる。子供は100%、私がみているのでちゃんと仕事に行ける主人をうらやましくさえ感じる。
	1	4	病気のときは心配なので、人には預けたくない。でも、休むと生活費のことも不安になるし、職場からも良く思われないので、たまには病児保育を利用したい。
	1	4	病児保育施設にお願いしたいが、利用者が定員オーバーで断られたため(冬期はいつもそう)。
	1	4	病児保育に預けるために病院を受診しなければならず、また前日までの予約制のため気軽に利用できない。利用のハードルが高い。
	1	4	インフルエンザ、結膜炎等の流行性の場合、休む日数が決まっているため、長く休まなければならないから。
	1	4	仕事を休めない。病児保育は高い。
	1	4	住んでいる市に病児施設がないため。病後児保育はあるが、弁当持参など準備が大変。
	1	4	自分で看護したいが、有休も少なく欠勤になる。欠勤になるとパートのため、仕事をきられるかもしれない。
	1	4	病児保育は部屋が少ないので時々入れない。もっと安くしてほしい。
	1	4	自分で看護したいが仕事を休みづらい。でも、職場が宇佐のため、中津市の病児保育は利用しづらい。
	1	4	日田市には病児保育がないため(病後児保育のみ)。
	1	5	仕事を辞めたから。
	1	5	これまでは仕事をしていたが、第2子出産のために離職したため。
	1	6	もう大丈夫そうだけど保育所は不安という時だけでも(または本人に熱はないが保育所からは休んでと言われた時)、誰かがみてくれるとうれしい。ただ、ベビーシッターが身近でないためあまりサービスがあっても利用に不安がある。虐待されたらとか。
	1	6	子どもが大きくなったので、少しは目を離すことができる。
	2	1	自分で看病したい気持ちは強かったが仕事は休んでも1日。それ以上は休みにくく(休めない)ため、やむなく祖母へ頼んだ。
	2	1	自分で看護したい思いはあるが、職場の人員構成を考えると、急な休みは取得の意思を伝えづらく、祖父母の好意に甘えてしまう。
	2	1	職場の人手不足のため休めない。
	2	1	なるべく祖父母の負担を減らしてあげたい。職場が休めない状況ではなく、祖父母が快く引き受けてくれるので、頼ってしまうところがある。
	2	1	病気のときこそ自分で看護したいが休みをとるのは気を遣う。父に代行してほしいが、積極的に協力してくれない。
	2	1	仕事を休みづらく、祖母に頼むことが多かったが、祖母にあまり迷惑をかけたくないので。
	2	1	できることなら自分で看護したいが、仕事を休むと今後の信頼に関わるし、迷惑をかけてしまうし、収入が大きく減るため。
2	1	今までは祖父母に預けていたが、私(母親)が働くことにあまり協力的ではないから、預けるのが嫌になった。頼りたくなかった。	

問24(3) これまでと今後の回答が異なった場合の理由(その他記述)			
(1) の回答	(2) の回答	記述内容	
2	4	病気の子どもを預ける病児のところ(あるかどうか)わからない。	
2	4	祖父母も仕事をしているため、迷惑をかけたくない。病児保育だと安心して預けられる。	
2	4	祖母も高齢のため、病気をうつしてはいけない。	
2	4	病児保育施設に預け、気がねなく仕事をしたいが、そういった施設がないため見てもらう祖母にも限界(日数や体力面で)があるので不安なため。	
4	1	自分で見たいけど、2~3日も休みにくく、休むと職場に気を遣う。「他に見る人はいないの?」など言われる。	
4	1	職場に病児保育施設があるため、休みを申請できない。子供が具合が悪い時ぐらい、休んで家でみたい。	
4	1	自分で見てあげたいが、何日間も休めない。仕事上勤務のサイクルで人に代わってもらってまで休めない。	
4	2	祖父母ともにまだ仕事をしているため。	
5	1	以前は仕事をしてなかったので自身で看護したが、現在勤めているので今後の看護は仕事を休むしかありません。	
5	1	仕事を再開した際に病児保育に安心して預けられるのか、知識がないため、可能な限り自分自身で看護すると思うから。	
5	1	今後、仕事を始めそのような状況になった場合も自分で看護したい気持ち強い。	
5	1	将来仕事をしだしても、子供が体調が悪い時は、そばにいてあげたい。病児保育と併用して対処したい。一人では、限界がある。	
5	1	再び職に就いても子供が安心して療養できるようにしていきたいから。	
5	1	これから仕事をしたいと考えているが、子育てや休みに理解のある職場を選びたい。	
5	2	仕事のない場合は自分で看られるが、そうでない場合は祖父母に預けられるので預けることが子どもたちにも良いと思う。	
5	2	仕事をしだすと休みづらくなりそうで、知らない人に預けるのに抵抗があるので。祖父母など、信頼できる人に預けたい。	
5	4	現在通っている保育園に病後保育ができたため。	
5	4	自分で看護したいが、仕事を休みづらい。そして兄弟に移る心配もあるので預かってもらえる方がいい。	
5	4	今後は就労するであろうが、その時は毎度毎度休んでいられないであろうから、病児保育の施設を利用できると就労活動もしやすい。	
6	1	高齢な祖父母にはできるだけ迷惑かけたくない。職場も人数が少ないので迷惑をかけたくない。	
6	1	母親だけに休んでもらうと悪いと思うので。	
6	1	自分で看護したいが、主人の親が自営のため手伝っており、なかなか休めない。	
小学生	1	2	自分で看病したいが仕事が休めない。
	1	2	祖父母に預けたいがどちらも嫌がる。
	1	2	自分で看護したいが、有休内でしか休めない。祖父母に預けたいが、病気をうつす可能性があり心配、民間業者は料金が不安等。
	1	2	仕事を休みづらい、給料がなくなる。
	1	3	自分で看護したいが、母子家庭で他に2人も子供がいるため、仕事が休めない。今は、年休や調整休を利用している。
	1	4	病児保育を利用したかったが、満員で利用できなかった。
	1	4	専門施設に預けたいが、どこにそのような施設があるか知らない。長く休みはとりづらい。
	1	4	病院や施設で預かってもらいたいが、事前の受診が必要だったり、開始時間が遅く、仕事に間に合わない。利用したいができない。
	1	4	1日2日ぐらいなら休みをとってあげたいけど、インフルエンザなど、長い間休みをとらないといけないと大変だし、元気が良ければ誰かに見てほしいため。
	1	5	前は仕事をしていたが、今はしていないため。
	1	5	最近勤めていた事務所が閉鎖され、失業しました。休みも取りやすかったので自身で看病できていました。就活中ですが、次に決まっても休みが取りやすい環境であってほしい。
	1	6	条件が厳しいので病児保育はあてにできず、仕事は休みたくないが、看病する。
	1	6	自分が看護してあげたいが有給が限られており、子ども3人分有給を残しておかなければならないので休みづらい。
	1	6	自分で看護したいが、仕事が休みづらい。1人でも大丈夫。

問24(3) これまでと今後の回答が異なった場合の理由(その他記述)			
	(1) の回答	(2) の回答	記述内容
小学生	2	1	自分で看病したいが、仕事の性質上自分がいかないと成り立たず休めない。
	2	1	登校停止の期間が長いと職場に迷惑がかかる。
	2	1	会社の理解は得られると思うが、他の人の負担を考えると休みづらい。
	2	1	今までは祖父母に預かってもらっていたが、祖父母が高齢になって体調が良くないため。
	2	1	仕事は休めても負担は変わらない(出勤時に大量の仕事とプレッシャーが予想される)。
	2	1	祖父母も高齢化しており、本児に障害があるため、看護を依頼することが難しくなると思われる。
	2	1	あまり祖父母ばかりに頼りすぎるのも子供には良くないと思っている。
	2	3	祖父母が病気をしたため、あまり預けられない。
	2	5	仕事をしているときは休みづらかった。
	4	1	高学年は病児保育が利用できないため。
	4	1	仕事で休みがとりづらい。
	4	2	小さいころは病児保育施設に預けていたが、もう大きいので。
	4	5	仕事をしていれば、子供の病気のたびに休むのは難しかった。今は仕事をしていないので、自分で看護できる。
	5	1	以前は働いていなかったが、今は働いてる。職場は比較的仕事を休める環境なので。
	5	2	起業する予定のため。
6	1	交代勤務のため、急には夜勤などかわりづらい。	
6	4	仕事を休みにくい。預けるしかない。	

問26 「その他」の具体的内容

【育児】

問26 あて名のお子さんの誕生から現在まで、父親は育児のどの分野で参加してきたか(その他記述)	
就学前 児童	すべてを私ができない時やってくれました
	すべて2人でしています
	ミルクをあげる
	歯みがき
	妻が病気の時は仕事を休んでくれる
	支援センターに行く
	月に数回する
	毎日ではないが時間があれば一緒にしてくれる
	上の子どもたちの面倒を見てくれて助かっている
	仕上げ磨き
小学生	普段家にいないのでしてもらう機会がない
	頼ればできる範囲のことすべて
	習い事の送迎
	全て
	社会体育、習い事の送迎、行事参加
	習い事や塾の送迎

【家事】

問26 あて名のお子さんの誕生から現在まで、父親は家事のどの分野で参加してきたか(その他記述)	
就学前 児童	布団の準備
	してほしい時に言えば何でもしてくれる
	庭の手入れ、力仕事
	家事は手出ししてほしくないのだからさせていない
	洗濯干し・たたみ・布団しき
	1～7を5年間で数回程度
	朝食だけ作る
	皿洗い
	休日のみ風呂洗い
	庭掃除
	時々掃除
	食べた後の食器を下げる
	何もしない
	小学生
母が体調崩した時は基本的に全て対応してくれる	
家事をするのは月に1度あるかないかです	
休日の買い物	
洗濯ものをたたむ	
ペットの世話、庭木の手入れ	
全て	
できるときにできることをやる	
力仕事、修理など	
食后台所までは運ぶが、食器は洗わない	
布団敷き、布団上げ	
トイレ掃除	
何もしない	

問 28 「その他」の具体的内容

問28 父親の子育てへの参画の割合が低い理由(その他記述)	
就学前 児童	自分の父親に子育てされた経験がないからどう行動したらいいかわからないのでは？
	やる気がないから。母親の仕事とと思っているから。
	仕事で疲れている。
	子供への対応の仕方がわからない。
	意識が低い。自分の生まれた家族環境。
	世代間の差。風潮においついてない。脳の違い。先々のこと、細かなことに目を向けることになれていない。
	父親としての意識、自覚が低いから。パートナーへの感謝が少ないから(我が家は違います)。
	そういう親を見て育っているから。
	妻や他環境に甘えすぎだから。
	子どもの相手の仕方がわからないのでは？
	母が自分でした方が早いと思い協力を依頼する事が少ない。
	子どもが母にしてもらいたがる。
	周囲の環境。育ってきた環境により、男がどう子育てに関われば良いのか分かってない。子育て=食とお風呂と歯磨きと断片的にしか認知できてない。
	本人の意思の問題。
	妻が専業主婦だから。
	社会自体が子育ては母親と考えているところがある。子どもの体調が悪い時に電話がかかってくるのはまず母親等。
	自分ではできないと思っている。
	単身赴任中のため。
	再婚だから。
	参画の割合が低いと思ったことはない。仕事で忙しいが、かなり手伝ってくれる。
	父親の職場の理解が低いから。
	夫はそう思っていないが、同居の祖父母など社会的に「子育ては女性の仕事」という風潮があるので頼みづらい。
	現実的に参画の割合が低いのではなく、妻の期待に添えてない家庭が多いので参画が低いと印象付けられているのでは？
	子育てのとらえ方の違いだと思います。
	母性がないから。
	子どもへの興味が無い。
泣いてしまうと、どういうふうに接したらいいのかわからず、難しいように感じるようです。	
こういったアンケートは母親が回答してしまい子育てに関して考える場が少ないからと思う。子どもとどう向き合ったらいいのかわからない。	
「母親サークル」的なものがない。つくろうという雰囲気がない。田舎なので「父親が」という理解が少ない。	
小学生	子育てとしての当事者意識がそもそもないから。
	男女で目線が違うため、女性目線から考えると参加していないような感じに取られるから、例えば具体的にしてほしいことを言ったりしないと男性には分かってもらえない。
	子育ての方法が分からなかった。
	社会の考え方。
	父親自身の事の優先順位が高いため。
	毎日の生活で母親が主に子供に関わり責任を持って行っているため、父親には責任がない。
	父親が単身赴任のため、したくてもできない。
	妻が感謝しないから。
	性格(家事全般が苦手)。
	母親がするのがあたり前だと考えているから。
	母親が専業主婦で家のことをしているから。
	あまり子どもに手がかからなくなっているため。
	祖父母が近隣におり、協力してくれるから。
	子供も部活や友達と遊ぶ事が多いので父親の関わる時間が少なかった。
子供に対する愛着がない人もいるから。	

問 29 「その他」の具体的内容

問29 父親の子育てへの参画を進めるために必要なこと(その他記述)	
就学前 児童	妻との関係性。
	本人次第で何とでもなる。何で社会のせいにする。体制を変えなければいけない。
	固定概念を捨てる。
	本人の意識の問題。
	家庭や学校での教育。
	労働賃金の改正。
	主人は、家の外で仕事をたくさんしているので、家ではゆっくりしてほしいと思っており、父親の子育てへの参画を無理にする必要を感じない。自分の気持ちや考えで動かないと子育てや家庭にいる事に不満やイライラが増え、かえって家庭愛和がうまくいなくなる可能性もある。それぞれの家庭があるので平等や参画社会には、もっと柔軟性が必要だと思う。
	幼い頃からのすりこみ、教育、社会全体の認識転換など。
	中高生の時に保育園に行くなどして赤ちゃんや子供とふれあう。
	出産前後の説明会等、母が行かなければならない事が多いが、父親が必ず行かなければならないものがあると思う。
	給与が少なすぎる。ボーナスもないでは困る。働くしかないですね。
	休日にできる事をしてくれるだけで十分だと思う。平日は仕事で帰りも遅いので。
	父親と過ごしましようという日が作られること。
	転勤制度の見直し。
両親の祖父母のあり方に問題があると思う。父親が家事育児をしてきた家庭で育てば、息子たちもそれが自然になる。父親が全てを母親に任せてきた家庭で育てばいくら周りの環境が子育てしやすい様になっても、意識を変えるのは難しいかと。私の周りの家事育児をしないパパたちの両親は大体そんな感じですよ。	
小学生	妻がほめて上手にのせる(これが難しいですが)。
	常識を教える事。児童館や公園でスマホばかり見て子どもの世話をしない父親をよくみる。そんな子に限って迷惑をかけたり、危ない事をしている。母親も外にだして安心していないでちゃんとしてほしい。子供向け映画の映画館に小さい子を放置して(席に座らせて)去る父親や母親がいる。せめて小学校低学年まではそういうことは禁止にしてほしい。ちゃんとしてない子が野放しにされるのは迷惑。どこに訴えてよいか分かりません。
	手伝って！という妻の勇気もある。妻の意識改革も必要かな。頼むと悪い気がする。
	父親の子育てに対するやる気。
	賃金アップ。
	いくら社会全体が、父親の子育てへの参画を進めても男性の本人が変わる意識がないと何も変わらないと思います。
	労働時間を減らしても、その分育児に時間を使ってくれるかどうかはわからないからあまり意味がないのでは？
	夫婦の協力。
	休暇をとった際の賃金の保障。
	男性本人が子供時代、父親から遊んでもらった経験がない人は子育てしない傾向にあるので、同じことを繰り返さないよう、子育てに参加するべき。
小中高での教育(家事や育児を体験する等)。	

問32 「その他」の具体的内容

問32 住んでいる地域における子育ての環境や支援に満足している理由(その他記述)	
就学前 児童	公園が多い。
	希望通り保育園に入れる。入院のできる小児科が近くにある。
	乳幼児医療費の助成の拡大等良くなっている。
	実家が近い。
	中学生まで医療費を負担してくれる。
	子ども園にいらっているため、友人が多い。本人も喜んで遊んでいる。
	都会は保育所第30希望まで全て落とされ、いまだ待機児童(甥っ子)。私の子どもは第1希望にすんなり入れたこと。満員電車でゆられることなく、車で病院、職場、保育所と5分圏内で生活できる。
	医療費や予防接種の負担軽減等。
	田舎なので人間関係がのんびりしており子育てには良い環境と思う。
	子ども園に預けていますが、仕事をする上でとても助かっています。逆に小学校に入った時のことを考えると今から大変不安です。
	佐伯市は児童館が多く、イベントが多いです。子供キャンプもイモ掘り等。
	支援センターに来る人数が少なめなので、細やかなサービスが受けられている感じがします。ありがたいです。
	子どもの医療費がかからない。
	医療費がいらない。
	学校の学カレベルが高い(小・中)。
	保育料が免除(第2子3歳未満)。
市街地に近く便利が良い。	
自然の中で子どもがたくさん遊べる。	
小学生	医療費の助成がある。
	第3子に優しい制度。
	金銭的な支援(保険料等)。
	行政が予防接種等の案内を出してくれるので忘れていても受け忘れることがない。
	出産費・医療費において満足。
	子供会活動イベントが多い。漢検・英検受験費用の助成。
	第2子以降の保育料が無料。
	医療費500円等。
	子供が乳幼児の頃、サークルや児童館で大変お世話になりました。子どもに友達ができるだけでなく、親同士も友達できて本当に良かったです。ただ、それらの施設は日・祝が休みなので、もし日・祝も開いていれば最高にありがたいと思います。
	仕事をしている時、病児保育をする病院があつて本当に助かった。
	中学生まで診察料が無料。
夜間診療や休日当番医など充実している。放課後児童クラブが整っている。	
保育園の一時保育の他に「よいこのへや」という子育て支援所も託児サービスがあり、とても助かっている。	
医療費がかからない。	

問33 「その他」の具体的内容

問33 住んでいる地域における子育ての環境や支援に満足していない理由(その他記述)	
就学前 児童	情報不足で実感が無い。
	病児保育施設が少なく、入れない。
	働いていないと保育園など入れない。申し込みの用紙をもらうこともできない。
	認可保育園に入れない。認可外に今、通っているが市の補助金もなく料金が安い。以前住んでいた千葉県市川市は認可外保育園へ入れてる人に補助があった。
	公的サービスはあるとおもうが利用方法が分からない。周知方法が良くないと思う
	小児科・耳鼻科など、医療機関が充実していない。住宅についても賃貸、売地などが少ない。
	保育料が高すぎる。働いてる意味がないほど。
	近場に小児科が少ない。夜間や休日、時間外に利用できる場所が少ない。
	どこに何があるのか分からない。長子の時に子供の様子を相談したが、当たり障りないことしか言われず、相談した意味がなかった。「どうしますかね～」と逆に言われてどうしていいか分からないまま帰宅した。
	保育園がどこもいっぱい。待機児童。
	知らないことが多い。父子家庭のため、周囲が寄りつこうとせず、何かあったときの知人・友人が全くできない。
	子ども用品が近場で売ってない。店がない。
	産前産後、育児休業が少ない。まったくない。
	公園が歩いて行ける距離にない
	国東町には、公園がなく困っている。何度も市にお願いしているが、全く対応(改善案などもない)してくれてない。本当に困っている。安岐町、武蔵町など近くの町などはあるが車で公園に行くのはおかしと思う。また、小児科の少なさは本当に困る。
	子どもの年齢の幅があるため、小学生高校生以上は利用できないなどの制度があると利用しづらい。
	保健センターに行ったり児童館に行ったりなどは仕事をしていると参加しにくい。いざ行ってみると、すでにママたちのコミュニティができあがってそこに新しく入っていくのは勇気がいる。仕事と子育ての両立ができるような支援がほしい。指導はある程度で十分。あまりに「～学級に参加して下さい。」が多いとうんざりする。「また休みを希望出さなきゃ」とか。そもそも気軽に行ける感じではない。
	近くに遊具のある公園がない。保育所によって対応にばらつきがありすぎる。土日祝などに子どもは悪くなったりすることが多いのに預かってくれる施設がない。急な用事(冠婚葬祭、自分が病気など)の時に預ける施設があってもお昼寝布団、お昼ごはん等準備するのに負担がかかる。プラス葬儀の時は、前もって分かる事ではないのに前もって言うておかないと預けられない。小学校入学前までは医療費を払わなくて済むので助かるけど、小学校に入学すると一度窓口で支払いをして翌月、手続きをしに行かなければいけないので払わなくて済むようになると忘れなくて済む。
	1歳6カ月になる子がいまだ待機児童で保育園に入所できない。
	3人目なのに年が離れてると幼稚園の費用が1人目の料金になるのは納得できない。
	医療環境が整ってない。医療費の助成が他の地域より整ってない。
	よくわからない。
	近くに公園がない。雨天休日に遊べる場所がない。
	夜間、日祝に緊急でみてくれる小児科が1つしかない。眼科などは、1つもなく久留米まで行った事がある。中央病院や済生会など、眼科系も緊急でみてくれる体制を整えてほしい。
	子供の医療費助成が短い。
	ちょっと預かってほしいにすぐ対応してくれる所が近所があれば。学校帰りにちょっと寄る所(公民館のような)があればよい。学童もお金がかかる。
	子育てクーポンを使える場所がほとんどない。
	同じ年齢の親子と関われる場がない。
	行政の支援は利用できる日時や条件が自分と合わない。もっと親子と一緒にいられる(仕事を保証した上で育児に時間がかけられる)ような社会制度を作してほしい。いろいろな支援メニューがあるが、利用可能な人は少ないと思う。
	夜間緊急時の小児科が少ない。
休日や夜間小児(乳児)をみてくれる病院がない。	
高齢者が多いため、子どもが騒ぐと視線を感じて肩身がせまい。	
子育て支援センターの設備や内容は充実しており、たくさん利用させてもらっているが、親子で行けるランチや体の発達を促すような公園等、ワンランク上の場もほしい。	
赤ちゃん連れで行けるレストランがない。	

問33 住んでいる地域における子育ての環境や支援に満足していない理由(その他記述)	
就学前 児童	児童扶養手当など支給されないのに毎年福祉課まで行かないといけない。保育料が高い。
	支援センターは良いところだが、遊び道具や読み聞かせ等マンネリしていたり、内気な親は行っても楽しくない。
	障害児に対する理解を得られない。
	一人親だが、所得があるという事で医療費(子どもに入るお金が入らない)などが、免除してもらえない。いろいろ病気した時に預け先がなかったり、給料が入らなかったりで金銭的に大変。
	公園はあるが、低年齢用の遊具がない。公園のゴミが多い。
	地区に公園がない。道の側溝に蓋がない。 病気の時に預かってもらえなくて不満がある。
小学生	平日は休めないので参加できない事が多く自宅から遠くて不便。
	地域内に企業が少ないため、保育施設の閉所時間が合わない。
	母子家庭の支援がほぼない。
	雨の日に遊べる場所(体を動かせる場所)がない。
	近所に歩いていく公園がなく、外遊びができない。
	保育園が年中児までしかなく、就学前の預け先で悩む事。学童保育代が高い。
	施設など利用しようと思ったことがないので、何があるのか分からない。
	乳幼児へのサービス支援は充実しているかもしれないが、小学生以上にはあまりないと感じるから。
	サービスがあっても、普段の生活の中で情報が届いてこない。
	小学生以上の子供に対するサービスが不足している。
	子供会、学校事業が多すぎる(役員ばかりしないといけない)。
	医療費の負担。他市町村では小中学生無料がある。
	未就学児に他県にいたから幼稚園がない。
	ひとり親なので、まず経済面も大変だし、話をする家族もいない。田舎なので自治体やPTAなど子育てで以外の負担に悩まされている。
他県で出産、育児をしていたため、差を感じるが多い。	
地域の雰囲気協力的な人とそうでない人の温度差がありすぎて、難しい。	
夜間の子どもを熱心に見てくれる病院が近くにない。夜間小児科の先生がいない時がある。	
医療費負担が小学生からというのが不満です。	
どのようなサービスがあるのかよくわからない。	

問34 「その他」の具体的内容

問34 子ども・子育て支援において重要であるとするもの(その他記述)	
就学前 児童	祖父母の協力。
	地域で子育てできる雰囲気や低額で利用できるもの。
	こんなことがありますよという情報を全て教えてほしい。
	子どもを育てる上での保護者の気持ち、社会的立場等。
	子どもはかわいいたくさん欲しいと思うが経済的なことを考えると実際にお金が必要なので2人と言っている人が多い。もっと育てやすいようになれば出生率も増えるのではと思う。
	子供がもっと両親という時間が増えるような支援。
	仕事を本格的にしていると当然残業もあるし、6:30までの保育では足りない。都内の友人が保育園の預かり時間は9:00までと聞いて心からうらやましいと感じた。最低限のことを満たすのではなく、もっと働けるようにバックアップしてほしい。
	病児保育施設の設置。
	療育センターや正しい知識を知ってもらうことの大切さ。
	気軽に出かけられるショッピングモール等。
	社会全体の意識改革、育児休暇の義務化。
	乳幼児よりも小学生のケアをもっと考えてほしい。長期休暇や行事の振替休日など、給食付きの保育園と同条件の7:00～19:00預けられる安全な施設があれば安心できる。ファミサボも塾の送迎などに使えたらもっと良いと思う。
	全ての子ども(幼児、小児等)が安心して遊べる施設、広く遊具の整った公園、小学生も利用できる室内施設等。
	インフルエンザ予防接種負担金の助成。任意接種は知っていますが、高齢者はあるのに小児は何故ないのか。
	安心して働ける地元での職場。
	夫婦経営者の支援。
父親の仕事と子育ての両立の推進。	
病児施設の充実と一人親への支援の充実。	
情報の集約。現状は様々な情報がバラバラにある。選びにくい、探しにくい。	
病児保育の拡大または病児保育施設を増やす。	
小学生	小学生にも医療保険(助成)を。
	子育てというものに対する社会的意識改革。
	医療費の無償化。
	社会の制度体制の確立と実行。
	大学まで医療費無償化。
	職場の理解。
	親のリフレッシュ、友人づくり。
	病児保育を利用する施設が1か所しかないのもっと増やしてほしい。
	学校の設備の統一化。大分市内ではパソコンを使用している学校があるようですが、子供が通っている学校には1台もありません。教育の格差をなくしてほしいです。
	小学校、又は幼児2人以上を対象とした保護者同伴時に使える交通支援。
	母親が休憩できる時間がとれるための環境づくりやまわりの理解。
「子育て支援」を考える時「ひとり親家庭の子育て支援」をより一層深く考えてほしい。夫婦、祖父母、近所、友人、どの支えもない場合がある。上記の全ての支援がひとり親家庭がさらに受けやすくなって欲しい(夫婦、祖父母いても病気やDVなど機能していない家族もあるので一概には言えないかもしれないが)。	
病院(主に夜間)の受け入れ、産院(近くに欲しい)。	

第3章 資料

調査結果データ

問1 あて名のお子さんの年齢・学年（平成29年4月1日現在の年齢）

		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	総計
就学前児童	人	132	148	171	147	175	236	1,009
	%	13.1%	14.7%	16.9%	14.6%	17.3%	23.4%	100.0%

		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	総計
小学生	人	73	90	82	73	68	48	434
	%	16.8%	20.7%	18.9%	16.8%	15.7%	11.1%	100.0%

問2 あて名のお子さんを含め、お子さんは何人いますか。また、2人以上いる場合、末子の年齢（平成29年4月1日現在の年齢）を記入してください。

【子どもの数】

		1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人以上	総計
就学前児童	人	239	438	261	61	7	1	0	1,007
	%	23.7%	43.5%	25.9%	6.1%	0.7%	0.1%	0.0%	100.0%
小学生	人	69	183	147	31	4	1	0	435
	%	15.9%	42.1%	33.8%	7.1%	0.9%	0.2%	0.0%	100.0%
合計	人	308	621	408	92	11	2	0	1,442
	%	21.4%	43.1%	28.3%	6.4%	0.8%	0.1%	0.0%	100.0%

【末子の年齢】

		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	無回答	総計
就学前児童	人	147	141	138	104	95	106	121	731
	%	20.1%	19.3%	18.9%	14.2%	13.0%	14.5%	11.9%	100.0%

		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳
小学生	人	7	14	17	19	30	31	34	51
	%	2.0%	4.0%	4.9%	5.4%	8.6%	8.9%	9.7%	14.6%
		8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	総計		
	人	50	39	34	23	0	349		
	%	14.3%	11.2%	9.7%	6.6%	0.0%	100.0%		

		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳
合計	人	154	155	155	123	125	137	34	51
	%	14.3%	14.4%	14.4%	11.4%	11.6%	12.7%	3.1%	4.7%
		8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	総計		
	人	50	39	34	23	0	1,080		
	%	4.6%	3.6%	3.1%	2.1%	0.0%	100.0%		

問3 あて名のお子さんとの同居・近居（概ね30分以内程度に行き来できる範囲）の状況についてお伺いします。続柄はあて名のお子さんからみた関係です。（複数回答）

		父母同居	父同居	母同居	祖父同居	祖母同居	祖父近居	祖母近居	その他	総計	
就学前児童	今回調査	人	864	3	46	117	159	431	493	52	1,005
		%	86.0%	0.3%	4.6%	11.6%	15.8%	42.9%	49.1%	5.2%	
	H28	人	874	6	61	127	146	412	480	71	985
		%	88.7%	0.6%	6.2%	12.9%	14.8%	41.8%	48.7%	7.2%	
	H27	人	917	8	65	153	215	438	488	70	1,076
		%	85.2%	0.7%	6.0%	14.2%	20.0%	40.7%	45.4%	6.5%	
	H23	人	707	2	50	127	140	332	374	63	759
		%	93.1%	0.3%	6.6%	16.7%	18.4%	43.7%	49.3%	8.3%	
小学生	今回調査	人	352	6	47	62	90	143	167	20	433
		%	81.3%	1.4%	10.9%	14.3%	20.8%	33.0%	38.6%	4.6%	
	H28	人	363	9	41	61	89	141	159	24	440
		%	82.5%	2.0%	9.3%	13.9%	20.2%	32.0%	36.1%	5.5%	
	H27	人	419	11	47	82	96	182	226	27	523
		%	80.1%	2.1%	9.0%	15.7%	18.4%	34.8%	43.2%	5.2%	
	H23	人	584	13	55	120	155	219	263	57	652
		%	89.6%	2.0%	8.4%	18.4%	23.8%	33.6%	40.3%	8.7%	
合計	今回調査	人	1,216	9	93	179	249	574	660	72	1,438
		%	84.6%	0.6%	6.5%	12.4%	17.3%	39.9%	45.9%	5.0%	
	H28	人	1,237	15	102	188	235	553	639	95	1,425
		%	86.8%	1.1%	7.2%	13.2%	16.5%	38.8%	44.8%	6.7%	
	H27	人	1,336	19	112	235	311	620	714	97	1,599
		%	83.6%	1.2%	7.0%	14.7%	19.4%	38.8%	44.7%	6.1%	
	H23	人	1,291	15	105	247	295	551	637	120	1,411
		%	91.5%	1.1%	7.4%	17.5%	20.9%	39.1%	45.1%	8.5%	

問4 日頃、お子さんを預かってもらえる人はいますか。(複数回答)

1. 日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる
3. 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる
5. いずれもない

			1	2	3	4	5	総計	
就学前児童	今回調査	人	290	695	24	98	118	1,011	
		%	28.7%	68.7%	2.4%	9.7%	11.7%		
	H28	人	282	676	21	105	116	990	
		%	28.5%	68.3%	2.1%	10.6%	11.7%		
	H27	人	335	675	28	129	116	1,076	
		%	31.1%	62.7%	2.6%	12.0%	10.8%		
	H23	人	257	494	22	94	72	759	
		%	33.9%	65.1%	2.9%	12.4%	9.5%		
	小学生	今回調査	人	184	233	20	72	42	436
			%	42.2%	53.4%	4.6%	16.5%	9.6%	
		H28	人	161	258	28	74	45	441
			%	36.5%	58.5%	6.3%	16.8%	10.2%	
H27		人	216	288	23	103	50	523	
		%	41.3%	55.1%	4.4%	19.7%	9.6%		
H23		人	298	331	41	142	55	652	
		%	45.7%	50.8%	6.3%	21.8%	8.4%		
合計		今回調査	人	474	928	44	170	160	1,447
			%	32.8%	64.1%	3.0%	11.7%	11.1%	
		H28	人	443	934	49	179	161	1,431
			%	31.0%	65.3%	3.4%	12.5%	11.3%	
	H27	人	551	963	51	232	166	1,599	
		%	34.5%	60.2%	3.2%	14.5%	10.4%		
	H23	人	555	825	63	236	127	1,411	
		%	39.3%	58.5%	4.5%	16.7%	9.0%		

問5 あて名のお子さんの身の回りの世話などを主にしている方は、どなたですか。

			主に父親	主に母親	主に祖父母	その他	無回答	総計
就学前児童	今回調査	人	12	954	18	13	18	1,015
		%	1.2%	94.0%	1.8%	1.3%	1.8%	100.0%
	H28	人	10	944	15	12	21	1,002
		%	1.0%	94.2%	1.5%	1.2%	2.1%	100.0%
	H27	人	13	1,030	24	7	2	1,076
		%	1.2%	95.7%	2.2%	0.7%	0.2%	100.0%
H23	人	7	723	16	11	2	759	
	%	0.9%	95.3%	2.1%	1.4%	0.3%	100.0%	
小学生	今回調査	人	7	412	14	0	3	436
		%	1.6%	94.5%	3.2%	0.0%	0.7%	100.0%
	H28	人	9	420	13	0	4	446
		%	2.0%	94.2%	2.9%	0.0%	0.9%	100.0%
	H27	人	14	488	15	6	0	523
		%	2.7%	93.3%	2.9%	1.1%	0.0%	100.0%
H23	人	9	616	18	8	1	652	
	%	1.4%	94.5%	2.8%	1.2%	0.2%	100.0%	
合計	今回調査	人	19	1,366	32	13	21	1,451
		%	1.3%	94.1%	2.2%	0.9%	1.4%	100.0%
	H28	人	19	1,364	28	12	25	1,423
		%	1.3%	94.2%	1.9%	0.8%	1.7%	100.0%
	H27	人	27	1,518	39	13	2	1,599
		%	1.7%	94.9%	2.4%	0.8%	0.1%	100.0%
H23	人	16	1,339	34	19	3	1,411	
	%	1.1%	94.9%	2.4%	1.3%	0.2%	100.0%	

問6 お住まいのまちはどこですか。

		大分市	別府市	中津市	日田市	佐伯市	臼杵市	津久見市	竹田市	豊後高田市
就学前児童	人	147	96	102	108	93	34	28	24	35
	%	14.6%	9.6%	10.2%	10.8%	9.3%	3.4%	2.8%	2.4%	3.5%
小学生	人	77	46	58	44	37	11	13	8	12
	%	17.8%	10.6%	13.4%	10.2%	8.5%	2.5%	3.0%	1.8%	2.8%
合計	人	224	142	160	152	130	45	41	32	47
	%	15.6%	9.9%	11.1%	10.6%	9.0%	3.1%	2.9%	2.2%	3.3%
		杵築市	宇佐市	豊後大野市	由布市	国東市	姫島村	日出町	九重町	玖珠町
就学前児童	人	34	99	37	42	39	6	37	18	25
	%	3.4%	9.9%	3.7%	4.2%	3.9%	0.6%	3.7%	1.8%	2.5%
小学生	人	11	47	14	5	13	5	12	11	9
	%	2.5%	10.9%	3.2%	1.2%	3.0%	1.2%	2.8%	2.5%	2.1%
合計	人	45	146	51	47	52	11	49	29	34
	%	3.1%	10.2%	3.5%	3.3%	3.6%	0.8%	3.4%	2.0%	2.4%
		総計								
就学前児童	人	1,004								
	%	100.0%								
小学生	人	433								
	%	100.0%								
合計	人	1,437								
	%	100.0%								

問7 あなたの理想とする子どもの数と実際に予定している子どもの数は何人ですか。

		1人	2人	3人	4人	5人以上	わからない	ほしくない	総計	
就学前児童	【理想】	人	20	328	523	75	26	33	0	1,005
		%	2.0%	32.6%	52.0%	7.5%	2.6%	3.3%	0.0%	100.0%
	【予定】	人	66	437	333	60	8	83	10	997
		%	6.6%	43.8%	33.4%	6.0%	0.8%	8.3%	1.0%	100.0%
小学生	【理想】	人	12	152	209	32	11	15	0	431
		%	2.8%	35.3%	48.5%	7.4%	2.6%	3.5%	0.0%	100.0%
	【予定】	人	55	173	143	27	5	20	5	428
		%	12.9%	40.4%	33.4%	6.3%	1.2%	4.7%	1.2%	100.0%
合計	【理想】	人	32	480	732	107	37	48	0	1,436
		%	2.2%	33.4%	51.0%	7.5%	2.6%	3.3%	0.0%	100.0%
	【予定】	人	121	610	476	87	13	103	15	1,425
		%	8.5%	42.8%	33.4%	6.1%	0.9%	7.2%	1.1%	100.0%

問8 問7で理想よりも予定の子どもの数の方が少なかった方にお聞きします。

その理由として何があげられますか。(○は3つまで)

1. 子育てや教育にお金がかかりすぎるから
2. 自分の仕事(勤めや家業)が忙しいから
3. 家が狭いから
4. 高年齢で生むのはいやだから
5. 欲しいけれどもできないから
6. 健康上の理由から
7. これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから
8. 夫(妻)の家事・育児への協力が得られないから
9. 一番末の子が夫(妻)の定年退職までに成人してほしいから
10. 夫(妻)が望まないから
11. 子どもがのびのび育つ社会環境ではないから
12. 自分や夫婦の生活を大切にしたいから

		1	2	3	4	5	6	7	8
就学前児童	人	238	83	27	76	57	43	70	45
	%	68.6%	23.9%	7.8%	21.9%	16.4%	12.4%	20.2%	13.0%
小学生	人	84	39	13	39	33	14	29	22
	%	58.3%	27.1%	9.0%	27.1%	22.9%	9.7%	20.1%	15.3%
合計	人	322	122	40	115	90	57	99	67
	%	65.6%	24.8%	8.1%	23.4%	18.3%	11.6%	20.2%	13.6%
		9	10	11	12	総計			
就学前児童	人	26	18	28	27	347			
	%	7.5%	5.2%	8.1%	7.8%				
小学生	人	6	17	11	5	144			
	%	4.2%	11.8%	7.6%	3.5%				
合計	人	32	35	39	32	491			
	%	6.5%	7.1%	7.9%	6.5%				

問9 お母さんはゆったりとした気分で、子どもと過ごす時間がありますか。

		はい	いいえ	どちらともいえない	無回答	総計
就学前児童	人	622	94	285	14	1,015
	%	61.3%	9.3%	28.1%	1.4%	100.0%
小学生	人	230	58	141	7	436
	%	52.8%	13.3%	32.3%	1.6%	100.0%
今回合計	人	852	152	426	21	1,451
	%	58.7%	10.5%	29.4%	1.4%	100.0%
H28合計	人	825	165	440	18	1,448
	%	57.0%	11.4%	30.4%	1.2%	100.0%
H27合計	人	937	191	460	11	1,599
	%	58.6%	11.9%	28.8%	0.7%	100.0%
H23合計	人	843	154	395	4	1,396
	%	56.2%	14.9%	28.6%	0.3%	100.0%

問10 あて名のお子さんは朝食を週に何回食べていますか。

		毎日	5～6回	3～4回	1～2回	全く食べない	無回答	総計
就学前児童	人	793	45	27	6	2	10	883
	%	89.8%	5.1%	3.1%	0.7%	0.2%	1.1%	100.0%
小学生	人	398	21	4	7	3	3	436
	%	91.3%	4.8%	0.9%	1.6%	0.7%	0.7%	100.0%
今回合計	人	1,191	66	31	13	5	13	1,319
	%	90.3%	5.0%	2.4%	1.0%	0.4%	1.0%	100.0%
H28合計	人	1,247	66	28	12	8	10	1,371
	%	91.0%	4.8%	2.0%	0.9%	0.6%	0.7%	100.0%
H27合計	人	1,376	82	31	9	7	5	1,510
	%	91.1%	5.4%	2.1%	0.6%	0.5%	0.3%	100.0%
H23合計	人	1,015	81	196	6	1	2	1,301
	%	78.0%	6.2%	15.1%	0.5%	0.1%	0.2%	100.0%

※就学前児童は、0歳児132人を除いた883人で集計

問1 1 あて名のお子さんは普段、誰と朝食・夕食を食べていますか。

【朝食】

		父母(家族)と一緒に	母と	父と	他の大人の誰かと	子どもだけで	ひとりで	無回答	総計
就学前児童	人	343	357	28	18	110	21	6	883
	%	38.8%	40.4%	3.2%	2.0%	12.5%	2.4%	0.7%	100.0%
小学生	人	184	124	13	12	83	19	1	436
	%	42.2%	28.4%	3.0%	2.8%	19.0%	4.4%	0.2%	100.0%
今回合計	人	527	481	41	30	193	40	7	1,319
	%	40.0%	36.5%	3.1%	2.3%	14.6%	3.0%	0.5%	100.0%
H28合計	人	560	487	43	33	184	37	17	1,361
	%	41.1%	35.8%	3.2%	2.4%	13.5%	2.7%	1.2%	100.0%
H27合計	人	626	548	40	30	222	38	6	1,510
	%	41.5%	36.3%	2.6%	2.0%	14.7%	2.5%	0.4%	100.0%
H23合計	人	580	439	44	20	186	26	6	1,301
	%	44.6%	33.7%	3.4%	1.5%	14.3%	2.0%	0.5%	100.0%

※就学前児童は、0歳児132人を除いた883人で集計

【夕食】

		父母(家族)と一緒に	母と	父と	他の大人の誰かと	子どもだけで	ひとりで	無回答	総計
就学前児童	人	624	217	4	15	9	1	13	883
	%	70.7%	24.6%	0.5%	1.7%	1.0%	0.1%	1.5%	100.0%
小学生	人	298	100	3	20	6	2	7	436
	%	68.3%	22.9%	0.7%	4.6%	1.4%	0.5%	1.6%	100.0%
今回合計	人	922	317	7	35	15	3	20	1,319
	%	69.9%	24.0%	0.5%	2.7%	1.1%	0.2%	1.5%	100.0%
H28合計	人	930	315	10	34	18	2	52	1,361
	%	68.3%	23.1%	0.7%	2.5%	1.3%	0.1%	3.8%	100.0%
H27合計	人	1,032	355	16	36	20	1	50	1,510
	%	68.3%	23.5%	1.1%	2.4%	1.3%	0.1%	3.3%	100.0%
H23合計	人	887	307	10	35	20	2	40	1,301
	%	68.2%	23.6%	0.8%	2.7%	1.5%	0.2%	3.1%	100.0%

※就学前児童は、0歳児132人を除いた883人で集計

問1 2 子育てについて、気軽に相談できる近所の人や友人がいますか。

		いる	いない	無回答	総計
就学前児童	人	877	133	5	1,015
	%	86.4%	13.1%	0.5%	100.0%
小学生	人	373	61	2	436
	%	85.6%	14.0%	0.5%	100.0%
今回合計	人	1,250	194	7	1,451
	%	86.1%	13.4%	0.5%	100.0%
H28合計	人	1,240	202	6	1,448
	%	85.6%	14.0%	0.4%	100.0%
H27合計	人	1,402	194	3	1,599
	%	87.7%	12.1%	0.2%	100.0%

問13 子育てが地域の人に（もしくは社会で）支えられていると感じますか。

		十分に感じる	まあまあ感じる	あまり感じない	まったく感じない	無回答	総計
就学前児童	人	149	530	277	54	5	1,015
	%	14.7%	52.2%	27.3%	5.3%	0.5%	100.0%
小学生	人	69	258	85	20	4	436
	%	15.8%	59.2%	19.5%	4.6%	0.9%	100.0%
今回合計	人	218	788	362	74	9	1,451
	%	15.0%	54.3%	24.9%	5.1%	0.6%	100.0%
H28合計	人	226	752	392	74	4	1,448
	%	15.6%	51.9%	27.1%	5.1%	0.3%	100.0%
H27合計	人	245	812	451	89	2	1,599
	%	15.3%	50.8%	28.2%	5.6%	0.1%	100.0%

問14 就学前：希望した時期や時間に保育サービスが利用できますか。

小学生：希望した時期や時間に放課後児童クラブなどの子育て支援サービスが利用できますか。

		できる	できない	無回答	総計	
就学前児童	今回調査	人	765	221	29	1,015
		%	75.4%	21.8%	2.9%	100.0%
	H28調査	人	772	212	18	1,002
		%	77.0%	21.2%	1.8%	100.0%
	H27調査	人	815	247	14	1,076
		%	75.7%	23.0%	1.3%	100.0%
	H23調査	人	516	219	24	759
		%	68.0%	28.9%	3.2%	100.0%
小学生	今回調査	人	256	165	15	436
		%	58.7%	37.8%	3.4%	100.0%
	H28調査	人	265	153	28	446
		%	59.4%	34.3%	6.3%	100.0%
	H27調査	人	301	195	27	523
		%	57.6%	37.3%	5.2%	100.0%
	H23調査	人	373	252	27	652
		%	57.2%	38.7%	4.1%	100.0%
合計	今回調査	人	1,021	386	44	1,451
		%	70.4%	26.6%	3.0%	100.0%
	H28調査	人	1,037	365	46	1,448
		%	71.6%	25.2%	3.2%	100.0%
	H27調査	人	1,116	442	41	1,599
		%	69.8%	27.6%	2.6%	100.0%
	H23調査	人	889	471	51	1,411
		%	63.0%	33.4%	3.6%	100.0%

問15 子どもを育てていて良かったと思うことは何ですか。(複数回答)

1. 家族の結びつきが深まった
2. 兄弟姉妹どうしのふれあいがあって楽しい
3. 子どものおかげで家庭が明るい
4. 子どもとのふれあいが楽しい
5. 毎日の生活にはりあいがある
6. 子どもを通して自分の友人が増えた
7. 子育てを通して自分の視野が広まった
8. 子どもの成長によるこびを感じる
9. 子どもを通して近所づきあいが広がった
10. その他

		1	2	3	4	5	6	7
就学前児童	人	675	617	855	782	490	447	585
	%	67.0%	61.2%	84.8%	77.6%	48.6%	44.3%	58.0%
小学生	人	279	268	341	319	241	254	277
	%	64.3%	61.8%	78.6%	73.5%	55.5%	58.5%	63.8%
合計	人	954	885	1,196	1,101	731	701	862
	%	66.2%	61.4%	82.9%	76.4%	50.7%	48.6%	59.8%
		8	9	10	総計			
就学前児童	人	935	341	17	1,008			
	%	92.8%	33.8%	1.7%				
小学生	人	382	172	17	434			
	%	88.0%	39.6%	3.9%				
合計	人	1,317	513	34	1,442			
	%	91.3%	35.6%	2.4%				

問16 あて名のお子さんの妊娠期から出産までの期間の満足感・充実感はいかがでしたか。

		十分あった	まあまああった	あまりなかった	まったくなかった	無回答	総計
就学前児童	人	481	419	91	12	9	1,012
	%	47.5%	41.4%	9.0%	1.2%	0.9%	100.0%
小学生	人	199	180	42	7	2	430
	%	46.3%	41.9%	9.8%	1.6%	0.5%	100.0%
今回合計	人	680	599	133	19	11	1,442
	%	47.2%	41.5%	9.2%	1.3%	0.8%	100.0%

※就学前児童は、父子家庭3人を除いた1,012人で集計

※小学生は、父子家庭6人を除いた430人で集計

問17 あて名のお子さんの乳幼児健診を受け、安心感や満足感が得られましたか。

- | | |
|---------------|----------------|
| 1. 十分得られた | 2. まあまあ得られた |
| 3. あまり得られなかった | 4. まったく得られなかった |
| 5. まだ受けていない | 6. 受けたことがない |

		1	2	3	4	5	6	無回答	総計
就学前児童	人	359	569	61	10	6	3	7	1,015
	%	35.4%	56.1%	6.0%	1.0%	0.6%	0.3%	0.7%	100.0%
小学生	人	136	267	29	2	0	0	2	436
	%	31.2%	61.2%	6.7%	0.5%	0.0%	0.0%	0.5%	100.0%
今回合計	人	495	836	90	12	6	3	9	1,451
	%	34.1%	57.6%	6.2%	0.8%	0.4%	0.2%	0.6%	100.0%
H28合計	人	494	814	117	12	1	4	7	1,449
	%	34.1%	56.2%	8.1%	0.8%	0.1%	0.3%	0.5%	100.1%
H27合計	人	528	908	129	17	5	1	11	1,599
	%	33.0%	56.8%	8.1%	1.1%	0.3%	0.1%	0.7%	100.0%

問18 あなたは、子どもが生まれる前に、赤ちゃんのおむつを替えたり食事をさせた経験がありましたか。

		ある	ない	無回答	総計
就学前児童	人	449	561	5	1,015
	%	44.2%	55.3%	0.5%	100.0%
小学生	人	171	263	2	436
	%	39.2%	60.3%	0.5%	100.0%
今回合計	人	620	824	7	1,451
	%	42.7%	56.8%	0.5%	100.0%
H28合計	人	596	846	6	1,448
	%	41.2%	58.4%	0.4%	100.0%
H27合計	人	731	858	10	1,599
	%	45.7%	53.7%	0.6%	100.0%

問19 子育てに関する情報をどのように入手されていますか。(複数回答)

		親族(親・兄弟など)	近所の人・地域の知人・友人	職場の人・サークルの仲間	保育所・幼稚園・学校	産婦人科・小児科	地域子育て支援拠点	児童館	民生児童委員・主任児童委員	役所・保健所
就学前児童	人	680	556	366	657	325	165	90	8	136
	%	68.3%	55.8%	36.7%	66.0%	32.6%	16.6%	9.0%	0.8%	13.7%
小学生	人	275	278	171	291	108	0	40	5	42
	%	64.0%	64.7%	39.8%	67.7%	25.1%	0.0%	9.3%	1.2%	9.8%
合計	人	955	834	537	948	433	165	130	13	178
	%	67.0%	58.5%	37.7%	66.5%	30.4%	11.6%	9.1%	0.9%	12.5%
		市町村の広報やパンフレット	テレビ・ラジオ・新聞	インターネット(パソコン)	携帯用子育てサイト(スマートフォンアプリ含む)	育児書や子育て雑誌など	情報の入手先がない	教育センター・家庭相談室	その他	総計
就学前児童	人	227	281	439	388	279	0	0	6	996
	%	22.8%	28.2%	44.1%	39.0%	28.0%	0.0%	0.0%	0.6%	
小学生	人	95	139	168	94	132	0	8	4	430
	%	22.1%	32.3%	39.1%	21.9%	30.7%	0.0%	1.9%	0.9%	
合計	人	322	420	607	482	411	0	8	10	1,426
	%	22.6%	29.5%	42.6%	33.8%	28.8%	0.0%	0.6%	0.7%	

問20 あなたは、「仕事と生活の調和」すなわち「ワーク・ライフ・バランス」という言葉をどの程度ご存じですか。

1. 名前も内容も知っている
2. 名前は聞いたことがあるが、内容までは知らない
3. 名前も内容も知らない

		知っている	内容知らない	知らない	無回答	総計
就学前児童	人	238	261	496	20	1,015
	%	23.4%	25.7%	48.9%	2.0%	100.0%
小学生	人	114	116	200	6	436
	%	26.1%	26.6%	45.9%	1.4%	100.0%
今回合計	人	352	377	696	26	1,451
	%	24.3%	26.0%	48.0%	1.8%	100.0%
H28合計	人	298	324	804	22	1,448
	%	20.6%	22.4%	55.5%	1.5%	100.0%
H27合計	人	287	331	975	6	1,599
	%	17.9%	20.7%	61.0%	0.4%	100.0%
H23合計	人	169	341	862	24	1,396
	%	12.1%	24.4%	61.7%	1.7%	100.0%

問 2 1 現在の就労状況を（自営業、家族従業者含む）お伺いします。

1. 就労している（フルタイム）
2. 就労している（フルタイムだが育休・介護休業中）
3. 就労している（パートタイム、アルバイト等）
4. 以前は就労していたが、現在は就労していない
5. これまでに就労したことがない

(1) 父親【母子家庭の場合は記載不要】

		1	2	3	4	5	無回答	総計
就学前児童 父親	人	916	3	8	10	1	31	969
	%	94.5%	0.3%	0.8%	1.0%	0.1%	3.2%	100.0%
小学生 父親	人	368	1	4	3	1	12	389
	%	94.6%	0.3%	1.0%	0.8%	0.3%	3.1%	100.0%
今回合計	人	1,284	4	12	13	2	43	1,358
	%	94.6%	0.3%	0.9%	1.0%	0.1%	3.2%	100.0%

※就学前児童は、母子家庭 46 人を除いた 969 人で集計

※小学生は、母子家庭 47 人を除いた 389 人で集計

(2) 母親【父子家庭の場合は記載不要】

		1	2	3	4	5	無回答	総計
就学前児童 母親	人	293	87	321	275	10	26	1,012
	%	29.0%	8.6%	31.7%	27.2%	1.0%	2.6%	100.0%
小学生 母親	人	143	3	196	71	9	8	430
	%	33.3%	0.7%	45.6%	16.5%	2.1%	1.9%	100.0%
今回合計	人	436	90	517	346	19	34	1,442
	%	30.2%	6.2%	35.9%	24.0%	1.3%	2.4%	100.0%

※就学前児童は、父子家庭 3 人を除いた 1,012 人で集計

※小学生は、父子家庭 6 人を除いた 430 人で集計

問 2 2 勤務先では産前産後休暇や育児休業制度はありますか、また、その制度は利用できますか。あて名のお子さんの父親・母親別々に教えてください。

【専業主婦（夫）家庭、母子・父子家庭の場合はどちらか一方に教えてください。】

【父親】

1. 制度があり、職場の理解も得られ、利用できる
2. 制度はあるが、同僚や上司の理解が得にくく、とりにくい
3. 制度はあるが、職場の人員体制や勤務実態から、実質、利用できない
4. 制度自体が無い（又はあるかどうか知らない）

		1	2	3	4	無回答	総計
就学前児童 父親	人	128	88	249	449	0	914
	%	14.0%	9.6%	27.2%	49.1%	0.0%	100.0%
小学生 父親	人	53	29	98	185	0	365
	%	14.5%	7.9%	26.8%	50.7%	0.0%	100.0%
今回合計	人	181	117	347	634	0	1,279
	%	14.2%	9.1%	27.1%	49.6%	0.0%	100.0%
H28合計	人	163	101	349	644	49	1,306
	%	12.5%	7.7%	26.7%	49.3%	3.8%	100.0%
H27合計	人	201	115	382	699	59	1,456
	%	13.8%	7.9%	26.2%	48.0%	4.1%	100.0%

※就学前児童は、母子家庭 46 人及び問 21 で「5.これまでに就労したことがない」1 人、無回答 54 人を除いた 914 人で集計

※小学生は、母子家庭 47 人及び問 21 で「5.これまでに就労したことがない」1 人、無回答 23 人を除いた 365 人で集計

【母親】

1. 制度があり、職場の理解も得られ、利用できる
2. 制度はあるが、同僚や上司の理解が得にくく、とりにくい
3. 制度はあるが、職場の人員体制や勤務実態から、実質、利用できない
4. 制度自体が無い（又はあるかどうか知らない）
5. 出産 1 年前は、すでに働いていなかった
6. 出産前後（前後それぞれ 1 年以内）に離職した

		1	2	3	4	5	6	無回答	総計
就学前児童 母親	人	425	27	29	147	110	157	0	895
	%	47.5%	3.0%	3.2%	16.4%	12.3%	17.5%	0.0%	100.0%
小学生 母親	人	147	11	25	86	59	59	0	387
	%	38.0%	2.8%	6.5%	22.2%	15.2%	15.2%	0.0%	100.0%
今回合計	人	572	38	54	233	169	216	0	1,282
	%	44.6%	3.0%	4.2%	18.2%	13.2%	16.8%	0.0%	100.0%
H28合計	人	541	37	56	266	166	198	121	1,385
	%	39.1%	2.7%	4.0%	19.2%	12.0%	14.3%	8.7%	100.0%
H27合計	人	559	41	72	304	173	239	143	1,531
	%	36.5%	2.7%	4.7%	19.9%	11.3%	15.6%	9.3%	100.0%

※就学前児童は、父子家庭 3 人及び問 21 で「5.これまでに就労したことがない」10 人、無回答 107 人を除いた 895 人で集計

※小学生は、父子家庭 6 人及び問 21 で「5.これまでに就労したことがない」9 人、無回答 34 人を除いた 387 人で集計

問 2 3 あて名のお子さんについて、母親または父親が育児休業制度を利用しましたか。

1. 母親が利用した
2. 父親が利用した
3. 母親と父親の両方が利用した
4. 利用しなかった
5. 育児休業制度がないので、利用できなかった

		1	2	3	4	5	無回答	総計
就学前児童 父親	人	394	19	13	390	174	25	1,015
	%	38.8%	1.9%	1.3%	38.4%	17.1%	2.5%	100.0%
小学生 父親	人	119	7	1	212	91	6	436
	%	27.3%	1.6%	0.2%	48.6%	20.9%	1.4%	100.0%
合計	人	513	26	14	602	265	31	1,451
	%	35.4%	1.8%	1.0%	41.5%	18.3%	2.1%	100.0%

問 2 4 お子さんが病気の回復期であった場合について、あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. 仕事を休んで保護者自身が看護した（したい）
2. 祖父母に預けた（預けたい）
3. 民間保育業者（ベビーシッター等）に預けた（預けたい）
4. 病児保育施設に預けた（預けたい）
5. 仕事をしていないため、保護者自身が自宅で看護した（したい）
6. その他

		1	2	3	4	5	6	無回答	総計
【これまで】	人	674	290	2	52	351	55	27	1,451
	%	46.5%	20.0%	0.1%	3.6%	24.2%	3.8%	1.9%	100.0%
【今後】	人	791	173	13	112	295	39	28	1,451
	%	54.5%	11.9%	0.9%	7.7%	20.3%	2.7%	1.9%	100.0%

問 2 5 父親・母親の子育てに関する役割分担に関して理想と現実の姿をお伺いします。

父親・母親別々に答えてください。(一人親家庭は記入しなくて結構です)

1. もっぱら妻が行う
2. 主に妻が行うが、夫も手伝う
3. 妻も夫も同じように行う
4. 主に夫が行うが、妻も手伝う
5. もっぱら夫が行う

【父親】

			1	2	3	4	5	無回答	総計
就学前児童父親	【理想】	人	73	458	393	2	2	38	966
		%	7.6%	47.4%	40.7%	0.2%	0.2%	3.9%	100.0%
	【現実】	人	204	571	150	3	4	34	966
		%	21.1%	59.1%	15.5%	0.3%	0.4%	3.5%	100.0%
小学生父親	【理想】	人	39	186	147	0	0	11	383
		%	10.2%	48.6%	38.4%	0.0%	0.0%	2.9%	100.0%
	【現実】	人	129	190	54	1	0	9	383
		%	33.7%	49.6%	14.1%	0.3%	0.0%	2.3%	100.0%

※就学前児童は、父子家庭 3 人、母子家庭 46 人を除いた 966 人で集計

※小学生は、父子家庭 6 人、母子家庭 47 人を除いた 383 人で集計

【母親】

			1	2	3	4	5	無回答	総計
就学前児童母親	【理想】	人	18	385	540	3	2	18	966
		%	1.9%	39.9%	55.9%	0.3%	0.2%	1.9%	100.0%
	【現実】	人	227	564	153	5	1	16	966
		%	23.5%	58.4%	15.8%	0.5%	0.1%	1.7%	100.0%
小学生母親	【理想】	人	9	167	199	3	1	4	383
		%	2.3%	43.6%	52.0%	0.8%	0.3%	1.0%	100.0%
	【現実】	人	146	182	50	1	0	4	383
		%	38.1%	47.5%	13.1%	0.3%	0.0%	1.0%	100.0%

※就学前児童は、父子家庭 3 人、母子家庭 46 人を除いた 966 人で集計

※小学生は、父子家庭 6 人、母子家庭 47 人を除いた 383 人で集計

【理想合計】

		1	2	3	4	5	無回答	総計		
父親	今回調査	人	112	644	540	2	2	49	1,349	
		%	8.3%	47.7%	40.0%	0.1%	0.1%	3.6%	100.0%	
	H28調査	人	89	679	507	2	1	53	1,331	
		%	6.7%	51.0%	38.1%	0.2%	0.1%	4.0%	100.0%	
	H27調査	人	110	772	506	7	3	70	1,468	
		%	7.5%	52.6%	34.5%	0.5%	0.2%	4.8%	100.0%	
	H23調査	人	87	697	468	1	1	37	1,291	
		%	6.7%	54.0%	36.3%	0.1%	0.1%	2.9%	100.0%	
	母親	今回調査	人	27	552	739	6	3	22	1,349
			%	2.0%	40.9%	54.8%	0.4%	0.2%	1.6%	100.0%
H28調査		人	24	608	680	1	1	17	1,331	
		%	1.8%	45.7%	51.1%	0.1%	0.1%	1.3%	100.0%	
H27調査		人	26	700	713	3	2	24	1,468	
		%	1.8%	47.7%	48.6%	0.2%	0.1%	1.6%	100.0%	
H23調査		人	18	599	648	3	3	20	1,291	
		%	1.4%	46.4%	50.2%	0.2%	0.2%	1.5%	100.0%	
合計		今回調査	人	139	1,196	1,279	8	5	71	2,698
			%	5.2%	44.3%	47.4%	0.3%	0.2%	2.6%	100.0%
	H28調査	人	113	1,287	1,187	3	2	70	2,662	
		%	4.2%	48.3%	44.6%	0.1%	0.1%	2.6%	100.0%	
	H27調査	人	136	1,472	1,219	10	5	94	2,936	
		%	4.6%	50.1%	41.5%	0.3%	0.2%	3.2%	100.0%	
	H23調査	人	105	1,296	1,116	4	4	57	2,582	
		%	4.1%	50.2%	43.2%	0.2%	0.2%	2.2%	100.0%	

【現実合計】

		1	2	3	4	5	無回答	総計		
父親	今回調査	人	333	761	204	4	4	43	1,349	
		%	24.7%	56.4%	15.1%	0.3%	0.3%	3.2%	100.0%	
	H28調査	人	343	736	194	7	1	50	1,331	
		%	25.8%	55.3%	14.6%	0.5%	0.1%	3.8%	100.0%	
	H27調査	人	267	842	284	6	1	68	1,468	
		%	18.2%	57.4%	19.3%	0.4%	0.1%	4.6%	100.0%	
	H23調査	人	322	776	147	9	0	37	1,291	
		%	24.9%	60.1%	11.4%	0.7%	0.0%	2.9%	100.0%	
	母親	今回調査	人	373	746	203	6	1	20	1,349
			%	27.7%	55.3%	15.0%	0.4%	0.1%	1.5%	100.0%
H28調査		人	355	745	204	7	1	19	1,331	
		%	26.7%	56.0%	15.3%	0.5%	0.1%	1.4%	100.0%	
H27調査		人	371	845	219	9	1	23	1,468	
		%	25.3%	57.6%	14.9%	0.6%	0.1%	1.6%	100.0%	
H23調査		人	333	765	158	10	1	24	1,291	
		%	25.8%	59.3%	12.2%	0.8%	0.1%	1.9%	100.0%	
合計		今回調査	人	706	1,507	407	10	5	63	2,698
			%	26.2%	55.9%	15.1%	0.4%	0.2%	2.3%	100.0%
	H28調査	人	698	1,481	398	14	2	69	2,662	
		%	26.2%	55.6%	15.0%	0.5%	0.1%	2.6%	100.0%	
	H27調査	人	638	1,687	503	15	2	91	2,936	
		%	21.7%	57.5%	17.1%	0.5%	0.1%	3.1%	100.0%	
	H23調査	人	655	1,541	305	19	1	61	2,582	
		%	25.4%	59.7%	11.8%	0.7%	0.0%	2.4%	100.0%	

問26 あて名のお子さんの誕生から現在まで、父親は育児・家事のどの分野で参加してきましたか（参加していますか）。（複数回答）（一人親家庭は記入しなくて結構です）

【育児】

- | | |
|----------------------|------------------|
| 1. お風呂に入れる | 2. 遊び相手をする |
| 3. ご飯を食べさせる | 4. おむつ替え |
| 5. 寝かしつける | 6. 保育所などの送迎 |
| 7. 妻の労をねぎらう | 8. 妻からの子育ての相談にのる |
| 9. PTA・運動会など学校行事への参加 | 10. 病気の時の通院 |
| 11. ほとんど何もしていない | 12. その他 |

【育児】

		1	2	3	4	5	6	7
就学前児童 父親	人	843	816	603	669	461	442	377
	%	87.6%	84.8%	62.7%	69.5%	47.9%	45.9%	39.2%
小学生 父親	人	328	297	176	210	150	146	104
	%	84.1%	76.2%	45.1%	53.8%	38.5%	37.4%	26.7%
合計	人	1,171	1,113	779	879	611	588	481
	%	86.6%	82.3%	57.6%	65.0%	45.2%	43.5%	35.6%
		8	9	10	11	12	総計	
就学前児童 父親	人	425	667	323	22	15	962	
	%	44.2%	69.3%	33.6%	2.3%	1.6%		
小学生 父親	人	139	138	118	18	9	390	
	%	35.6%	35.4%	30.3%	4.6%	2.3%		
合計	人	564	805	441	40	24	1,352	
	%	41.7%	59.5%	32.6%	3.0%	1.8%		

【家事】

- | | |
|-----------|-----------|
| 1. ゴミ出し | 2. 日常の買い物 |
| 3. 部屋の掃除 | 4. 洗濯 |
| 5. 料理 | 6. 風呂洗い |
| 7. 食後の片付け | 8. その他 |

【家事】

		1	2	3	4	5	6	7	8	総計
就学前児童 父親	人	686	302	338	331	276	525	413	60	913
	%	75.1%	33.1%	37.0%	36.3%	30.2%	57.5%	45.2%	6.6%	
小学生 父親	人	220	106	124	102	82	165	116	42	344
	%	64.0%	30.8%	36.0%	29.7%	23.8%	48.0%	33.7%	12.2%	
合計	人	906	408	462	433	358	690	529	102	1,257
	%	72.1%	32.5%	36.8%	34.4%	28.5%	54.9%	42.1%	8.1%	

問27 父親は、週平均で育児・家事に関して一日にどのくらい参加していますか。

(一人親家庭は記入しなくて結構です)

【育児】

		0分	30分未満	30分～1時間未満	1～2時間未満	2～3時間未満	3～4時間未満	4時間以上	総計	
平日	就学前児童	人	33	64	151	260	158	106	105	877
		%	3.8%	7.3%	17.2%	29.6%	18.0%	12.1%	12.0%	100.0%
	小学生	人	15	43	79	113	32	11	14	307
		%	4.9%	14.0%	25.7%	36.8%	10.4%	3.6%	4.6%	100.0%
	合計	人	48	107	230	373	190	117	119	1,184
		%	4.1%	9.0%	19.4%	31.5%	16.0%	9.9%	10.1%	100.0%
休日	就学前児童	人	8	16	41	116	87	116	521	905
		%	0.9%	1.8%	4.5%	12.8%	9.6%	12.8%	57.6%	100.0%
	小学生	人	5	16	49	67	50	42	117	346
		%	1.4%	4.6%	14.2%	19.4%	14.5%	12.1%	33.8%	100.0%
	合計	人	13	32	90	183	137	158	638	1,251
		%	1.0%	2.6%	7.2%	14.6%	11.0%	12.6%	51.0%	100.0%

【家事】

		0分	30分未満	30分～1時間未満	1～2時間未満	2～3時間未満	3～4時間未満	4時間以上	総計	
平日	就学前児童	人	101	217	224	173	37	15	13	780
		%	12.9%	27.8%	28.7%	22.2%	4.7%	1.9%	1.7%	100.0%
	小学生	人	32	88	88	44	14	2	2	270
		%	11.9%	32.6%	32.6%	16.3%	5.2%	0.7%	0.7%	100.0%
	合計	人	133	305	312	217	51	17	15	1,050
		%	12.7%	29.0%	29.7%	20.7%	4.9%	1.6%	1.4%	100.0%
休日	就学前児童	人	62	127	183	241	99	55	51	818
		%	7.6%	15.5%	22.4%	29.5%	12.1%	6.7%	6.2%	100.0%
	小学生	人	20	58	82	74	32	17	10	293
		%	6.8%	19.8%	28.0%	25.3%	10.9%	5.8%	3.4%	100.0%
	合計	人	82	185	265	315	131	72	61	1,111
		%	7.4%	16.7%	23.9%	28.4%	11.8%	6.5%	5.5%	100.0%

問 2 8 父親の子育てへの参画の割合が低い理由は何だと思いますか。(複数回答)

1. 仕事で子育てをする時間がとれないから
2. 「子育ては女性の仕事」と考えているから
3. 子育て参加を後押しする行政支援が少ないから
4. 子育ては面倒くさいと考えているから
5. その他

		1	2	3	4	5	総計
就学前児童 父親	人	772	291	126	127	85	947
	%	81.5%	30.7%	13.3%	13.4%	9.0%	
小学生 父親	人	296	130	35	62	41	388
	%	76.3%	33.5%	9.0%	16.0%	10.6%	
今回合計	人	1,068	421	161	189	126	1,335
	%	80.0%	31.5%	12.1%	14.2%	9.4%	
H28合計	人	1,086	448	177	200	118	1,448
	%	75.0%	30.9%	12.2%	13.8%	8.1%	
H27合計	人	1,248	552	217	244	125	1,599
	%	78.0%	34.5%	13.6%	15.3%	7.8%	

問 2 9 父親の子育てへの参画を進めるために必要なことは何だと思いますか。

(複数回答・2つ選択)

1. 長時間労働の是正
2. 勤務体系の多様化
3. 休暇の取得促進
4. 職場の理解
5. 社会全体の気運醸成
6. 乳児健診等の休日実施など参加しやすい行政サービス
7. 男性トイレのおむつ替え設備など子育てしやすい環境整備
8. 男性自身の意識改革 (子育ての楽しさや大変さへの理解)
9. わからない

10. その他

		1	2	3	4	5	6
就学前児童	人	272	148	254	245	128	66
	%	30.8%	16.8%	28.8%	27.7%	14.5%	7.5%
小学生	人	111	64	83	98	67	22
	%	29.2%	16.8%	21.8%	25.8%	17.6%	5.8%
合計	人	383	212	337	343	195	88
	%	30.3%	16.8%	26.7%	27.2%	15.4%	7.0%
		7	8	9	10	総計	
就学前児童	人	128	336	21	23	883	
	%	14.5%	38.1%	2.4%	2.6%		
小学生	人	18	174	22	22	380	
	%	4.7%	45.8%	5.8%	5.8%		
合計	人	146	510	43	45	1263	
	%	11.6%	40.4%	3.4%	3.6%		

問30 下記のサービスを知っていたり、これまでに利用したことはありますか。

- A：知っている 1. はい 2. いいえ
 B：利用している・利用したことがある 1. はい 2. いいえ
 C：今後も利用したい・必要時に利用したい 1. はい 2. いいえ

【就学前児童】

① おおいた子育て応援パスポート	A:知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	286	711	18	1015
	%	28.2%	70.0%	1.8%	100.0%
	B:利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	61	873	81	1015
	%	6.0%	86.0%	8.0%	100.0%
	C:今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
人	691	235	89	1015	
%	68.1%	23.2%	8.8%	100.0%	
② おおいた子育てほっとクーポン	A:知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	903	90	22	1015
	%	89.0%	8.9%	2.2%	100.0%
	B:利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	720	267	28	1015
	%	70.9%	26.3%	2.8%	100.0%
	C:今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
人	896	68	51	1015	
%	88.3%	6.7%	5.0%	100.0%	
③ 地域子育て支援拠点	A:知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	510	485	20	1015
	%	50.2%	47.8%	2.0%	100.0%
	B:利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	334	613	68	1015
	%	32.9%	60.4%	6.7%	100.0%
	C:今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
人	643	291	81	1015	
%	63.3%	28.7%	8.0%	100.0%	

④ ファミリ センター・サ ポート・	A:知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	478	522	15	1015
	%	47.1%	51.4%	1.5%	100.0%
	B:利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	59	890	66	1015
	%	5.8%	87.7%	6.5%	100.0%
	C:今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	435	500	80	1015
	%	42.9%	49.3%	7.9%	100.0%
⑤ 児童館	A:知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	883	111	21	1015
	%	87.0%	10.9%	2.1%	100.0%
	B:利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	519	459	37	1015
	%	51.1%	45.2%	3.6%	100.0%
	C:今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	763	198	54	1015
	%	75.2%	19.5%	5.3%	100.0%
⑥ 保育所や幼 稚園の園庭 開放等	A:知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	662	332	21	1015
	%	65.2%	32.7%	2.1%	100.0%
	B:利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	356	612	47	1015
	%	35.1%	60.3%	4.6%	100.0%
	C:今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	703	244	68	1015
	%	69.3%	24.0%	6.7%	100.0%
⑦ 病児保 育	A:知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	863	138	14	1015
	%	85.0%	13.6%	1.4%	100.0%
	B:利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	122	850	43	1015
	%	12.0%	83.7%	4.2%	100.0%
	C:今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	613	335	67	1015
	%	60.4%	33.0%	6.6%	100.0%

⑧ 一時預かり	A:知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	898	101	16	1015
	%	88.5%	10.0%	1.6%	100.0%
	B:利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	258	712	45	1015
	%	25.4%	70.1%	4.4%	100.0%
	C:今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	647	303	65	1015
	%	63.7%	29.9%	6.4%	100.0%
⑨ いつでも子育てほっとライン	A:知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	727	272	16	1015
	%	71.6%	26.8%	1.6%	100.0%
	B:利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	77	885	53	1015
	%	7.6%	87.2%	5.2%	100.0%
	C:今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	664	280	71	1015
	%	65.4%	27.6%	7.0%	100.0%
⑩ 乳児家庭全戸訪問	A:知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	822	173	20	1015
	%	81.0%	17.0%	2.0%	100.0%
	B:利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	734	237	44	1015
	%	72.3%	23.3%	4.3%	100.0%
	C:今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	656	294	65	1015
	%	64.6%	29.0%	6.4%	100.0%
⑪ ショートステイ	A:知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	256	742	17	1015
	%	25.2%	73.1%	1.7%	100.0%
	B:利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	9	942	64	1015
	%	0.9%	92.8%	6.3%	100.0%
	C:今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	307	630	78	1015
	%	30.2%	62.1%	7.7%	100.0%

⑫ トワイライトステイ	A:知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	133	864	18	1015
	%	13.1%	85.1%	1.8%	100.0%
	B:利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	7	937	71	1015
	%	0.7%	92.3%	7.0%	100.0%
	C:今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	271	663	81	1015
	%	26.7%	65.3%	8.0%	100.0%
⑬ 県や市町村が発行している 子育て情報誌	A:知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	552	444	19	1015
	%	54.4%	43.7%	1.9%	100.0%
	B:利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	395	550	70	1015
	%	38.9%	54.2%	6.9%	100.0%
	C:今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	716	224	75	1015
	%	70.5%	22.1%	7.4%	100.0%
⑭ 県や市町村が開設している 子育て支援サイト	A:知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	469	530	16	1015
	%	46.2%	52.2%	1.6%	100.0%
	B:利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	275	671	69	1015
	%	27.1%	66.1%	6.8%	100.0%
	C:今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	678	260	77	1015
	%	66.8%	25.6%	7.6%	100.0%
⑮ 各保健センター、 母親学級、父親学級など で実施している	A:知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	670	329	16	1015
	%	66.0%	32.4%	1.6%	100.0%
	B:利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	315	649	51	1015
	%	31.0%	63.9%	5.0%	100.0%
	C:今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	583	355	77	1015
	%	57.4%	35.0%	7.6%	100.0%

⑩ 各保健 情報・ 相談サ ンター での サービスの	A:知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	563	433	19	1015
	%	55.5%	42.7%	1.9%	100.0%
	B:利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	203	750	62	1015
	%	20.0%	73.9%	6.1%	100.0%
	C:今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	636	302	77	1015
	%	62.7%	29.8%	7.6%	100.0%
⑪ 各地域 公民館 での家 庭教育 講座	A:知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	304	698	13	1015
	%	30.0%	68.8%	1.3%	100.0%
	B:利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	98	846	71	1015
	%	9.7%	83.3%	7.0%	100.0%
	C:今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	518	418	79	1015
	%	51.0%	41.2%	7.8%	100.0%

【小学生】

① おおいた子育て応援パスポート	A:知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	142	287	7	436
	%	32.6%	65.8%	1.6%	100.0%
	B:利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	46	370	20	436
	%	10.6%	84.9%	4.6%	100.0%
	C:今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	237	177	22	436
	%	54.4%	40.6%	5.0%	100.0%
② 児童館	A:知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	383	45	8	436
	%	87.8%	10.3%	1.8%	100.0%
	B:利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	238	186	12	436
	%	54.6%	42.7%	2.8%	100.0%
	C:今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	268	152	16	436
	%	61.5%	34.9%	3.7%	100.0%
③ 放課後児童クラブ	A:知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	411	16	9	436
	%	94.3%	3.7%	2.1%	100.0%
	B:利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	212	218	6	436
	%	48.6%	50.0%	1.4%	100.0%
	C:今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	257	166	13	436
	%	58.9%	38.1%	3.0%	100.0%
④ 放課後子ども教室	A:知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	242	189	5	436
	%	55.5%	43.3%	1.1%	100.0%
	B:利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	89	334	13	436
	%	20.4%	76.6%	3.0%	100.0%
	C:今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	249	171	16	436
	%	57.1%	39.2%	3.7%	100.0%

⑤ ファミリ センター・サ ポート・	A:知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	179	253	4	436
	%	41.1%	58.0%	0.9%	100.0%
	B:利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	22	398	16	436
	%	5.0%	91.3%	3.7%	100.0%
	C:今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	160	258	18	436
	%	36.7%	59.2%	4.1%	100.0%
⑥ いつでも子 育てほっと ライン	A:知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	322	109	5	436
	%	73.9%	25.0%	1.1%	100.0%
	B:利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	21	398	17	436
	%	4.8%	91.3%	3.9%	100.0%
	C:今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	224	196	16	436
	%	51.4%	45.0%	3.7%	100.0%
⑦ シヨ ートステ イ	A:知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	136	296	4	436
	%	31.2%	67.9%	0.9%	100.0%
	B:利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	5	415	16	436
	%	1.1%	95.2%	3.7%	100.0%
	C:今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	118	302	16	436
	%	27.1%	69.3%	3.7%	100.0%
⑧ トワイ ライトステ イ	A:知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	56	375	5	436
	%	12.8%	86.0%	1.1%	100.0%
	B:利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	1	417	18	436
	%	0.2%	95.6%	4.1%	100.0%
	C:今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	90	329	17	436
	%	20.6%	75.5%	3.9%	100.0%

⑨ 県や市町村が発行している子育て情報誌	A:知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	214	217	5	436
	%	49.1%	49.8%	1.1%	100.0%
	B:利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	118	299	19	436
	%	27.1%	68.6%	4.4%	100.0%
	C:今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	259	160	17	436
	%	59.4%	36.7%	3.9%	100.0%
⑩ 県や市町村が開設している子育て支援サイト	A:知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	175	255	6	436
	%	40.1%	58.5%	1.4%	100.0%
	B:利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	70	348	18	436
	%	16.1%	79.8%	4.1%	100.0%
	C:今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	239	182	15	436
	%	54.8%	41.7%	3.4%	100.0%
⑪ 各保健センターでの情報・相談サービス	A:知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	235	196	5	436
	%	53.9%	45.0%	1.1%	100.0%
	B:利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	76	343	17	436
	%	17.4%	78.7%	3.9%	100.0%
	C:今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	221	199	16	436
	%	50.7%	45.6%	3.7%	100.0%
⑫ 各地域公民館での家庭教育講座など	A:知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	185	244	7	436
	%	42.4%	56.0%	1.6%	100.0%
	B:利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	69	348	19	436
	%	15.8%	79.8%	4.4%	100.0%
	C:今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	221	197	18	436
	%	50.7%	45.2%	4.1%	100.0%

⑬ 教育相談センター・ 教育相談室	A:知っている				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	194	237	5	436
	%	44.5%	54.4%	1.1%	100.0%
	B:利用している・利用したことがある				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	34	384	18	436
	%	7.8%	88.1%	4.1%	100.0%
	C:今後は利用したい・必要時に利用したい				
		はい	いいえ	無回答	総計
	人	208	212	16	436
	%	47.7%	48.6%	3.7%	100.0%

問3 1 あなたがお住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度についてお聞きします。

		満足度が 高い	満足度が やや高い	どちらでも ない	満足度が やや低い	満足度が 低い	無回答	総計
就学前児童	人	88	329	395	92	41	70	1,015
	%	8.7%	32.4%	38.9%	9.1%	4.0%	6.9%	100.0%
小学生	人	27	146	178	41	27	17	436
	%	6.2%	33.5%	40.8%	9.4%	6.2%	3.9%	100.0%
合計	人	115	475	573	133	68	87	1,451
	%	7.9%	32.7%	39.5%	9.2%	4.7%	6.0%	100.0%

問3 2 問3 1で「1. 満足度が高い」「2. 満足度がやや高い」と答えた方にお聞きします。

どういった点でそのように感じますか。(複数回答)

1. 子育てを支援する施設やサービスが充実している
2. 地域の雰囲気子どもや子育て家庭に協力的である
3. 親子で気軽に出かけられる場所(居場所)がある
4. 子どもが安心して遊べる場が多い
5. 地域で子育てを支援する設備(トイレ内のおむつ替えコーナーや幼児用便器、乳幼児コーナー、道路の段差解消など)が整っている
6. 同年代の子が多い
7. その他

		1	2	3	4	5	6	7	総計
就学前児童	人	259	186	203	129	75	114	34	416
	%	62.3%	44.7%	48.8%	31.0%	18.0%	27.4%	8.2%	
小学生	人	80	95	64	43	15	49	15	170
	%	47.1%	55.9%	37.6%	25.3%	8.8%	28.8%	8.8%	
合計	人	339	281	267	172	90	163	49	586
	%	57.8%	48.0%	45.6%	29.4%	15.4%	27.8%	8.4%	

問33 問31で「3. どちらでもない」「4. 満足度がやや低い」「5. 満足度が低い」と答えた方にお聞きします。困っていることは何ですか。(複数回答)

1. 子育てを支援する施設やサービスが不足している
2. 地域の雰囲気が子どもや子育て家庭に協力的でない
3. 親子で気軽に出かけられる場所(居場所)がない
4. 子どもが安心して遊べる場が少ない
5. 地域で子育てを支援する設備(トイレ内のおむつ替えコーナーや幼児用便器、乳幼児コーナー、道路の段差解消など)が整っていない
6. 同年代の子どもが少ない
7. その他

		1	2	3	4	5	6	7	総計
就学前児童	人	248	86	285	280	230	136	84	522
	%	47.5%	16.5%	54.6%	53.6%	44.1%	26.1%	16.1%	
小学生	人	103	36	109	142	46	65	31	245
	%	42.0%	14.7%	44.5%	58.0%	18.8%	26.5%	12.7%	
合計	人	351	122	394	422	276	201	115	767
	%	45.8%	15.9%	51.4%	55.0%	36.0%	26.2%	15.0%	

問 3 4 あなたが、子ども・子育て支援において重要であると考えるものはどれですか。

(3つまで。複数回答)

1. 経済的な支援
2. 保育所の充実をはじめとした子どもを預かる事業の拡充
3. 出産・育児のための休業・短時間勤務制度
4. 出産・子育てによる退職後に就業を希望する場合の再就職支援
5. 仕事と子育ての両立の推進に取り組む事業所への支援
6. 小児医療体制整備など子どもへの健康支援
7. 妊娠・出産の支援体制、周産期医療体制の充実
8. ファミリー向け賃貸住宅の優先入居
9. 親子を対象とした地域における子育て支援事業の推進
10. 子どものための設備、交通機関などにおけるバリアフリーの推進
11. 自然・社会体験、ボランティア、スポーツ活動など子どものための事業の促進
12. 様々な悩みをワンストップで受けられる相談窓口（電話相談含む）
13. その他

		1	2	3	4	5	6	7	8
就学前児童	人	706	451	267	165	290	322	83	64
	%	73.4%	46.9%	27.8%	17.2%	30.1%	33.5%	8.6%	6.7%
小学生	人	305	156	88	64	123	170	22	24
	%	71.6%	36.6%	20.7%	15.0%	28.9%	39.9%	5.2%	5.6%
合計	人	1,011	607	355	229	413	492	105	88
	%	72.8%	43.7%	25.6%	16.5%	29.8%	35.4%	7.6%	6.3%
		9	10	11	12	13	総計		
就学前児童	人	62	119	118	27	26	962		
	%	6.4%	12.4%	12.3%	2.8%	2.7%			
小学生	人	32	48	70	29	17	426		
	%	7.5%	11.3%	16.4%	6.8%	4.0%			
合計	人	94	167	188	56	43	1,388		
	%	6.8%	12.0%	13.5%	4.0%	3.1%			

問35 結婚・子育てに対する前向きな社会機運を醸成するため、九州・山口各県及び経済団体と連携し、インターネットでの動画配信やテレビ、映画館CMを放映する「結婚・子育てポジティブキャンペーン」に取り組んでいます。

以下の設問について、あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

【キャンペーン動画を見た経験】

		ある	ない	無回答	総計
就学前児童	人	74	912	29	1,015
	%	7.3%	89.9%	2.9%	100.0%
小学生	人	44	383	9	436
	%	10.1%	87.8%	2.1%	100.0%
今回合計	人	118	1,295	38	1,451
	%	8.1%	89.2%	2.6%	100.0%
H28合計	人	72	1,350	26	1,448
	%	5.0%	93.2%	1.8%	100.0%

【動画をみた印象】

1. よい印象（プラスイメージ）を受けた
2. わるい印象（マイナスイメージ）を受けた
3. どちらの印象も受けなかった

		よい	わるい	どちらでもない	無回答	総計
就学前児童	人	275	7	348	385	1,015
	%	27.1%	0.7%	34.3%	37.9%	100.0%
小学生	人	115	3	154	164	436
	%	26.4%	0.7%	35.3%	37.6%	100.0%
合計	人	390	10	502	549	1,451
	%	26.9%	0.7%	34.6%	37.8%	100.0%
H28合計	人	454	13	449	532	1,448
	%	31.4%	0.9%	31.0%	0.4%	100.0%

【結婚支援に関するテレビ番組（イベント情報、婚活支援の取組等）を見た経験】

		ある	ない	無回答	総計
就学前児童	人	354	589	72	1,015
	%	34.9%	58.0%	7.1%	100.0%
小学生	人	141	284	11	436
	%	32.3%	65.1%	2.5%	100.0%
今回合計	人	495	873	83	1,451
	%	34.1%	60.2%	5.7%	100.0%

「子ども・子育て県民意識調査」へのご協力をお願い

子育て中の保護者 様

皆さまには日頃から県政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。
ます。

大分県では、平成21年度から「子育て満足度日本一」の実現を目指し、
より多くの子どもの笑顔を育み、生んで良かった、生まれて良かった、住ん
で良かったと思える県づくりに取り組んでいます。

平成27年3月には「おおいた子ども・子育て応援プラン（第3期計画）」
を策定し、家庭、地域、学校及び企業等の皆さまにご協力をいただきながら、
県民総参加による子ども・子育て支援を進めています。

この調査は、プランをきめ細かく評価し、着実に推進するために、皆さま
の子育てに関する生活実態や子育て支援に対するご意見・ご要望などを毎年
お伺いしているもので、各市町村の協力を得て住民基本台帳の中から無作為
に抽出した就学前のお子さん又は小学生の保護者の皆さまに、ご協力をお願
いするものです。

ご回答いただいた調査内容は、県の次世代育成支援施策の検討にのみ利用
し、回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他にもれたり、他の目的
に利用されたりすることは一切ありません。

今後の子育て環境の整備を考えていくうえで大切な調査となりますので、
調査の趣旨をご理解の上、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

平成30年1月

大分県福祉保健部 こども未来課

子ども・子育て県民意識調査

いただいた回答は、『大分県の次世代育成支援施策の検討』に利用します。

調査票ご記入にあたってのお願い

1. 特にことわりのある場合以外は、封筒のあて名のお子さんについてご記入ください。
2. アンケートは、お子さんの保護者の方がご記入ください。
3. 回答は、選択肢の番号に○をつけてお選びいただく場合と、数字などをご記入いただく場合がございます。
該当する回答がない場合でも、一番近いと思われるものを必ず選んでください。
4. 選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なりますので注意書きに従ってください。また「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
5. 設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、ことわり書きに従ってご回答ください。
6. ご記入が済みましたら、お手数ですが、本調査票を三つ折りにして同封の返信用封筒に入れて1月26日（金）までに投函してください。（切手は不要です）

この調査についてご不明な点やご質問がございましたら、お手数ですが下記までお問い合わせください。

【問合せ先】

大分県福祉保健部 こども未来課 こども企画班



電話 097-506-2718
FAX 097-506-1739

1. あて名のお子さんご家族の状況についてお伺いします。

問1 あて名のお子さんの年齢（平成29年4月1日現在の年齢）を記入してください。

- | | | |
|-------|-------|-------|
| 1. 0歳 | 2. 1歳 | 3. 2歳 |
| 4. 3歳 | 5. 4歳 | 6. 5歳 |

問2 あて名のお子さんを含め、お子さんは何人いますか。また、2人以上いる場合、末子の年齢（平成29年4月1日現在の年齢）を記入してください。

<input type="text"/>	人	末子の年齢	<input type="text"/>	歳
----------------------	---	-------	----------------------	---

問3 あて名のお子さんとの同居・近居（概ね30分以内程度に行き来できる範囲）の状況についてお伺いします。続柄はあて名のお子さんから見た関係です。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

- | | | |
|---------|----------------|----------------|
| 1. 父母同居 | 2. 父同居（ひとり親家庭） | 3. 母同居（ひとり親家庭） |
| 4. 祖父同居 | 5. 祖母同居 | 6. 祖父近居 |
| 7. 祖母近居 | 8. その他（ | ） |

問4 日頃、お子さんを預かってもらえる人はいますか。
あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

- | |
|-----------------------------------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる |
| 3. 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる |
| 5. いずれもない |

問5 あて名のお子さんの身の回りの世話などを主にしている方として、あてはまる
答えの番号に1つだけ○をつけてください。続柄はあて名のお子さんから見た関係
です。

1. 主に父親 2. 主に母親 3. 主に祖父母 4. その他 ()

問6 お住まいのまちに1つだけ○をつけてください。

1. 大分市 2. 別府市 3. 中津市 4. 日田市
5. 佐伯市 6. 臼杵市 7. 津久見市 8. 竹田市
9. 豊後高田市 10. 杵築市 11. 宇佐市 12. 豊後大野市
13. 由布市 14. 国東市 15. 姫島村 16. 日出町
17. 九重町 18. 玖珠町

2. 子育て中の皆さんの生活状況や子育て環境についてお伺いします。

「1. 少子化・子育てに対する意識」

問7 あなたの理想とする子どもの数と実際に予定している子どもの数は何人ですか。

【理想】1つだけ○をつけてください

1. 1人 2. 2人
3. 3人 4. 4人
5. 5人以上 6. わからない
7. 子どもをほしいとは思わない

【予定】1つだけ○をつけてください

1. 1人 2. 2人
3. 3人 4. 4人
5. 5人以上 6. わからない
7. 子どもをほしいとは思わない

問 8 問 7 で理想よりも予定の子どもの数の方が少なかった方にお聞きします。
その理由として何があげられますか。(3つまで○をつけてください。)

1. 子育てや教育にお金がかかりすぎるから
2. 自分の仕事（勤めや家業）が忙しいから
3. 家が狭いから
4. 高年齢で生むのはいやだから
5. 欲しいけれどもできないから
6. 健康上の理由から
7. これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから
8. 夫（妻）の家事・育児への協力が得られないから
9. 一番末の子が夫（妻）の定年退職までに成人してほしいから
10. 夫（妻）が望まないから
11. 子どもがのびのび育つ社会環境ではないから
12. 自分や夫婦の生活を大切にしたいから

問 9 お母さんはゆったりとした気分で、子どもと過ごす時間がありますか。
あてはまる答えの番号に 1つだけ○をつけてください。

1. はい
2. いいえ
3. どちらともいえない

問 10 あて名のお子さんは朝食を週に何回食べていますか。
あてはまる答えの番号に 1つだけ○をつけてください。

1. 毎日
2. 5～6回
3. 3～4回
4. 1～2回
5. 全く食べない

問 1 1 あて名のお子さんは普段、誰と朝食・夕食を食べていますか。
朝食・夕食のあてはまる答えの番号に 1つだけ○をつけてください。

- | | | | |
|------|---------------|-----------|---------|
| 【朝食】 | 1. 父母（家族）と一緒に | 2. 母と | 3. 父と |
| | 4. 他の大人の誰かと | 5. 子どもだけで | 6. ひとりで |
| 【夕食】 | 1. 父母（家族）と一緒に | 2. 母と | 3. 父と |
| | 4. 他の大人の誰かと | 5. 子どもだけで | 6. ひとりで |

「2. 子育てについての不安・悩み・地域のかかわり」

問 1 2 子育てについて、気軽に相談できる近所の人や友人がいますか。
あてはまる答えの番号に 1つだけ○をつけてください。

- | | |
|-------|--------|
| 1. いる | 2. いない |
|-------|--------|

問 1 3 子育てが地域の人に（もしくは社会で）支えられていると感じますか。
あてはまる答えの番号に 1つだけ○をつけてください。

- | | |
|------------|-------------|
| 1. 十分に感じる | 2. まあまあ感じる |
| 3. あまり感じない | 4. まったく感じない |

問 1 4 希望した時期や時間に保育サービス※¹が利用できますか。
あてはまる答えの番号に 1つだけ○をつけてください。

- | | |
|--------|---------|
| 1. できる | 2. できない |
|--------|---------|

※1 「保育サービス」とは、【保育所、認定こども園、家庭的な保育（いわゆる保育ママ）、事務所内保育施設、小規模保育施設（定員6～19人）、その他の保育施設、幼稚園、ベビーシッター等で、定期的に受けているサービス】をさしています。
--

問 15 子どもを育てていて良かったと思うことについて、あてはまる答えの番号 すべてに○をつけてください。

1. 家族の結びつきが深まった
2. 兄弟姉妹どうしのふれあいがあって楽しい
3. 子どものおかげで家庭が明るい
4. 子どもとのふれあいが楽しい
5. 毎日の生活にはりあいがある
6. 子どもを通して自分の友人が増えた
7. 子育てを通して自分の視野が広まった
8. 子どもの成長によろこびを感じる
9. 子どもを通して近所づきあいが広がった
10. その他 ()

問 16 あて名のお子さんの妊娠期から出産までの期間のお母さんの満足感・充実感はいかがでしたか。あてはまる答えの番号に 1つだけ○をつけてください。

- | | |
|------------|-------------|
| 1. 十分あった | 2. まあまああった |
| 3. あまりなかった | 4. まったくなかった |

問 17 あて名のお子さんの乳幼児健診を受け、安心感や満足感が得られましたか。あてはまる答えの番号に 1つだけ○をつけてください。

- | | |
|---------------|----------------|
| 1. 十分得られた | 2. まあまあ得られた |
| 3. あまり得られなかった | 4. まったく得られなかった |
| 5. まだ受けていない | 6. 受けたことがない |

問 18 あなたは、初めての子どもが生まれる前に、赤ちゃんのおむつを替えたり食事をさせた経験がありましたか。あてはまる答えの番号に 1つだけ○をつけてください。

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

問 19 子育てに関する情報をどのように入手されていますか。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|-----------------------------|----------------------------|
| 1. 親族（親・兄弟など） | 2. 近所の人・地域の知人・友人 |
| 3. 職場の人・サークルの仲間 | 4. 保育所・幼稚園・学校 |
| 5. 産婦人科・小児科 | 6. 地域子育て支援拠点※ ² |
| 7. 児童館 | 8. 民生児童委員・主任児童委員 |
| 9. 役所・保健所 | 10. 市町村の広報やパンフレット |
| 11. テレビ・ラジオ・新聞 | 12. インターネット（パソコン） |
| 13. 携帯用子育てサイト（スマートフォンアプリ含む） | |
| 14. 育児書や子育て雑誌など | 15. 情報の入手先がない |
| 16. その他（ | ） |

※2 「地域子育て支援拠点」（「子育て支援センター」、「こどもルーム」、「ひろば」とも呼ぶ）とは、子育て中の親子が気軽に集い、相互交流や子育ての不安・悩みを相談できる場を提供することを目的とし、市町村が公共施設や保育所、児童館など地域の身近な施設に設置しているところです。

「3. 子育てと仕事の両立の推進」

問 20 あなたは、「仕事と生活の調和」すなわち「ワーク・ライフ・バランス」という言葉をどの程度ご存じですか。次の中から 1つだけ○をつけてください。

- | |
|---------------------------|
| 1. 名前も内容も知っている |
| 2. 名前は聞いたことがあるが、内容までは知らない |
| 3. 名前も内容も知らない |

問 21 現在の就労状況を（自営業、家族従業者含む）お伺いします。あてはまる答えの番号に 1つだけ○をつけてください。

（1）父親【母子家庭の場合は記載不要】

- | |
|----------------------------|
| 1. 就労している（フルタイム） |
| 2. 就労している（フルタイムだが育休・介護休業中） |
| 3. 就労している（パートタイム、アルバイト等） |
| 4. 以前は就労していたが、現在は就労していない |
| 5. これまでに就労したことがない |

(2) 母親【父子家庭の場合は記載不要】

1. 就労している（フルタイム）
2. 就労している（フルタイムだが育休・介護休業中）
3. 就労している（パートタイム、アルバイト等）
4. 以前は就労していたが、現在は就労していない
5. これまでに就労したことがない

問22 勤務先では産前産後休暇や育児休業制度※³はありますか、また、その制度は利用できますか。

あて名のお子さんの父親・母親別々に答えてください。【専業主婦（夫）家庭、母子・父子家庭の場合はどちらか一方に答えてください。】

それぞれあてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

- 【父親】
1. 制度があり、職場の理解も得られ、利用できる
 2. 制度はあるが、同僚や上司の理解が得にくく、とりにくい
 3. 制度はあるが、職場の人員体制や勤務実態から、実質、利用できない
 4. 制度自体が無い（又はあるかどうか知らない）
- 【母親】
1. 制度があり、職場の理解も得られ、利用できる
 2. 制度はあるが、同僚や上司の理解が得にくく、とりにくい
 3. 制度はあるが、職場の人員体制や勤務実態から、実質、利用できない
 4. 制度自体が無い（又はあるかどうか知らない）
 5. 出産1年前は、すでに働いていなかった
 6. 出産前後（前後それぞれ1年以内）に離職した

※ 3「育児休業制度」とは、子どもが1歳（一定の場合には1歳半）になるまで育児のために休業することができる制度です。休業中の賃金は必ずしも保証されませんが、雇用保険法による育児休業給付を受けることができます。

問23 あて名のお子さんについて、母親または父親が育児休業制度を利用しましたか。あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

- | | |
|-------------------------|------------|
| 1. 母親が利用した | 2. 父親が利用した |
| 3. 母親と父親の両方が利用した | 4. 利用しなかった |
| 5. 育児休業制度がないので、利用できなかった | |

問24 お子さんが病気の回復期であった場合について、あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

(回復期の例: ピークは過ぎたが微熱が続く状態、インフルエンザの解熱後数日間)

(1) これまでどのように対応しましたか。

- | |
|-----------------------------|
| 1. 仕事を休んで保護者自身が看護した |
| 2. 祖父母に預けた |
| 3. 民間保育業者(ベビーシッター等)に預けた |
| 4. 病児保育施設に預けた |
| 5. 仕事をしていないため、保護者自身が自宅で看護した |
| 6. その他 () |

(2) 今後どのように対応したいですか。

- | |
|------------------------------|
| 1. 仕事を休んで保護者自身が看護したい |
| 2. 祖父母に預けたい |
| 3. 民間保育業者(ベビーシッター等)に預けたい |
| 4. 病児保育施設に預けたい |
| 5. 仕事をしていないため、保護者自身が自宅で看護したい |
| 6. その他 () |

(3) (1) と (2) の回答が異なった場合、その理由を教えてください。

(例: 自分で看護したいが、仕事を休みづらいため。)

--

次の問25から問29は、ひとり親家庭の場合は記入しなくて結構です。

12ページの問30に進んでください。

問25 父親・母親の子育てに関する役割分担に関して理想と現実の姿をお伺いします。父親・母親別々に答えてください。理想と現実でそれぞれ、あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

【父親】

理 想	現 実
1. もっぱら妻が行う	1. もっぱら妻が行う
2. 主に妻が行うが、夫も手伝う	2. 主に妻が行うが、夫も手伝う
3. 妻も夫も同じように行う	3. 妻も夫も同じように行う
4. 主に夫が行うが、妻も手伝う	4. 主に夫が行うが、妻も手伝う
5. もっぱら夫が行う	5. もっぱら夫が行う

【母親】

理 想	現 実
1. もっぱら妻が行う	1. もっぱら妻が行う
2. 主に妻が行うが、夫も手伝う	2. 主に妻が行うが、夫も手伝う
3. 妻も夫も同じように行う	3. 妻も夫も同じように行う
4. 主に夫が行うが、妻も手伝う	4. 主に夫が行うが、妻も手伝う
5. もっぱら夫が行う	5. もっぱら夫が行う

問 2 6 あて名のお子さんの誕生から現在まで、父親は育児・家事のどの分野で参加してきましたか（参加していますか）。育児・家事それぞれのあてはまる答えの番号にいくつでも○をつけてください。

【育児】

1. お風呂に入れる	2. 遊び相手をする
3. ご飯を食べさせる	4. おむつ替え
5. 寝かしつける	6. 保育所などの送迎
7. 妻の労をねぎらう	8. 妻からの子育ての相談にのる
9. 運動会など保育所等行事への参加	10. 病気の時の通院
11. ほとんど何もしていない	12. その他（ ）

【家事】

1. ゴミ出し	2. 日常の買い物
3. 部屋の掃除	4. 洗濯
5. 料理	6. 風呂洗い
7. 食後の片付け	
8. その他（ ）	

問 2 7 父親は、週平均で育児・家事に関して一日にどのくらい参加していますか。

【平日】 **数字を直接ご記入**してください

育児	一日あたり	<input type="text"/>	時間	<input type="text"/>	分
家事	一日あたり	<input type="text"/>	時間	<input type="text"/>	分

【休日】 **数字を直接ご記入**してください

育児	一日あたり	<input type="text"/>	時間	<input type="text"/>	分
家事	一日あたり	<input type="text"/>	時間	<input type="text"/>	分

問28 父親の子育てへの参画の割合が低い理由は何だと思えますか。あてはまる答えの番号にいくつでも○をつけてください。

1. 仕事で子育てをする時間がとれないから
2. 「子育ては女性の仕事」と考えているから
3. 子育て参加を後押しする行政支援が少ないから
4. 子育ては面倒くさいと考えているから
5. その他 ()

問29 父親の子育てへの参画を進めるために必要なことは何だと思えますか。あてはまる答えの番号に2つ○をつけてください。

1. 長時間労働の是正
2. 勤務体系の多様化
3. 休暇の取得促進
4. 職場の理解
5. 社会全体の気運醸成
6. 乳児健診等の休日実施など参加しやすい行政サービス
7. 男性トイレのおむつ替え設備など子育てしやすい環境整備
8. 男性自身の意識改革（子育ての楽しさや大変さへの理解）
9. わからない
10. その他 ()

「4. 子育て支援策の評価・期待」

問30 下記のサービスを知っていたり、これまでに利用したことはありますか。サービスごとに、A、B、Cの「はい」、「いいえ」のどちらかに○をつけてください。

サービスの種類	A 知っている	B 利用している 利用したことがある	C 今後も利用したい 必要時に利用したい
①おおいた子育て応援パスポート※ ⁴	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
②おおいた子育てほっとクーポン	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
③地域子育て支援拠点	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
④ファミリー・サポート・センター※ ⁵	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑤児童館※ ⁶	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑥保育所や幼稚園の園庭開放等	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑦病児保育※ ⁷	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑧一時預かり※ ⁸	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑨いつでも子育てほっとライン※ ⁹	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑩乳児家庭全戸訪問※ ¹⁰	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑪ショートステイ※ ¹¹	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑫トワイライトステイ※ ¹²	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑬県や市町村が発行している子育て情報誌	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑭県や市町村が開設している子育て支援サイト	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑮各保健センターで実施している母親学級、父親学級など	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑯各保健センターでの情報・相談サービス	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑰各地域公民館での家庭教育講座	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ

※4 「おおいた子育て応援パスポート」とは、子育て中や妊娠中の方が、「子育て応援店」でパスポートを提示すると、お店・施設が独自に提供する商品の割引やサービスなど様々な特典が受けられる事業です。

※5 「ファミリー・サポート・センター」とは、保護者の病気や買い物等の用事の際に地域の人たちが会員制で有料で子育てを助け合う制度です。

※6「児童館」とは、健全な遊びを通して、子どもの健康を増進し、情操を豊かにすることを目的とした施設です。

※7「病児保育」とは、病気や病気の回復期で、保育所などでの保育が困難な子どもを病院などで預かることです。

※8「一時預かり」とは、冠婚葬祭、保護者の育児疲れや病気等のため、一時的に家庭での子育てが困難になったときに子どもを保育所等で預かることです。

※9「いつでも子育てほっとライン」とは、子育てに関する悩みを受け付ける県の電話相談。24時間365日相談に応じています。
(TEL 0120-462-110)

※10「乳児家庭全戸訪問」とは、保健師や助産師等が生後4ヶ月までの乳児のいる全ての家庭を訪問し、子育ての悩みや不安を聞き相談に応じたり、子育て支援に関する情報を提供したりする事業です。

※11「ショートステイ」とは、保護者の病気など一時的に家庭での子育てが困難になったときに、児童養護施設などにおいて保護を行うことです。(原則7日以内)

※12「トワイライトステイ」とは、保護者が仕事などで平日の夜間または休日に不在となり家庭での子育てが困難になった場合等に、児童養護施設などで預かることです。

問31 あなたのお住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について、あてはまる答えの番号に**1つだけ**○をつけてください。

- | | | | |
|-------------|---|---|------|
| 1. 満足度が高い | } | → | 問32へ |
| 2. 満足度がやや高い | | | |
| 3. どちらでもない | } | → | 問33へ |
| 4. 満足度がやや低い | | | |
| 5. 満足度が低い | | | |

問 3 4 あなたが、子ども・子育て支援において重要であると考えるものはどれですか。3つまで○をつけてください。

1. 経済的な支援
2. 保育所の充実をはじめとした子どもを預かる事業の拡充
3. 出産・育児のための休業・短時間勤務制度
4. 出産・子育てによる退職後に就業を希望する場合の再就職支援
5. 仕事と子育ての両立の推進に取り組む事業所への支援
6. 小児医療体制整備など子どもへの健康支援
7. 妊娠・出産の支援体制、周産期医療体制の充実
8. ファミリー向け賃貸住宅の優先入居
9. 夫婦や親子を対象とした地域における子育て支援事業の推進
10. 子どものための設備、交通機関などにおけるバリアフリーの推進
11. 自然・社会体験、ボランティア、スポーツ活動など子どものための事業の促進
12. 様々な悩みをワンストップで受けられる相談窓口（電話相談含む）
13. その他（ ）

問 3 5 県では、結婚・子育てに対する前向きな社会機運を醸成するため、九州・山口各県及び経済団体と連携し、インターネットでの動画配信やテレビ、映画館CMの放映や、テレビ番組でイベント情報や婚活支援の取組を紹介する等の「結婚・子育てポジティブキャンペーン」に取り組んでいます。

以下の設問について、あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。
(キャンペーン動画公開先 URL

<http://www.pref.oita.jp/site/deai-kekkon-ouen/>)

QRコード



(1) インターネットやテレビCM等でキャンペーン動画をこれまでに見たことがありますか。

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

(2) 動画を見てどのような印象を受けましたか。

1. よい印象（プラスイメージ）を受けた
2. わるい印象（マイナスイメージ）を受けた
3. どちらの印象も受けなかった

(3) 結婚支援に関するテレビ番組（イベント情報、婚活支援の取組等）をこれまでに見たことがありますか。

1. ある
2. ない

問36 子育て支援施策に関するご意見やその他のご意見・ご要望がありましたら、自由にご記入下さい。

**お手数ですが、今一度記入漏れがないかご確認ください。
ご協力ありがとうございました。**

子ども・子育て県民意識調査

いただいた回答は、『大分県の次世代育成支援施策の検討』に利用します。

調査票ご記入にあたってのお願い

1. 特にことわりのある場合以外は、**封筒のあて名のお子さんについて**ご記入ください。
2. アンケートは、**お子さんの保護者の方**がご記入ください。
3. 回答は、選択肢の番号に○をつけてお選びいただく場合と、数字などをご記入いただく場合がございます。
該当する回答がない場合でも、一番近いと思われるものを必ず選んでください。
4. 選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なりますので注意書きに従ってください。また「**その他**」をお選びいただいた場合は、**その後にある（ ）内に具体的な内容**をご記入ください。
5. 設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、ことわり書きに従ってご回答ください。
6. ご記入が済みましたら、お手数ですが、**本調査票を三つ折りにして**同封の返信用封筒に入れて**1月26日（金）まで**に投函してください。（切手は不要です）

この調査についてご不明な点やご質問がございましたら、お手数ですが下記までお問い合わせください。

【問合せ先】

大分県福祉保健部 こども未来課 こども企画班



電話 097-506-2718

FAX 097-506-1739

1. あて名のお子さんご家族の状況についてお伺いします。

問1 **あて名のお子さんは小学校何年生（平成29年4月1日現在）**ですか。

- | | | |
|--------|--------|--------|
| 1. 1年生 | 2. 2年生 | 3. 3年生 |
| 4. 4年生 | 5. 5年生 | 6. 6年生 |

問2 **あて名のお子さんを含め、**お子さんは何人いますか。また、2人以上いる場合、**末子の年齢（平成29年4月1日現在の年齢）**を記入してください。

<input type="text"/>	人	末子の年齢	<input type="text"/>	歳
----------------------	---	-------	----------------------	---

問3 あて名のお子さんとの同居・近居（概ね30分以内程度に行き来できる範囲）の状況についてお伺いします。**続柄はあて名のお子さんからみた関係です。**あてはまる答えの番号**すべてに○**をつけてください。

- | | | |
|---------|----------------|----------------|
| 1. 父母同居 | 2. 父同居（ひとり親家庭） | 3. 母同居（ひとり親家庭） |
| 4. 祖父同居 | 5. 祖母同居 | 6. 祖父近居 |
| 7. 祖母近居 | 8. その他（ | ） |

問4 日頃、お子さんを預かってもらえる人はいますか。
あてはまる答えの番号**すべてに○**をつけてください。

- | |
|-----------------------------------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる |
| 3. 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる |
| 5. いずれもない |

問5 あて名のお子さんの身の回りの世話などを主にしている方として、あてはまる
答えの番号に1つだけ○をつけてください。続柄はあて名のお子さんから見た関係
です。

1. 主に父親 2. 主に母親 3. 主に祖父母 4. その他 ()

問6 お住まいのまちに1つだけ○をつけてください。

1. 大分市 2. 別府市 3. 中津市 4. 日田市
5. 佐伯市 6. 臼杵市 7. 津久見市 8. 竹田市
9. 豊後高田市 10. 杵築市 11. 宇佐市 12. 豊後大野市
13. 由布市 14. 国東市 15. 姫島村 16. 日出町
17. 九重町 18. 玖珠町

2. 子育て中の皆さんの生活状況や子育て環境についてお伺いします。

「1. 少子化・子育てに対する意識」

問7 あなたの理想とする子どもの数と実際に予定している子どもの数は何人ですか。

【理想】1つだけ○をつけてください

1. 1人 2. 2人
3. 3人 4. 4人
5. 5人以上 6. わからない
7. 子どもはほしいとは思わない

【予定】1つだけ○をつけてください

1. 1人 2. 2人
3. 3人 4. 4人
5. 5人以上 6. わからない
7. 子どもはほしいとは思わない

問8 問7で理想よりも予定の子どもの数の方が少なかった方にお聞きします。
その理由として何があげられますか。(3つまで○をつけてください。)

1. 子育てや教育にお金がかかりすぎるから
2. 自分の仕事(勤めや家業)が忙しいから
3. 家が狭いから
4. (妻が)高年齢で生むのはいやだから
5. 欲しいけれどもできないから
6. 健康上の理由から
7. これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから
8. 夫(妻)の家事・育児への協力が得られないから
9. 一番末の子が夫(妻)の定年退職までに成人してほしいから
10. 夫(妻)が望まないから
11. 子供がのびのび育つ社会環境ではないから
12. 自分や夫婦の生活を大切にしたいから

問9 お母さんはゆったりとした気分で、子どもと過ごす時間がありますか。
あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. はい
2. いいえ
3. どちらともいえない

問10 あて名のお子さんは朝食を週に何回食べていますか。
あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

1. 毎日
2. 5~6回
3. 3~4回
4. 1~2回
5. 全く食べない

問 1 1 あて名のお子さんは普段、誰と朝食・夕食を食べていますか。
朝食・夕食のあてはまる答えの番号に 1つだけ○をつけてください。

- | | | | |
|------|---------------|-----------|---------|
| 【朝食】 | 1. 父母（家族）と一緒に | 2. 母と | 3. 父と |
| | 4. 他の大人の誰かと | 5. 子どもだけで | 6. ひとりで |
| 【夕食】 | 1. 父母（家族）と一緒に | 2. 母と | 3. 父と |
| | 4. 他の大人の誰かと | 5. 子どもだけで | 6. ひとりで |

「2. 子育てについての不安・悩み・地域のかかわり」

問 1 2 子育てについて、気軽に相談できる近所の人や友人がいますか。
あてはまる答えの番号に 1つだけ○をつけてください。

- | | |
|-------|--------|
| 1. いる | 2. いない |
|-------|--------|

問 1 3 子育てが地域の人に（もしくは社会で）支えられていると感じますか。
あてはまる答えの番号に 1つだけ○をつけてください。

- | | |
|------------|-------------|
| 1. 十分に感じる | 2. まあまあ感じる |
| 3. あまり感じない | 4. まったく感じない |

問 1 4 希望した時期や時間に放課後児童クラブ※¹などの子育て支援サービスが利用できますか。あてはまる答えの番号に 1つだけ○をつけてください。

- | | |
|--------|---------|
| 1. できる | 2. できない |
|--------|---------|

※1 「放課後児童クラブ」（児童育成クラブ、学童保育とも呼ぶ）とは、共働き家庭など留守家庭の小学校に就学している児童に対して、学校の余裕教室や児童館、公民館などで、放課後等に適切な遊び、生活の場を提供するものです。

問 15 子どもを育てていて良かったと思うことについて、あてはまる答えの番号 すべてに○をつけてください。

1. 家族の結びつきが深まった
2. 兄弟姉妹どうしのふれあいがあって楽しい
3. 子どものおかげで家庭が明るい
4. 子どもとのふれ合いが楽しい
5. 毎日の生活にはりあいがある
6. 子どもを通して自分の友人が増えた
7. 子育てを通して自分の視野が広まった
8. 子どもの成長によるこびを感じる
9. 子どもを通して近所づきあいが広がった
10. その他 ()

問 16 あて名のお子さんの妊娠期から出産までの期間のお母さんの満足感・充実感はいかがでしたか。あてはまる答えの番号に 1つだけ○をつけてください。

- | | |
|------------|-------------|
| 1. 十分あった | 2. まあまああった |
| 3. あまりなかった | 4. まったくなかった |

問 17 あて名のお子さんの乳幼児健診を受け、安心感や満足感が得られましたか。あてはまる答えの番号に 1つだけ○をつけてください。

- | | |
|---------------|----------------|
| 1. 十分得られた | 2. まあまあ得られた |
| 3. あまり得られなかった | 4. まったく得られなかった |
| 5. 受けたことがない | |

問 18 あなたは、初めての子どもが生まれる前に、赤ちゃんのおむつを替えたり食事をさせた経験がありましたか。あてはまる答えの番号に 1つだけ○をつけてください。

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

問 19 子育てに関する情報をどのように入手されていますか。あてはまる答えの番号すべてに○をつけてください。

1. 親族（親・兄弟など）	2. 近所の人・地域の知人・友人
3. 職場の人・サークルの仲間	4. 学校・保育所・幼稚園
5. 産婦人科・小児科	6. 児童館
7. 民生児童委員・主任児童委員	8. 教育センター・家庭相談室
9. 役所・保健所	10. 市町村の広報やパンフレット
11. テレビ・ラジオ・新聞	12. インターネット（パソコン）
13. 携帯用子育てサイト（スマートフォンアプリ含む）	
14. 育児書や子育て雑誌など	15. 情報の入手先がない
16. その他（	）

「3. 子育てと仕事の両立の推進」

問 20 あなたは、「仕事と生活の調和」すなわち「ワーク・ライフ・バランス」という言葉をどの程度ご存じですか。次の中から 1つだけ○をつけてください。

1. 名前も内容も知っている
2. 名前は聞いたことがあるが、内容までは知らない
3. 名前も内容も知らない

問 21 現在の就労状況を（自営業、家族従業者含む）お伺いします。あてはまる答えの番号に 1つだけ○をつけてください。

（1）父親【母子家庭の場合は記載不要】

1. 就労している（フルタイム）
2. 就労している（フルタイムだが育休・介護休業中）
3. 就労している（パートタイム、アルバイト等）
4. 以前は就労していたが、現在は就労していない
5. これまでに就労したことがない

(2) 母親【父子家庭の場合は記載不要】

1. 就労している（フルタイム）
2. 就労している（フルタイムだが育休・介護休業中）
3. 就労している（パートタイム、アルバイト等）
4. 以前は就労していたが、現在は就労していない
5. これまでに就労したことがない

問22 勤務先では産前産後休暇や育児休業制度※³はありますか、また、その制度は利用できますか。

あて名のお子さんの父親・母親別々に答えてください。【専業主婦（夫）家庭、母子・父子家庭の場合はどちらか一方に答えてください。】
それぞれあてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。

- 【父親】
1. 制度があり、職場の理解も得られ、利用できる
 2. 制度はあるが、同僚や上司の理解が得にくく、とりにくい
 3. 制度はあるが、職場の人員体制や勤務実態から、実質、利用できない
 4. 制度自体が無い（又はあるかどうか知らない）
- 【母親】
1. 制度があり、職場の理解も得られ、利用できる
 2. 制度はあるが、同僚や上司の理解が得にくく、とりにくい
 3. 制度はあるが、職場の人員体制や勤務実態から、実質、利用できない
 4. 制度自体が無い（又はあるかどうか知らない）
 5. 出産1年前は、すでに働いていなかった
 6. 出産前後（前後それぞれ1年以内）に離職した

※3 「育児休業制度」とは、子どもが1歳（一定の場合には1歳半）になるまで育児のために休業することができる制度です。休業中の賃金は必ずしも保証されませんが、雇用保険法による育児休業給付を受けることができます。

問 2 3 あて名のお子さんについて、母親または父親が育児休業制度を利用なさいましたか。あてはまる答えの番号 1つだけ ○をつけてください。

- | | |
|-------------------------|------------|
| 1. 母親が利用した | 2. 父親が利用した |
| 3. 母親と父親の両方が利用した | 4. 利用しなかった |
| 5. 育児休業制度がないので、利用できなかった | |

問 2 4 お子さんが病気の回復期であった場合について、あてはまる答えの番号に 1つだけ ○をつけてください。

(回復期の例: ピークは過ぎたが微熱が続く状態、インフルエンザの解熱後数日間)

(1) これまでどのように対応しましたか。

- | |
|-----------------------------|
| 1. 仕事を休んで保護者自身が看護した |
| 2. 祖父母に預けた |
| 3. 民間保育業者(ベビーシッター等)に預けた |
| 4. 病児保育施設に預けた |
| 5. 仕事をしていないため、保護者自身が自宅で看護した |
| 6. その他 () |

(2) 今後どのように対応したいですか。

- | |
|------------------------------|
| 1. 仕事を休んで保護者自身が看護したい |
| 2. 祖父母に預けたい |
| 3. 民間保育業者(ベビーシッター等)に預けたい |
| 4. 病児保育施設に預けたい |
| 5. 仕事をしていないため、保護者自身が自宅で看護したい |
| 6. その他 () |

(3) (1) と (2) の回答が異なった場合、その理由を教えてください。

(例: 自分で看護したいが、仕事を休みづらいため。)

--

次の問25から問29は、一人親家庭の場合は記入しなくて結構です。

12ページの問30に進んでください。

問25 父親・母親の子育てに関する役割分担に関して理想と現実の姿をお伺いします。父親・母親別々に答えてください。理想と現実でそれぞれ、あてはまる番号に**1つだけ**○をつけてください。

【父親】

理 想	現 実
1. もっぱら妻が行う	1. もっぱら妻が行う
2. 主に妻が行うが、夫も手伝う	2. 主に妻が行うが、夫も手伝う
3. 妻も夫も同じように行う	3. 妻も夫も同じように行う
4. 主に夫が行うが、妻も手伝う	4. 主に夫が行うが、妻も手伝う
5. もっぱら夫が行う	5. もっぱら夫が行う

【母親】

理 想	現 実
1. もっぱら妻が行う	1. もっぱら妻が行う
2. 主に妻が行うが、夫も手伝う	2. 主に妻が行うが、夫も手伝う
3. 妻も夫も同じように行う	3. 妻も夫も同じように行う
4. 主に夫が行うが、妻も手伝う	4. 主に夫が行うが、妻も手伝う
5. もっぱら夫が行う	5. もっぱら夫が行う

問28 父親の子育てへの参画の割合が低い理由は何だと思えますか。あてはまる答えの番号にいくつでも○をつけてください。

1. 仕事で子育てをする時間がとれないから
2. 「子育ては女性の仕事」と考えているから
3. 子育て参加を後押しする行政支援が少ないから
4. 子育ては面倒くさいと考えているから
5. その他 ()

問29 父親の子育てへの参画を進めるために必要なことは何だと思えますか。あてはまる答えの番号に2つ○をつけてください。

1. 長時間労働の是正
2. 勤務体系の多様化
3. 休暇の取得促進
4. 職場の理解
5. 社会全体の気運醸成
6. 乳児健診等の休日実施など参加しやすい行政サービス
7. 男性トイレのおむつ替え設備など子育てしやすい環境整備
8. 男性自身の意識改革（子育ての楽しさや大変さへの理解）
9. わからない
10. その他 ()

「4. 子育て支援策の評価・期待」

問30 下記のサービスを知っていたり、これまでに利用したことはありますか。サービスごとに、A、B、Cの「はい」、「いいえ」のどちらかに○をつけてください。

サービスの種類	A 知っている	B 利用している 利用したことがある	C 今後も利用したい 必要時には利用したい
①おおいた子育て応援パスポート※ ⁴	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
②児童館※ ⁵	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
③放課後児童クラブ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
④放課後子ども教室※ ⁶	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑤ファミリー・サポート・センター	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑥いつでも子育てほっとライン※ ⁷	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑦ショートステイ※ ⁸	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑧トワイライトステイ※ ⁹	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑨県や市町村が発行している子育て情報誌	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑩県や市町村が開設している子育て支援サイト	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑪各保健センターでの情報・相談サービス	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑫各地域公民館での家庭教育講座など	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑬教育相談センター・教育相談室	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ

※4 「おおいた子育て応援パスポート」とは、子育て中や妊娠中の方が、「子育て応援店」でパスポートを提示すると、お店・施設が独自に提供する商品の割引やサービスなど様々な特典が受けられる事業です。

※5 「児童館」とは、健全な遊びを通して、子どもの健康を増進し、情操を豊かにすることを目的とした施設です。

※6 「放課後子ども教室」（放課後チャレンジ教室、学びの教室とも呼ぶ）とは、公民館や学校の空き教室等で、放課後2時間程度、地域の大人が指導者となり、勉強やスポーツ・文化芸術活動、地域住民との交流活動等を行うものです。

※7 「いつでも子育てほっとライン」とは、子育てに関する悩みを受け付ける県の電話相談。24時間365日相談に応じています。
(TEL 0120-462-110)

※8 「ショートステイ」とは、保護者の病気など一時的に家庭での子育てが困難になったときに、児童養護施設などにおいて保護を行うことです。(原則7日以内)

※9 「トワイライトステイ」とは、保護者が仕事などで平日の夜間または休日に不在となり家庭での子育てが困難になった場合等に、児童養護施設などで預かることです。

問3 1 あなたのお住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について、あてはまる答えの番号に**1つだけ**○をつけてください。

- | | | | |
|-------------|---|---|--------|
| 1. 満足度が高い | } | → | 問3 2 へ |
| 2. 満足度がやや高い | | | |
| 3. どちらでもない | } | → | 問3 3 へ |
| 4. 満足度がやや低い | | | |
| 5. 満足度が低い | | | |

問3 2 問3 1で「1. 満足度が高い」「2. 満足度がやや高い」と答えた方にお聞きます。どういった点でそのように感じますか。あてはまる答えの番号に**いくつでも**○をつけてください。

1. 子育てを支援する施設やサービスが充実している
2. 地域の雰囲気子どもや子育て家庭に協力的である
3. 親子で気軽に出かけられる場所(居場所)がある
4. 子どもが安心して遊べる場が多い
5. 地域で子育てを支援する設備(トイレ内のおむつ替えコーナーや幼児用便器、乳幼児コーナー、道路の段差解消など)が整っている
6. 同年代の子どもが多い
7. その他()

問35 県では、結婚・子育てに対する前向きな社会機運を醸成するため、九州・山口各県及び経済団体と連携し、インターネットでの動画配信やテレビ、映画館CMの放映や、テレビ番組でイベント情報や婚活支援の取組を紹介する等の「結婚・子育てポジティブキャンペーン」に取り組んでいます。

以下の設問について、あてはまる答えの番号に1つだけ○をつけてください。
(キャンペーン動画公開先 URL

<http://www.pref.oita.jp/site/deai-kekkon-ouen/>)

QRコード



(4) インターネットやテレビCM等でキャンペーン動画をこれまでに見たことがありますか。

1. ある 2. ない

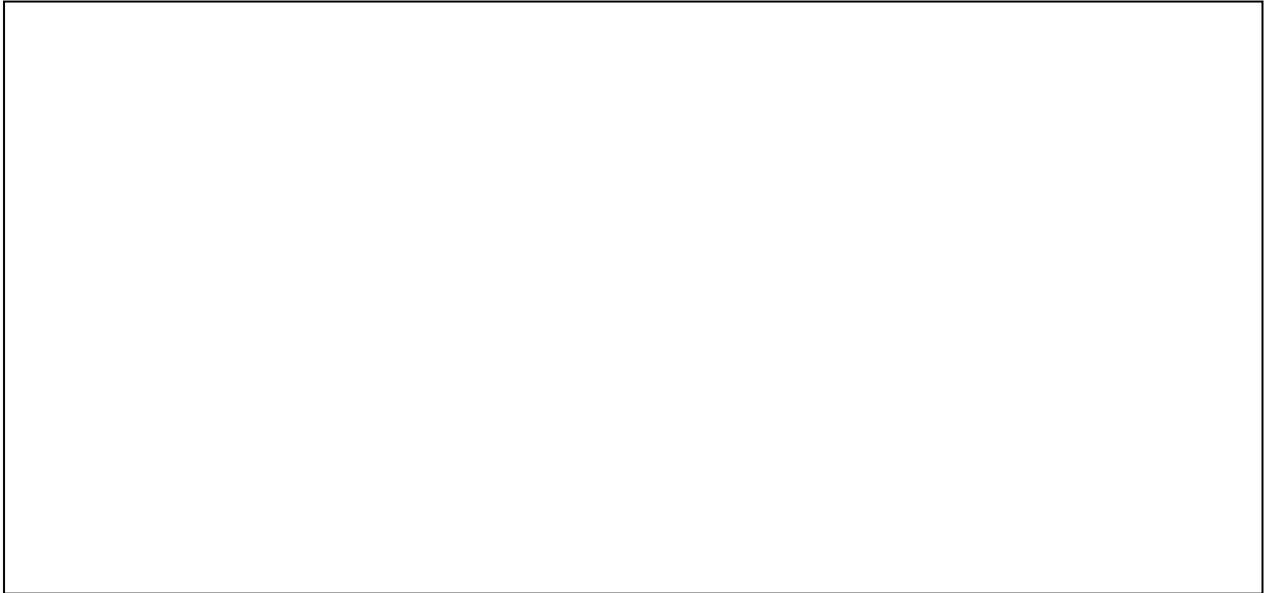
(5) 動画を見てどのような印象を受けましたか。

1. よい印象（プラスイメージ）を受けた
2. わるい印象（マイナスイメージ）を受けた
3. どちらの印象も受けなかった

(6) 結婚支援に関するテレビ番組（イベント情報、婚活支援の取組等）をこれまでに見たことがありますか。

1. ある 2. ない

問 3 6 子育て支援施策に関するご意見やその他のご意見・ご要望がありましたら、自由にご記入下さい。



お手数ですが、今一度記入漏れがないかご確認ください。
ご協力ありがとうございました。

平成 30 年 2 月発行

「子ども・子育て県民意識調査」

発行 大分県福祉保健部 こども未来課

〒870-8501 大分市大手町 3-1-1